

令和7年度

事業報告書  
収支決算書

(自 令和7年4月1日)  
(至 令和8年3月31日)

小田原箱根商工会議所



## 小田原箱根商工会議所の基本理念

- 小田原・箱根地域を世界に誇れる地域にします。
- 小田原箱根商工会議所は、この地域の活力を高めるために諸活動を通じて貢献する名誉を担います。
- 小田原箱根商工会議所は、すべての活動を通して、街づくり、人づくりに果敢に挑戦します。
- 会員と職員は、最善を尽くし、地域貢献することを喜び、誇りとします。



# 目 次

I	総括的概要	1
II	事項別状況	2
1.	定款及び規約等	2
(1)	小田原箱根商工会議所 コンプライアンス委員会設置規程	2
(2)	小田原箱根商工会議所 定款	3
2.	組 織	4
(1)	会 員	4
(2)	特 定 商 工 業 者	7
(3)	役 員	7
(4)	議 員	8
(5)	箱 根 支 部	13
(6)	部 会 長 等	13
(7)	委 員 長 等	14
3.	事 務 局	16
(1)	事 務 局 の 構 成	16
(2)	事 務 局 職 員	17
4.	庶 務	18
(1)	文 書	18
(2)	表 彰	18
(3)	受 彰	22
(4)	慶 弔 その他	23
5.	会 議	25
(1)	議 員 総 会	25
(2)	正 副 会 頭 会 議	31
(3)	常 議 員 会	39
(4)	監 事 会	42
(5)	コンプライアンス委員会	42
(6)	選挙管理委員会	42
(7)	箱 根 支 部 会 議	43
(8)	部 会 会 議	43
(9)	そ の 他 の 会 議	51
(10)	委 員 会	53
(11)	創業・事業承継に関する会議・事業	55
(12)	リカレントスクール	55
(13)	タスクフォース	56
(14)	省エネお助け隊に関する会議・事業	59

(15) 副業人財（人材）の活用事業 .....	59
(16) 教育旅行に関する会議・事業 .....	61
6. 事業 .....	61
(1) 各種事業活動 .....	61
(2) 意見活動 .....	72
(3) 調査・研究 .....	86
(4) 広報 .....	87
(5) 証明・鑑定・検査 .....	87
(6) 信用調査 .....	88
(7) 各種行事 .....	88
(8) 技術・技能の普及検定 .....	91
(9) 取引紹介（照会を含む）あっせん .....	92
(10) 取引紛争のあっせん .....	92
(11) 相談・指導・あっせん等 .....	92
(12) 会員の増強対策 .....	92
(13) 経営改善普及事業（経営支援部） .....	92
7. 登録 .....	100
(1) 法定台帳 .....	100
(2) 任意台帳 .....	100
8. 会館・事務所等 .....	101
(1) 会館 .....	101
9. 関係団体への加入及び連携 .....	101
(1) 日本商工会議所 .....	101
(2) 関東商工会議所連合会 .....	102
(3) 神奈川県商工会議所連合会 .....	102
10. 研修 .....	103
(1) 経営指導員・補助員研修 .....	103
(2) 職員研修等 .....	104
11. 関係団体 .....	105
令和7年度収支決算書 .....	107

令和7年度

事業報告書



## I 総括的概要

働き手と顧客の減少をもたらす不可逆的な人口動態の変化、円安によるエネルギーコストや原材料価格の高騰という逆風に加えて、世界各地に広がる紛争と不安定な国際情勢は、2月末のアメリカとイスラエルによるイラン攻撃により、いよいよ原油と石油由来製品の価格高騰と調達難という形で、企業経営に、より直接的かつ甚大なマイナスの影響を及ぼし始めている。さらには、価値観を異にする他国のリーダーの民主主義と自由主義経済を否定するような言動と政策が世界を混乱に陥れている。

地球規模で経済活動に大きな影響を及ぼす気候変動は進行し続け、今や気候危機と呼ぶべき段階に入った。環境と経済の一体化という視点での脱炭素への取り組みは、当所の会員の多くを占める地域の中小企業、小規模事業者にとっても避けて通ることができない大きな課題であり、同時にビジネスチャンスでもある。

このように地域の中小企業の経営を取り巻く外部環境が複雑に絡み合い予測が難しいまさに不確実な時代において、企業の生き残りをかけた対応が迫られている。

当所は、1. 個々の会員企業の安定的な事業運営と事業の再構築と新規事業への挑戦という積極的な事業展開の支援と、2. 地域の中小企業が活躍できる環境整備という意味のまちづくりという大きな二軸で事業を展開している。

会員の資金需要に応えるべく補助金、助成金、制度融資、働き手不足に対しての副業人材の導入支援、人材定着のための合同入社式や地域で頑張る若手顕彰、事業構想大学院大学、リカレントスクール、B-SHINEなどの人材の育成、「小田原箱根起業スクール」による創業支援、事業承継支援として新たなオープンネームによる仕組みを加えたマッチングプラットフォーム「襷をつなぐ」の展開拡充、会員企業の脱炭素の取り組みを啓発、支援すべく「第4回小田原箱根気候変動アワード」の開催と省エネ診断、地域エネルギー計画策定などのエネルギー関連の取り組み、「小田原箱根商工会議所大博覧会」の拡充、「ゴルフ」や「ラグビー」などのスポーツを通じたまちづくり、海を活かすまちづくり「相模湾からの経済活性化会議」による提言書のとりまとめ、防災の地域内連携など、多角的な事業を積極的に展開している。

当所の運営面では、職員による会員企業への個別支援がより成果を上げられるよう、引き続き、業務改革、新人事制度の運用定着、広報活動の拡充を進めている。結果として会員数は、若干であるが純増で終わることができた。

今後とも地域の中小企業は経済活動を通じて地域の暮らしを下支えしているという自負を持ちつつ、地域での経済循環を基本姿勢として、地域経済の課題と個々の企業の課題の解決に全力で取り組んでいく。

経済という仕組み、道具を使って持続可能で豊かな地域を作っていくのが、地域の総合経済団体としての使命と認識し、関係する全てのステークホルダーの皆さんの知恵を集め、力を合せ、お互いを活かしあう、そんな「つながり」を大切にする小田原箱根商工会議所を目指し、今後も「議論して 行動して 結果を問う」姿勢で活動を展開していく所存である。

小田原箱根商工会議所  
会頭 鈴木 悌介

## II 事項別状況

### 1. 定款及び規約等

令和7年度において下記のとおり諸規定等の設置、変更を行った。

#### (1) 小田原箱根商工会議所 コンプライアンス委員会設置規程

(令和7年7月24日 常議員会決議)

1. 設置の理由 法令・社会的規範の遵守と、健全で透明性の高い組織運営を推進する体制を構築するため本規程を新設。

#### 2. 規程全文

(目的)

第1条 この規程は、本商工会議所の役職員等が法令や社会的規範を遵守し、健全かつ透明性の高い組織運営を実現するため、コンプライアンスに関する体制整備とその推進を担う「コンプライアンス委員会」（以下「委員会」という）を設置し、その運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) コンプライアンスに関する基本方針の策定および見直し
- (2) コンプライアンス体制の現状報告および対応状況の確認
- (3) 所内全体のコンプライアンスに関する統括および監督
- (4) 法令遵守体制の整備・運用に関する企画・推進
- (5) コンプライアンス研修等の企画および実施
- (6) コンプライアンス違反事案の調査および再発防止策の検討
- (7) その他、コンプライアンス推進に必要な事項

(委員会の構成)

第3条 委員会は、次の者により構成する。

- (1) 委員長 1名（専務理事をもって充てる）
- (2) 委員 若干名（監事・会頭が指名する部課長等をもって充てる）
- (3) 必要に応じ、外部有識者を委員とすることができる。

2 委員長は、委員会を代表し、会議を主宰する。

3 委員長に事故があるときは、委員の中から委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

(小委員会)

第4条 委員会は、その職務を補助するために、必要に応じて小委員会を設置することができる。

2 小委員会は、委員会の方針に基づき、実務的な検討および業務の実行を担う組織とする。

3 小委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 委員会の議決事項に関する具体的な調査・検討
- (2) コンプライアンスに関する研修や啓発活動の企画・実施
- (3) その他、委員会が必要と認める事項

4 小委員会は、委員会の指示を受けて業務を行い、その結果を委員会に報告するものとする。

5 委員会の委員長および委員は、必要に応じて小委員会の構成員を兼ねることができる。

(開催)

第5条 委員会は、原則として年1回以上開催する。ただし、委員長が必要と認めたときは、随時開

催することができる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

(守秘義務)

第6条 委員は、委員会において知り得た秘密を他に漏らしてはならない。委員退任後も同様とする。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総務担当部署がこれを担う。

(実施の時期)

附則

この規程は、令和7年8月1日より施行する。

## (2) 小田原箱根商工会議所 定款

(令和7年11月4日 臨時議員総会決議)

1. 変更の理由 会員事業の専門化・多様化に伴い、その実態を名称に反映させるため。

2. 変更箇所 アンダーラインは変更部分

現 行	改 正
<p>(目的)</p> <p>第47条 本商工会議所に、会員が営んでいる主要な事業の種類ごとに、それぞれの事業の適切な改善発達を図るために、次の部会を置く。</p> <p>(1) 商業部会 (2) 工業ものづくり部会 (3) 観光飲食部会 (4) 建設・不動産部会 (5) 金融庶業部会 (6) 交通運輸部会</p> <p>2 会員は、その営んでいる主要な事業に係る部会に属する。</p> <p>3 会員が主要な事業を2以上営んでいる場合は、2以上の部会に所属して意見を述べ、又は表決に加わることができる。</p> <p>4 前項の規定により会員が2以上の部会に属している場合においては、あらかじめ本人の希望によって定める何れか一部会においてのみ、2号議員に選任され、又は当該議員を選任することができる。</p> <p>5 第12条(表決権)の規定は、部会の表決及び選挙について適用又は準用する。</p> <p>6 部会は部会事業の円滑な実施を図るために、部会に小部会を置くことができる。</p>	<p>(部会)</p> <p>第47条 本商工会議所に、会員が営んでいる主要な事業の種類ごとに、それぞれの事業の適切な改善発達を図るために、次の部会を置く。</p> <p>(1) 商業部会 (2) 工業ものづくり部会 (3) 観光飲食部会 (4) 建設・不動産部会 (5) <u>金融・専門サービス部会</u> (6) 交通運輸部会</p> <p>2 会員は、その営んでいる主要な事業に係る部会に属する。</p> <p>3 会員が主要な事業を2以上営んでいる場合は、2以上の部会に所属して意見を述べ、又は表決に加わることができる。</p> <p>4 前項の規定により会員が2以上の部会に属している場合においては、あらかじめ本人の希望によって定める何れか一部会においてのみ、2号議員に選任され、又は当該議員を選任することができる。</p> <p>5 第12条(表決権)の規定は、部会の表決及び選挙について適用又は準用する。</p> <p>6 部会は部会事業の円滑な実施を図るために、部会に小部会を置くことができる。</p>
新設	<p>附則</p> <p><u>(実施の時期)</u></p> <p><u>第47条(部会)の改正規定は、令和7年11月4日から実施する。</u></p>

## 2. 組織

### (1) 会 員

ア 会員数（令和8年3月31日現在）

（ア）会員数

区 分	前年度末現在 会 員 数	新規加入者数	脱 退 者 数	年 度 末 現 在 会 員 数
個 人	642	74	67	649
法 人	2,370	85	87	2,368
団 体	51	1	0	52
計	3,063	160	154	3,069

### 年度別会員入退会者明細

年 度 (4/1~3/31)	前年度末現在 会 員 数	新規加入者数	脱 退 者 数	年 度 末 現 在 会 員 数
平成 18	3,428	122	150	3,400
19	3,400	143	172	3,371
20	3,371	135	170	3,336
21	3,336	108	163	3,281
22	3,281	138	122	3,297
23	3,297	143	152	3,288
24	3,288	157	139	3,306
25	3,306	122	185	3,243
26	3,243	116	221	3,138
27	3,138	108	141	3,105
28	3,105	135	132	3,108
29	3,108	132	141	3,099
30	3,099	190	127	3,162
令和 元	3,162	125	170	3,117
2	3,117	116	115	3,118
3	3,118	171	97	3,192
4	3,192	129	331	2,990
5	2,990	158	117	3,031
6	3,031	140	108	3,063
7	3,063	160	154	3,069

## (イ) 業種別会員数

業 種 別	会員数	業 種 別	会員数	業 種 別	会員数
<b>商 業</b>		<b>観光飲食</b>		信用組合	1
小 売	411	ホテル・旅館	114	質 屋	2
卸	154	土 産 品 店	35	貸 金 業	0
新聞販売	1	飲 食 店	280	証 券 業	6
木材建材	14	寿 司	12	生 命 保 険	9
カメラ店	5	喫 茶	24	損 害 保 険	5
理 容	8	弁 当 製 造	3	保 険 代 理 業	27
美 容	54	団 体	17	事 業 組 合	6
遊 技 場	12	そ の 他	79	税 務 事 務 所	41
浴 場	0	計	<b>564</b>	法 律 事 務 所	35
貸 ビ ル	20	<b>建設・不動産</b>		医 師	38
クリーニング	14	土 木 ・ 建 築	241	団 体 ・ そ の 他	45
警 備 会 社	4	電 気 工 事	71	そ の 他	225
そ の 他	105	水 道 管 工 事	57	計	<b>486</b>
計	<b>802</b>	室 内 装 飾	17	<b>交通運輸</b>	
<b>工業ものづくり</b>		左 官	4	旅 客 輸 送	18
機械製・加工	53	鉄 工 建 設	21	貨 物 運 輸 倉 庫	58
写真関連	1	冷 暖 房 工 事	22	自 動 車 整 備	37
自動車部品製造	19	瓦 ・ タ イ ル	2	事 業 団 体	2
食 品	48	造 園 業	23	ガソリンスタンド	2
印刷・製本	16	塗 装 業	43	自 動 車 販 売	32
電気・電子	19	不 動 産 業	93	そ の 他	12
製紙・紙器	8	測 量 ・ 設 計	28	計	<b>161</b>
鉄工・鋼材	16	建 具	20	<b>合 計</b>	<b>3,069</b>
化学・光学	6	石 材	20		
薬品・化粧品	15	ビ ル ・ 清 掃	24		
精密機械	22	団 体 ・ そ の 他	34		
繊維・寝具	0	計	<b>720</b>		
公共事業	8	<b>金融・専門サービス</b>			
木製品・加工	39	普 通 銀 行	17		
そ の 他	66	信 託 銀 行	1		
計	<b>336</b>	信 用 金 庫	28		

## (ウ) 地域別・部会別会員

地区	部会	商 業	工 業 ものづくり	観 光 飲 食	建 設 不動産	金 融 専門サービス	交 通 運 輸	合 計
栄	町	167	13	103	42	84	5	414
浜	町	19	11	10	7	8	10	65
本	町	39	19	35	16	37	1	147
南	町	17	3	4	4	8	0	36
川 東 地 区		154	72	42	182	69	45	564
川 西 地 区		264	152	97	327	146	73	1,059
箱	根	78	11	254	74	25	8	450
湯	河 原	15	3	8	10	8	0	44
足	柄 上	15	25	2	27	16	11	96
南 足 柄 市		11	22	2	20	14	5	74
そ の 他		23	5	7	11	71	3	120
計		802	336	564	720	486	161	3,069

## イ 委員会・協議会等 (令和7年11月3日迄)

## (ア) 委員会

委 員 会 名	委員数	活 動 内 容
会 員 増 強	21名	会員増強に関する事項並びに会員サービスの検討
D X 推 進	19名	会員事業所のデジタル化、DXの推進による生産性の向上、事業再構築の機会をはかる
地 域 経 済 循 環	25名	地域経済を好循環させ地域資源を最大限に活かし、さまざまな角度から検証していく
防 災	24名	行政・自治体との連携した取組、BCPの啓発

## ウ 委員会・協議会等 (令和8年3月31日現在)

## (ア) 委員会

委 員 会 名	委員数	活 動 内 容
会 員 増 強	21名	会員増強に関する事項並びに会員サービスの検討
防 災	25名	行政・自治体との連携した取組、BCPの啓発
地 域 経 済 循 環	25名	地域経済を好循環させ地域資源を最大限に活かし、さまざまな角度から検証していく
人 財 開 発 ・ 雇 用	21名	人手不足解消に向けた人財確保・育成、多様な働き方の検討

## (2) 特定商工業者

令和7年度特定商工業者（令和7年4月1日、基準日現在において6月以上引き続き当所管内である小田原市・箱根町に営業所等を有する商工業者のうち、地区内の営業所等で常時使用する従業員の数が20人〔商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者については5人〕以上であるか、資本金額又は払込済出資総額が300万円以上の事業所）の数は次の通り。

区 分	特定商工業者数	内 訳	
		会 員 数	非 会 員 数
個 人	16	16	0
法 人	1,843	1,752	91
計	1,859	1,768	91

## (3) 役 員

ア 各役員の定数及び実数（令和8年3月31日現在）

区 分	定 数	実 数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専 務 理 事	1名	1名
常 議 員	30名	30名
監 事	3名	3名

イ 役員氏名、企業の名称、企業上の地位（令和8年3月31日現在）

役 名	議員種類	氏 名	事 業 所 名	役 職 名	所 在 地
会 頭	2号	鈴木 悌介	(株) 鈴 廣 蒲 鉾 本 店	取締役相談役	小田原市風祭245
副 会 頭	3号	遠藤 康弘	さ が み 信 用 金 庫	理 事 長	小田原市浜町1-4-28
副 会 頭	3号	原 正 樹	小 田 原 ガ ス (株)	代表取締役社長	小田原市扇町1-30-13
副 会 頭	3号	秋元 美里	(株) ま る だ い 運 輸 倉 庫	代表取締役社長	小田原市成田480-5
副 会 頭	3号	西島 庸吉	箱根温泉旅館ホテル協同組合	理 事 長	箱根町湯本211-1
専務理事		山本 博文	小田原箱根商工会議所	専 務 理 事	小田原市本町4-2-39
常 議 員	1号	丸田 茂晴	(株) マ ル タ	代 表 取 締 役	小田原市城山3-23-13
常 議 員	3号	古川 剛士	(株) 古 川	代表取締役社長	小田原市寿町1-2-32
常 議 員	3号	飯沼 寛雄	(株) 東 華 軒	会 長	小田原市酒匂1-3-5
常 議 員	3号	瀬戸 良幸	瀬 戸 建 設 (株)	代 表 取 締 役	小田原市久野2267
常 議 員	2号	佐藤 祐一	(株) 横 浜 銀 行 小 田 原 支 店	支 店 長	小田原市栄町2-7-36
常 議 員	3号	水上 秀博	(株) 小 田 急 箱 根	取 締 役 社 長	小田原市城山1-15-1
常 議 員	3号	神戸 洋一	(株) 小 田 原 百 貨 店	代 表 取 締 役	小田原市栄町2-7-8
常 議 員	2号	小西 正宏	(株) 中 村 屋	取 締 役 会 長	小田原市栄町1-5-22

役名	議員種類	氏名	事業所名	役職名	所在地
常議員	2号	新保克紀	(株)ダイドーフォワード	ダイナシテイ人 支配人	小田原市中里208
常議員	2号	高橋台一	(株)菜の花	取締役会長	小田原市南町1-5-22
常議員	2号	鈴木大介	ゼロワン(株)	代表取締役	小田原市寿町1-1-12
常議員	2号	石綿正道	小田原市商店街連合会	監事	小田原市本町4-2-39
常議員	2号	神山章	(株)小田原魚市場	代表取締役社長	小田原市早川1-10-1
常議員	1号	田嶋政嗣	ヤオマサ(株)	代表取締役社長	小田原市前川183-13
常議員	1号	高橋眞己	万葉倶楽部(株)	取締役副社長	小田原市栄町1-14-48
常議員	2号	生田久貴	(株)ミクニ	代表取締役社長	小田原市久野2480
常議員	2号	内田治光	相洋産業(株)	代表取締役	小田原市堀之内31
常議員	3号	石川健児	富士フィルム(株) 神奈川事業場	神奈川事業場長	南足柄市中沼210
常議員	1号	川村豊彦	Meiji Seika ファルマテック(株)	代表取締役社長	小田原市鴨宮1056
常議員	2号	市川聡	サンネット(株)	代表取締役社長	小田原市栄町1-6-1
常議員	2号	江島賢	(株)丸江	代表取締役	小田原市栄町2-13-6
常議員	2号	中村昌一郎	パナック工業(株)	代表取締役社長	開成町吉田島4301
常議員	3号	安藤昭	富士屋ホテル(株)	代表取締役社長	箱根町宮ノ下359
常議員	2号	椎野雅之	(株)しいの食品	代表取締役	小田原市成田939
常議員	3号	倉田雅史	(株)東海ビルメンテナンス	代表取締役	小田原市本町1-13-6
常議員	2号	藤井香大	(有)小田原不動産	代表取締役	小田原市栄町2-11-8
常議員	2号	鈴木達之	司建設(株)	代表取締役	小田原市北ノ窪452
常議員	2号	中村正実	(株)ダイトー建設不動産	取締役社長	小田原市栢山506-1
常議員	2号	相原金太郎	相原興業(株)	取締役会長	小田原市扇町4-7-30
常議員	1号	柴田直明	(株)オールワンロジ	代表取締役	小田原市浜町1-1-42
監事		高田喜好	(有)小田原保険サービス	代表取締役	小田原市南鴨宮3-4-12
監事		岩瀬忠司	岩瀬不動産(有)	代表取締役	小田原市鴨宮692
監事		秋山勝	秋山勝税理士事務所	代表	小田原市城山3-24-5
顧問		鈴木茂男	箱根温泉旅館ホテル協同組合	相談役	箱根町湯本211-1

#### (4) 議員

ア 各号議員の定数および実数（令和8年3月31日現在）

区分	定数	実数
1号議員	46	46
2号議員	31	31
3号議員	13	13
計	90	90

イ 各号議員の氏名、企業の名称、企業上の地位（令和8年3月31日現在）

議員	氏名	企業の名称	地位	所在地
1号	丸田茂晴	(株) マ ル タ	代表取締役	小田原市城山3-23-13
1号	田嶋政嗣	ヤ オ マ サ (株)	代表取締役社長	小田原市前川183-13
1号	高橋眞己	万葉倶楽部(株)	取締役副社長	小田原市栄町1-14-48
1号	川村豊彦	Meiji Seika ファルマテック(株)	代表取締役社長	小田原市鴨宮1056
1号	柴田直明	(株) アールワンロジ	代表取締役	小田原市浜町1-1-42
1号	三宅常公	(株) アベストミヤケ	取締役会長	小田原市本町1-4-4
1号	石森公夫	マルセン(株)	代表取締役	小田原市城山1-3-20
1号	杉崎尚人	(有) おむろ・アカデミー	代表取締役	小田原市蓮正寺124-2
1号	山口宏幸	(株) 城山測量設計	代表取締役	小田原市穴部523-8
1号	石黒太郎	小田原蒲鉾協同組合	代表理事	小田原市本町3-4-17
1号	原眞示	(株) 小田急リゾーツ	代表取締役	小田原市栄町2-7-25
1号	鈴木輝元	西湘自動車工業(株)	代表取締役会長	小田原市西大友247-1
1号	川田俊介	(有) 川田製作所	代表取締役	小田原市中新田294-1
1号	瀬戸互	(株) 小田原ジムキ	代表取締役	小田原市浜町1-2-5
1号	関野功	アソー熱工業(株)	代表取締役	小田原市中曾根31-12
1号	保科真史	平安レイサービス(株)	事業本部冠婚統括次長	小田原市扇町4-8-28
1号	鈴木志卓	(有) 小田原タウンサービス	代表取締役	小田原市栄町2-1-3
1号	杉崎勝成	(株) 杉崎工務店	代表取締役社長	小田原市寿町4-9-26
1号	市川将史	(株) 鮑屋	代表取締役社長	小田原市早川1-4-10
1号	露木清勝	(株) 露木木工所	代表取締役	小田原市早川2-2-15
1号	久津間裕行	久津間製粉(株)	代表取締役	小田原市久野2358
1号	武藤真広	(株) 藤和不動産	代表取締役	小田原市本町3-6-20
1号	野村尚廣	箱根登山バス(株)	取締役社長	小田原市東町5-33-1
1号	金宮秀典	日本ベストミート(株)	代表取締役社長	小田原市鴨宮7-1
1号	濱野兼利	ハマノ精機(株)	代表取締役	小田原市久野868
1号	坂上一仁	ライオン(株) 小田原工場	工場長	小田原市田島100
1号	田村洋一	(株) 田むら銀かつ亭	代表取締役	箱根町強羅1300-573
1号	山口徹	日本新薬(株) 小田原総合製剤工場	工場長	小田原市桑原676-1
1号	樋口敦士	H a m e e (株)	代表取締役会長	小田原市栄町2-12-10
1号	井島章博	(有) 井島商店	代表取締役	足柄下郡箱根町湯本637
1号	立山和也	(有) 影島塗装	代表取締役	小田原市新屋273-1
1号	宮崎美孝	花王(株) 小田原事業場	事業場代表 小田原工場長	小田原市寿町5-3-28
1号	牧野澄世	(株) なつよ	代表取締役	小田原市早川1-4-17
1号	加藤諭	加藤建設(株)	代表取締役	小田原市栄町2-12-28
1号	白仁隆文	(有) レントオール小田原	代表取締役	小田原市鬼柳172-14

議員	氏名	企業の名称	地位	所在地
1号	藪田直秀	ヤブタ塗料(株)	代表取締役	小田原市本町2-4-18
1号	高井哲也	(株) マルク	代表取締役	小田原市本町2-4-23
1号	里見昌宏	(株) 稲妻屋	代表取締役社長	小田原市寿町2-5-20
1号	櫻井泰行	(有) タイコ一	代表取締役	小田原市中町1-15-13
1号	橋山真人	文化堂印刷(株)	執行役員総務部統括	小田原市寿町1-10-20
1号	高橋康徳	小田原紙器工業(株)	代表取締役社長	小田原市南町4-1-48
1号	飯塚章洋	富士フイルムビジネスイノベーション(株) 竹松事業所	執行役員 竹松事業所長	南足柄市竹松1600
1号	浅野達也	(有) 浅野商店	専務取締役	小田原市東町1-13-33
1号	曾我良成	小田原報徳自動車(株)	代表取締役	小田原市浜町1-6-8
1号	河野精一郎	(株) 花政	代表取締役	小田原市栄町2-11-23
1号	原 聡	(株) ジェイコム湘南・神奈川西湘局	局長	小田原市栄町1-5-17

以上、1号議員46名

議員	氏名	企業の名称	地位	所在地
2号	鈴木悌介	(株) 鈴廣蒲鉾本店	取締役相談役	小田原市風祭245
2号	佐藤祐一	(株) 横浜銀行小田原支店	支店長	小田原市栄町2-7-36
2号	小西正宏	(株) 中村屋	取締役会長	小田原市栄町1-5-22
2号	新保克紀	(株) ダイドーフォワード	ダイナシテイ支配人	小田原市中里208
2号	高橋台一	(株) 菜の花	取締役会長	小田原市南町1-5-22
2号	鈴木大介	ゼロワゴン(株)	代表取締役	小田原市寿町1-1-12
2号	石綿正道	小田原市商店街連合会	監事	小田原市本町4-2-39
2号	神山章	(株) 小田原魚市場	代表取締役社長	小田原市早川1-10-1
2号	内田治光	相洋産業(株)	代表取締役	小田原市堀之内31
2号	市川聡	サンネット(株)	代表取締役社長	小田原市栄町1-6-1
2号	江島賢	(株) 丸江	代表取締役	小田原市栄町2-13-6
2号	中村昌一郎	パナック工業(株)	代表取締役社長	開成町吉田島4301
2号	椎野雅之	(株) しいの食品	代表取締役	小田原市成田939
2号	藤井香大	(有) 小田原不動産	代表取締役	小田原市栄町2-11-8
2号	鈴木達之	司建設(株)	代表取締役	小田原市北ノ窪452
2号	中村正実	(株) ダイト一建設不動産	取締役社長	小田原市栢山506-1
2号	相原金太郎	相原興業(株)	取締役会長	小田原市扇町4-7-30
2号	中戸川洋	(株) 中戸川	代表取締役	小田原市栄町1-16-5
2号	兼山淳	(株) イトーヨーカ堂 小田原店	店長	小田原市中里296-1
2号	高橋健一	三菱ガス化学(株) 山北工場	工場長	山北町岸950

議員	氏名	企業の名称	地位	所在地
2号	清水 亮	東京電力パワーグリッド(株)小田原支社	小田原支社長	小田原市本町1-9-25
2号	青山 恵美	(株)ハイ・テック	代表取締役	小田原市西酒匂2-7-17
2号	宮地 博篤	(株)西武・プリンスホテルズ ワールドワイド	箱根地区総支配人	箱根町元箱根144
2号	石村 隆生	奥箱根観光(株)	代表取締役社長	箱根町仙石原1251
2号	新田 栄一	(有)だるま料理店	特別顧問	小田原市本町2-1-30
2号	外郎藤右衛門	(株)ういろう	代表取締役	小田原市本町1-13-17
2号	勝俣 徳彦	(株)勝俣組	代表取締役	箱根町宮城野913
2号	石塚 順一	(株)相州不動産	代表取締役	小田原市栄町2-4-5
2号	秋山 隆一郎	(株)秋山設計	代表取締役	小田原市下新田220-3
2号	江成 健一	税理士法人エナリ	代表社員税理士	小田原市城山3-25-23
2号	川口 洋	伊豆箱根鉄道(株)大雄山線管理所	管区長	小田原市栄町1-1-5

以上、2号議員31名

議員	氏名	企業の名称	地位	所在地
3号	遠藤 康弘	さがみ信用金庫	理事長	小田原市浜町1-4-28
3号	原 正樹	小田原ガス(株)	代表取締役社長	小田原市扇町1-30-13
3号	秋元 美里	(株)まるだい運輸倉庫	代表取締役社長	小田原市成田480-5
3号	西島 庸吉	箱根温泉旅館ホテル協同組合	理事長	箱根町湯本211-1
3号	古川 剛士	(株)古川	代表取締役社長	小田原市寿町1-2-32
3号	飯沼 寛雄	(株)東華軒	会長	小田原市西酒匂1-3-54
3号	瀬戸 良幸	瀬戸建設(株)	代表取締役	小田原市久野2267
3号	水上 秀博	(株)小田急箱根	取締役社長	小田原市城山1-15-1
3号	神戸 洋一	(株)小田原百貨店	代表取締役	小田原市栄町2-7-8
3号	生田 久貴	(株)ミクニ	代表取締役社長	小田原市久野2480
3号	石川 健児	富士フィルム(株)神奈川事業場	神奈川事業場長	南足柄市中沼210
3号	安藤 昭	富士屋ホテル(株)	代表取締役社長	箱根町宮ノ下359
3号	倉田 雅史	(株)東海ビルメンテナンス	代表取締役	小田原市本町1-13-6

以上、3号議員13名

ウ その他参考事項 年度内における異動（職務執行者変更）

役職名	企業の名称	新役員・議員	旧役員・議員	変更月日
議員	(株)ジェイコム湘南・神奈川 西湘局	原 総	平林 達樹	4月1日
常議員	(株)ダイドーフォワード	新保 克紀	船水 宣邦	4月8日
議員	東京電力パワーグリッド(株)小田原支社	清水 亮	川口 龍一	7月1日
議員	ライオン(株)小田原工場	坂上 一仁	吉村 耕太郎	1月1日

## エ 新任役員

(副会頭)	原 正樹	小田原ガス(株)	代表取締役
(副会頭)	秋元 美里	㈱まるだい運輸倉庫	代表取締役社長
(副会頭)	西島 庸吉	箱根温泉旅館ホテル協同組合	理事長
(常議員)	丸田 茂晴	マルタ(株)	代表取締役
(常議員)	石綿 正道	小田原市商店街連合会	監事
(常議員)	神山 章	小田原魚市場	代表取締役社長
(常議員)	中村昌一郎	パナック工業(株)	代表取締役社長
(常議員)	鈴木 達之	司建設(株)	代表取締役
(常議員)	生田 久貴	㈱ミクニ	代表取締役社長
(常議員)	中村 正実	㈱ダイトー建設不動産	取締役社長
(常議員)	柴田 直明	㈱アールワンロジ	代表取締役
(監 事)	岩瀬 忠司	岩瀬不動産(有)	代表取締役
(監 事)	秋山 勝	秋山勝税理士事務所	代表
(顧問)	鈴木 茂男	箱根温泉旅館ホテル協同組合	相談役

## オ 新任議員

(議 員)	外郎藤右衛門	㈱ういろう	代表取締役
(議 員)	石森 公夫	マルセン(株)	代表取締役
(議 員)	山口 宏幸	㈱城山測量設計	代表取締役
(議 員)	鈴木 輝元	西湘自動車工業(株)	代表取締役会長
(議 員)	関野 功	アソー熱工業(株)	代表取締役
(議 員)	市川 将史	㈱鮑屋	代表取締役社長
(議 員)	武藤 真広	㈱藤和不動産	代表取締役
(議 員)	金宮 秀典	日本ベストミート(株)	代表取締役社長
(議 員)	濱野 兼利	ハマノ精機(株)	代表取締役
(議 員)	立山 和也	(有)影島塗装	代表取締役
(議 員)	加藤 諭	加藤建設(株)	代表取締役
(議 員)	橋山 真人	文化堂印刷(株)	執行役員総務部統括
(議 員)	曾我 良成	小田原報徳自動車(株)	代表取締役
(議 員)	河野精一郎	㈱花政	代表取締役
(議 員)	牧野 澄世	㈱なつよ	代表取締役

## カ 退任役員

(副会頭)	鈴木 茂男	箱根温泉旅館ホテル協同組合	相談役
(副会頭)	岩瀬 忠司	岩瀬不動産(有)	代表取締役
(副会頭)	生田 久貴	㈱ミクニ	代表取締役社長
(常議員)	米山 典行	㈱小田原魚市場	取締役相談役
(常議員)	清 康夫	㈱フジミ	会長
(常議員)	譲原 彰	譲原建設(株)	代表取締役会長

(常議員) 芝 京子 (株)アーキテクトホンダ 代表取締役  
 (常議員) 奥山 恵子 (株)まるだい運輸倉庫 代表取締役会長  
 (常議員) 原 正樹 小田原ガス(株) 代表取締役  
 (常議員) 丸田 茂晴 小田原市商店街連合会 会長  
 (常議員) 宮崎 美孝 花王(株)小田原事業所 工場長  
 (監 事) 大田和俊彦 大田和俊彦事務所 公認会計士・税理士

キ 退任議員

(議 員) 峠 千秋 (株)峠製作所 取締役会長  
 (議 員) 三上 誠司 (株)三上工業 取締役会長  
 (議 員) 太田 忠 (株)太田機械 代表取締役会長  
 (議 員) 小川 正文 (有)ケーオーハウジング 取締役  
 (議 員) 阿部 正弘 (株)阿部製作所 取締役会長  
 (議 員) 山岸 功治 山岸(株) 代表取締役  
 (議 員) 金宮 弘文 カナミヤ食品(株) 代表取締役  
 (議 員) 前田 豊 学校法人国際学園 理事長  
 (議 員) 岩崎 明博 西湘ビルメンテナンス協同組合 副理事長  
 (議 員) 牧野 澄世 アヴィ(株) 代表取締役

(5) 箱根支部 (令和8年3月31日現在)

役名	氏名	企業名	地位
支部長	西島庸吉	箱根温泉旅館ホテル協同組合	理事長
副支部長	井島章博	(有)井島商店	代表取締役
〃	田村洋一	(株)田むら銀かつ亭	代表取締役

(6) 部会長等 (令和8年3月31日現在の各部会長・副部会長の氏名、企業の名称および地位)

部会	役名	氏名	企業名	地位
商業部会	部会長	丸田茂晴	(株)マ ル タ	代表取締役
	副部会長	神戸洋一	(株)小田原百貨店	代表取締役
	〃	中戸川洋	(株)中戸川	代表取締役
	〃	高橋真己	万葉倶楽部(株)	取締役副社長
工業ものづくり部会	部会長	古川剛士	(株)古 川	代表取締役社長
	副部会長	内田治光	相洋産業(株)	代表取締役
	〃	石川健児	富士フィルム(株)神奈川事業場	神奈川事業場長
	〃	川村豊彦	Meiji Seikaファルマテック(株)	代表取締役社長
観光飲食部会	〃	露木清勝	(株)露木木工所	代表取締役
	部会長	飯沼寛雄	(株)東 華 軒	会 長
	副部会長	椎野雅之	(株)しいの食品	代表取締役
〃	宮地博篤	(株)西武・プリンスホテルズ ワンルードワイズ	箱根地区 総支配人	

部 会	役 名	氏 名	企 業 の 名 称	地 位
	副部長	石 村 隆 生	奥 箱 根 観 光 (株)	代表取締役社長
	〃	新 田 栄 一	(有) だ る ま 料 理 店	特 別 顧 問
建 設 ・ 不 動 産 部 会	部 会 長	瀬 戸 良 幸	瀬 戸 建 設 (株)	代 表 取 締 役
	副部長	倉 田 雅 史	(株) 東 海 ビ ル メ ン テ ナ ス	代 表 取 締 役
	〃	藤 井 香 大	(有) 小 田 原 不 動 産	代 表 取 締 役
	〃	鈴 木 達 之	司 建 設 (株)	代 表 取 締 役
金 融 ・ 専 門 サ ー ビ ス 部 会	部 会 長	佐 藤 祐 一	(株) 横 浜 銀 行 小 田 原 支 店	支 店 長
	副部長	江 成 健 一	税 理 士 法 人 エ ナ リ	代 表 社 員 税 理 士
	〃	原 聡	(株) ジェイコム湘南・神奈川西湘局	局 長
	〃	松 崎 英 一	さ が み 信 用 金 庫	常 務 理 事
交 通 運 輸 部 会	部 会 長	水 上 秀 博	(株) 小 田 急 箱 根	取 締 役 社 長
	副部長	相 原 金 太 朗	相 原 興 業 (株)	取 締 役 会 長
	〃	柴 田 直 明	(株) ア ー ル ワ ン ロ ジ	代 表 取 締 役
	〃	川 口 洋	伊豆箱根鉄道(株)大雄山線管理所	管 区 長
	〃	野 村 尚 廣	箱 根 登 山 バ ス (株)	取 締 役 社 長
	〃	鈴 木 輝 元	西 湘 自 動 車 工 業 (株)	代 表 取 締 役 会 長
	〃	曾 我 良 成	小 田 原 報 徳 自 動 車 (株)	代 表 取 締 役

## (7) 委員長等

### ア 委員会 (令和7年11月3日迄)

委 員 会 名	委員長名	企 業 の 名 称	地 位
会 員 増 強	柴 田 直 明	(株) ア ー ル ワ ン ロ ジ	代 表 取 締 役
防 災	鈴 木 達 之	司 建 設 (株)	代 表 取 締 役
地 域 経 済 循 環	佐 藤 祐 一	(株) 横 浜 銀 行 小 田 原 支 店	支 店 長
D X 推 進	市 川 聡	サ ン ネ ッ ト (株)	代 表 取 締 役 社 長

### イ 委員会 (令和7年11月4日以降)

委 員 会 名	委員長名	企 業 の 名 称	地 位
会 員 増 強	柴 田 直 明	(株) ア ー ル ワ ン ロ ジ	代 表 取 締 役
防 災	鈴 木 達 之	司 建 設 (株)	代 表 取 締 役
地 域 経 済 循 環	佐 藤 祐 一	(株) 横 浜 銀 行 小 田 原 支 店	支 店 長
人財開発・雇用委員会	関 野 功	ア ソ ー 熱 工 業 (株)	代 表 取 締 役

ウ 小規模事業者経営改善資金融資審査会（令和8年3月31日現在）

役名	氏名	役職名
委員長	山本 博文	小田原箱根商工会議所専務理事
委員	丸田 茂晴	小田原箱根商工会議所常議員
〃	飯沼 寛雄	小田原箱根商工会議所常議員
〃	江成 健一	小田原箱根商工会議所議員
〃	川口 將明	箱根温泉旅館ホテル協同組合事務局長

エ 選挙管理委員（令和8年3月31日現在）

役名	氏名	役職名
委員長	山本 博文	小田原箱根商工会議所専務理事
委員	古谷 敏幸	古谷商事(有)取締役会長
〃	古川 孝昭	(株)魚國商店代表取締役
〃	堀 俊一	共同冷蔵(株)代表取締役

オ 青年部（令和8年3月31日現在）

役名	氏名	企業の名称	住所
会長	稲葉 潤	(株)アクアサービス	箱根町宮城野1324-74
専務理事兼 筆頭副会長	椎野 託実	(株)E D E N	小田原市桑原194
副会長	澤田 勇太	小田原フラワー	小田原市城山1-4-19
〃	渡辺 大介	(株)アベストミヤケ	小田原市本町1-4-4
〃	國安 則至	(株)中村屋	小田原市栄町1-5-22
〃	池田 大樹	ドリームワークス(株)	小田原市本町1-10-30
〃	後藤 健太郎	(有)判田屋	小田原市田島734-11

カ 女性会（令和8年3月31日現在）

役名	氏名	企業の名称	住所
会長	鈴木智恵子	鈴 廣 かまぼこ(株)	小田原市風祭245
副会長	鈴木まがね	フロンティア1(株)	小田原市寿町1-1-12

キ タスクフォース（令和8年3月31日現在）

委員会名	委員長名	企業の名称	地位
気候変動	中村昌一郎	パナック工業(株)	代表取締役社長
スポーツによるまちづくり	梶原 健	(株)M A K U R E A L	代表取締役
E C H O	原 正樹	小田原ガス(株)	代表取締役社長
ゴルフフェスティバル	渡辺 大介	(株)アベストミヤケ	取締役社長

### 3. 事務局

#### (1) 事務局の構成

部課名	所掌事務の概要	職員数
総務課	<p>○庶務、経理、管理、共済事業及び他の所掌に属さない業務</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国・県・市・町等に対する意見具申、建議要望に関する事</li> <li>2. 定款・規約・組織等に関する事</li> <li>3. 庶務・人事・文書の收受発送、儀典事務に関する事</li> <li>4. 会員の加入脱退、議員の選挙に関する事</li> <li>5. 会員表彰式等の開催に関する事</li> <li>6. 会員大会の開催に関する事</li> <li>7. 会計並びに物品発注に関する事</li> <li>8. 会館の運営管理に関する事</li> <li>9. 法定台帳の作成運用に関する事</li> <li>10. 共済事業・労働保険事務組合の管理運営</li> <li>11. 広報の編集・刊行</li> <li>12. 貿易関係証明に関する事</li> </ol> <p>○議員総会、常議員会、委員会等の運営</p> <p>○商工技術検定業務に関する事</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 検定試験の実施</li> <li>2. 日本珠算連盟小田原支部の運営</li> </ol> <p>○県西地域経済懇話会に関する事</p> <p>○電算業務に関する事</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 所内システムの管理運用</li> <li>2. ホームページの管理運用に関する事</li> <li>3. 業務の企画、調整、報告に関する事</li> </ol>	11人
経営支援部	<p>○経営改善普及事業の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営改善に関する講習会、研修会、講演会等の開催</li> <li>2. 経営革新支援・補助金申請支援</li> <li>3. 原産地証明発給</li> </ol> <p>○小規模事業者経営改善資金融資に関する事</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小規模事業者経営改善資金融資推薦</li> <li>2. 各種制度融資の斡旋</li> </ol> <p>○窓口相談・巡回指導</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営相談員、専門相談員による相談指導</li> <li>2. 窓口相談・巡回指導</li> </ol> <p>○商工業及び中小企業の振興対策、流通対策、調査研究</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 商業、工業ものづくり、観光飲食、建設・不動産、金融・専門サービス、交通運輸部会の運営</li> <li>2. 景気動向調査・流動客調査</li> <li>3. 創業支援・事業承継事業</li> <li>4. 雇用促進事業</li> <li>5. 青年部・女性会の運営に関する事</li> </ol>	12人

(2) 事務局職員

ア 令和8年3月31日現在における事務局職員23名 (含む経営相談員6名)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
事 務 局 長	古 川 正 治	経 営 支 援 部 部 長 ( 経 営 相 談 員 )	井 上 経
次 長 兼 総 務 課 課 長	松 下 智 子	経 営 支 援 一 課 課 長 ( 経 営 相 談 員 )	飯 田 順 彦
総 務 課 係 長	山 口 圭	経 営 支 援 一 課 ( 経 営 相 談 員 )	東 佑 典
総 務 課	田 中 裕 之	経 営 支 援 一 課 ( 副 経 営 相 談 員 )	藤 田 遥
総 務 課	門 松 優 瑚	経 営 支 援 一 課 ( 副 経 営 相 談 員 )	岡 部 龍 一 郎
総 務 課	植 本 真 帆	経 営 支 援 一 課 ( パ ー ト )	國 原 亮 子
総 務 課	永 利 有 里	経 営 支 援 二 課 課 長 ( 経 営 相 談 員 )	小 林 大 悟
総 務 課 ( 嘱 託 )	長 田 圭 司	経 営 支 援 二 課 係 長 ( 経 営 相 談 員 )	大 川 修 平
総 務 課 ( 契 約 )	池 谷 正 美	経 営 支 援 二 課 ( 副 経 営 相 談 員 )	佐 々 木 大 友
総 務 課 ( パ ー ト )	山 田 陽 子	経 営 支 援 二 課 ( 副 経 営 相 談 員 )	鈴 木 耀 平
総 務 課 ( パ ー ト )	酒 井 宏 美	経 営 支 援 二 課 ( パ ー ト )	平 井 喜 代
		経 営 支 援 三 課 長 ( 経 営 相 談 員 )	内 田 信 也

イ 職員数

区 分	専 任 職 員	経 営 相 談 員	副 経 営 相 談 員	計
男	6	6	3	15
女	7	0	1	8
計	13	6	4	23

ウ 非常勤嘱託

職 名	氏 名
弁 護 士	杉 崎 茂
弁 理 士	穂 坂 道 子

#### 4. 庶務

##### (1) 文書

令和7年度の取扱いは次の通り

発信文書数 220件  
 受信文書数 1,243件

##### (2) 表彰 (順不同・敬称略)

###### ア 神奈川県優良小売店舗表彰

表彰者 神奈川県知事、神奈川県商工会議所連合会会頭、神奈川県商工会連合会会長  
 表彰日 令和7年11月27日

店舗名	業種
食楽房 花菜	創作料理店
sweets WATANABE	洋菓子小売店

###### イ 第73回神奈川県優良産業人表彰

表彰者 神奈川県知事、神奈川県商工会議所連合会会頭  
 表彰日 令和8年2月2日

###### 神奈川県優良産業人被表彰者

氏名	事業所名
杉崎 岳	(株) 小田原百貨店
小野 譲	(株) 小田原魚市場
和田 弘枝	花王 (株) 小田原事業場
石川 満	石川 漆器
川上 千栄子	(有) ちもと
宮代 康史	(株) 勝俣組
奈良 賢次	奈良 治療院
星崎 千晴	進星流通サポーター (株)

###### ウ 小田原市優良産業勤労者表彰

表彰者 小田原市長  
 表彰日 令和7年10月28日

###### 小田原市優良産業勤労者被表彰者

No.	部会	氏名	事業所名
1	商業	小澤 誠治	小田原中央青果 (株)
2	商業	星野 幸弘	(株) 丸江
3	商業	田中 裕良	箱根プレゼントサービス (株)
4	商業	樋口 和道	(株) 菜の花
5	商業	田口 克俊	万葉倶楽部 (株)
6	商業	佐々木 啓之	万葉倶楽部 (株)
7	商業	工藤 昌雄	万葉倶楽部 (株)

No.	部 会	氏 名	事 業 所 名
8	商 業	杉 山 英 樹	万 葉 俱 楽 部 (株)
9	工業ものづくり	小 平 圭	(株) 鈴 廣 蒲 鉾 本 店
10	工業ものづくり	石 川 菜 穂 子	ラ イ オ ン (株) 小 田 原 工 場
11	工業ものづくり	田 代 政 治	極 東 精 機 (株)
12	工業ものづくり	坂 井 佳 和	極 東 精 機 (株)
13	工業ものづくり	木 村 善 政	極 東 精 機 (株)
14	工業ものづくり	本 郷 雅 美	花 王 (株) 小 田 原 事 業 場
15	工業ものづくり	高 桑 公 喜	第 一 三 共 (株) テ ク ノ ロ ジ ー 本 部 生 産 統 括 部 小 田 原 工 場
16	工業ものづくり	青 木 茂	小 田 原 ガ ス (株)
17	工業ものづくり	加 藤 順 子	(株) 古 川
18	工業ものづくり	清 滝 和 泉	Meiji Seika フ ァ ル マ テ ッ ク (株)
19	工業ものづくり	生 田 幸 子	相 日 防 災 (株)
20	観 光 飲 食	栢 沼 哲 也	鈴 廣 か ま ぼ こ (株)
21	観 光 飲 食	大 島 久 美 子	(株) し い の 食 品
22	観 光 飲 食	中 村 ま ゆ み	(有) だ る ま 料 理 店
23	観 光 飲 食	荒 木 拓 郎	(株) 東 華 軒
24	建設・不動産	丸 山 茂 年	(有) さ く ら 不 動 産
25	建設・不動産	鶴 井 秀 一	(有) 鶴 井 材 木 店
26	建設・不動産	竹 縄 光 生	瀬 戸 建 設 (株)
27	建設・不動産	田 中 正 巳	(株) 東 海 ビ ル メ ン テ ナ ス
28	金 融 庶 業	嘉 味 田 明 子	(株) 横 浜 銀 行 小 田 原 支 店
29	金 融 庶 業	吉 田 拓	吉 田 治 療 院
30	金 融 庶 業	星 野 恒 夫	(株) ブ レ イ ン ・ ス タ ッ プ
31	交 通 運 輸	木 目 田 浩 一	(株) ま る だ い 運 輸 倉 庫
32	交 通 運 輸	加 藤 秀 之	(株) 小 田 急 箱 根
33	交 通 運 輸	瀬 戸 政 幸	(株) 小 田 急 箱 根
34	交 通 運 輸	山 口 由 香 利	相 原 興 業 (株)
35	交 通 運 輸	重 田 一	相 原 興 業 (株)

エ 会員事業所優良従業員表彰

表 彰 者 小田原箱根商工会議所会頭

表 彰 日 令和7年11月27日

被表彰者 58事業所の従業員260名

優良従業員被表彰者勤続年数別一覧表

年 数	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上	合計
人 数	62	76	33	26	18	45	260

オ 小田原箱根商工会議所優良産業人表彰

表彰者 小田原箱根商工会議所会頭

表彰日 令和7年11月27日

No.	氏名	事業所名並び所在地	業種	営業年数
1	金子 不二夫	(有)ユニオン商会 小田原市南町2-2-58	電気機械器具小売業	56
2	富田 隆夫	ジュエリー ルフランビジュ 小田原市中里179-13	宝石小売業	48
3	元波 英敏	Café de motonami 箱根町宮ノ下366	飲食業	23

カ 小田原箱根商工会議所優良小売店舗表彰

表彰者 小田原箱根商工会議所会頭

表彰日 令和7年11月27日

No.	店舗名	所在地・電話	業種
1	MECIMO	小田原市栄町2-5-22 木戸ビル1F 0465-20-3744	フランス料理店
2	sweets WATANABE	小田原市酒匂4-12-1 0465-43-7451	洋菓子小売店
3	Guitar&Coffee まほらま	小田原市南町1-3-9 0465-59-0402	楽器小売店
4	Marshmallow	小田原市国府津3-2-26 0465-44-4546	ハンバーガー店
5	やきとり陽ちゃん	小田原市栄町2-5-5 0465-43-8864	居酒屋
6	食楽房 花菜	箱根町仙石原919 0460-84-0666	創作料理店
7	森メシ	箱根町宮ノ下404-13 0460-83-8886	創作和食店

キ 会員増強功労者表彰

表彰者 小田原箱根商工会議所会頭

表彰日 令和7年11月27日

No.	事業所名
1	相原興業(株)
2	(株)日本政策金融公庫小田原支店
3	神田農園

ク 功労役員・議員特別表彰（事業所名及び役職名は退任時）

表彰者 小田原箱根商工会議所会頭

表彰日 令和7年11月27日

No.	役名	氏名	事業所名・役職名
1	副会頭	鈴木 茂男	箱根温泉旅館ホテル協同組合 相談役

No.	役名	氏名	事業所名・役職名
2	常議員	米山 典行	(株)小田原魚市場 取締役相談役
3	常議員	清 康夫	(株)フジミ 会長
4	常議員	譲原 彰	譲原建設(株) 代表取締役会長
5	常議員	芝 京子	(株)アーキテクトホンダ 代表取締役
6	常議員	奥山 恵子	(株)まるだい運輸倉庫 代表取締役会長
7	常議員	船水 宣邦	(株)ダイドーフォワード 代表取締役副社長
8	監事	大田和 俊彦	大田和俊彦事務所 公認会計士・税理士
9	議員	赤松 卓	ライオン(株)小田原工場 工場長
10	議員	杉崎 正章	西湘ビルメンテナンス協同組合 代表理事
11	議員	足立 和壇	(株)イトーヨーカ堂 小田原店 店長
12	議員	峠 千秋	(株)峠製作所 取締役会長
13	議員	三上 誠司	(株)三上工業 取締役会長
14	議員	太田 忠	(株)太田機械 代表取締役会長
15	議員	小川 正文	(有)ケーオーハウジング 取締役
16	議員	阿部 正弘	(株)阿部製作所 取締役会長
17	議員	山岸 功治	山岸(株) 代表取締役
18	議員	金宮 弘文	カナミヤ食品(株) 代表取締役

ケ 第4回小田原箱根気候変動アワード表彰

表彰者 小田原箱根商工会議所会頭

表彰日 令和7年11月27日

賞	事業所名
大賞	パナック工業(株)足柄工場
特別賞	(株)西武・プリンスホテルズワールドワイド 箱根湯の花プリンスホテル
特別賞	(株)健康館
特別賞	(株)シンセイ

コ 地域でがんばる若手顕彰

表彰者 小田原箱根商工会議所会頭

表彰日 令和7年11月27日

No.	氏名	事業所名
1	深田 美波	(株)アイズ
2	岡宮 光希	(有)足柄リハビリテーションサービス
3	長谷川 三咲	(有)足柄リハビリテーションサービス
4	狩野 貴彦	アソー熱工業(株)
5	草次 彩香	アソー熱工業(株)
6	安藤 千智	小田原ガス(株)
7	小園 大空	(株)小田原百貨店

No.	氏 名	事 業 所 名
8	山 田 心 飛	(株)小田原百貨店
9	澤 田 由 莉	(有)小田原フラワー
10	宇 佐 美 正 哉	学校法人国際学園
11	ビスタ・ニマ・ナムギャル	学校法人国際学園
12	高 橋 伶 理	さがみ信用金庫
13	永 井 智 晴	さがみ信用金庫
14	村 上 寛 子	司法書士法人神楽坂法務合同事務所
15	五 味 久 美	司法書士法人神楽坂法務合同事務所
16	土 井 悠 史	湘南電力(株)
17	海 野 智 里	湘南電力(株)
18	川 端 大 介	(株)シンセイ
19	関 根 朱 理	税理士法人エナリ
20	河 村 哲	税理士法人エナリ
21	松 島 沙 紀	瀬戸建設(株)
22	石 綿 祐 貴	瀬戸建設(株)
23	曾 我 一 真	(株)天成園
24	吉 田 龍 生	(株)東海ビルメンテナンス
25	杉 村 大 地	(株)峠製作所
26	杉 山 賢 太	(株)峠製作所
27	三 輪 陽 香	中北薬品(株)小田原支店
28	渡 邊 康 太	富士屋ホテル(株)
29	山 口 誠 斗	(株)ホテル南風荘
30	松 本 寛 樹	(株)ホテル南風荘
31	日 吉 洋 介	万葉倶楽部(株)
32	福 田 陽 平	万葉倶楽部(株)
33	河 合 大 樹	(株)吉池旅館

### (3) 受 彰

ア 日本商工会議所会頭感謝状(事業所名及び役職名は退任時)

表 彰 者 鈴木 茂男

箱根温泉旅館ホテル協同組合 相談役

米山 典行

(株)小田原魚市場 取締役相談役

讓原 彰

讓原建設(株) 代表取締役会長

奥山 恵子

(株)まるだい運輸倉庫 代表取締役会長

大田和 俊彦  
 大田和俊彦事務所 公認会計士・税理士  
 杉崎 正章  
 西湘ビルメンテナンス協同組合 代表理事  
 峠 千秋  
 (株)峠製作所 取締役会長  
 太田 忠  
 (株)太田機械 代表取締役会長

表彰日 令和7年11月27日付（小田原箱根商工会議所鈴木会頭伝達）

イ 日本商工会議所会頭表彰（マル経融資活用による経営改善優良事業者）

表彰者 小田原箱根商工会議所

表彰日 令和7年9月18日付（小田原箱根商工会議所鈴木会頭伝達）

ウ 関東経済産業局長表彰

表彰者 石黒 太郎

小田原蒲鉾協同組合 代表理事

表彰日 令和7年5月29日付（小田原箱根商工会議所鈴木会頭伝達）

エ 日本商工会議所表彰 財政基盤強化表彰

表彰者 小田原箱根商工会議所

表彰日 令和8年3月19日付（小田原箱根商工会議所鈴木会頭伝達）

#### (4) 慶弔 その他

月 日	慶弔等の名称
4/7	副会頭 鈴木茂男氏 叙勲祝賀会
5/21	小田原食品衛生協会 総会
5/26	箱根湯本観光協会 総会
6/5	小田原足柄納税貯蓄組合連合会 総会
6/10	小田原法人会 総会
6/14	箱根をどり
6/14	小田原市ラグビーフットボール協会 創立10周年記念式典
6/16	東京地方税理士会小田原支部 総会
6/22	故古川武法氏偲ぶ会
6/26	小田原青色申告会 総会
7/25	(株)ミクニ小田原事業所 納涼祭
7/31	箱根神社湖水祭・例大祭
8/3	太閤ひょうたん祭り
8/5	芦ノ湖鳥居焼まつり
8/9	箱根大平台姫祭り

月 日	慶 弔 等 の 名 称
8 / 15	小澤病院理事長小澤顯一氏 ご令室様 葬儀
8 / 16	箱根強羅大文字焼き
9 / 11	秦野商工会議所会頭 石井時明氏 ご母堂様 葬儀
9 / 15	箱根町仙石原観光協会 箱根仙石原すすき祭り
10 / 1	報徳二宮神社神徳景仰祭
10 / 3	小田原卸商業団地協同組合 組合創立55周年・団地完成50周年記念式典
10 / 4	湘南ステンレス工業(株) 設立55周年記念式典
10 / 8	茅ヶ崎商工会議所 会員大会
11 / 3	箱根大名行列
11 / 8	小田原城北ロータリークラブ 創立50周年記念式典・祝賀会
12 / 5	(株)小田急リゾート RETONA HAKONE(リトナ箱根) 竣工披露宴
12 / 10	藤和不動産(株) 新社屋移転
12 / 27	衆議院議員 佐々木ナオミ氏 ご尊父様 葬儀
1 / 5	小田原青年会議所 賀詞交歓会
1 / 6	小田原市内官公署等 新年交賀会
1 / 8	箱根湯本芸能組合 新年祝賀会
1 / 14	東京地方税理士会小田原支部 賀詞交歓会
1 / 15	小田原市観光協会 新年会
1 / 16	箱根物産連合会 新年会
1 / 20	小田原青色申告会 賀詞交歓会
1 / 20	小田原市社会福祉協議会 新春のつどい
1 / 22	小田原市土木建設協同組合 賀詞交歓会
1 / 22	小田原蒲鉾協同組合 新年会
1 / 27	小田原法人会 賀詞交歓会
1 / 28	小田原食品衛生協会 新春のつどい
1 / 29	神奈川県宅地建物取引業協会小田原支部 賀詞交歓会
2 / 4	小田原市商店街連合会 新春のつどい
2 / 6	足柄上商工会 賀詞交歓会
2 / 15	小田原鳶職組合 無形民俗文化財指定 記念祝賀会・新年会
3 / 2	ういろう別館杏林亭 開店
3 / 5	小田原ガイド協会 入会式

## 5. 会 議

### (1) 議員総会

#### ア 臨時議員総会（書面決議）

##### 1. 議員総会が開催された日時

令和7年5月8日（木） 12:00

##### 2. 開催場所 小田原箱根商工会議所

##### 3. 出席者数（または出席者名）

###### (1) 議員

実出席者数 84名

委任状行使者数 0名

合計 84名

議員定数 88名

###### (2) 議員総会の議長が存するときは、議長の氏名

鈴木悌介

###### (3) 議員総会に出席した会頭・副会頭又は専務理事

会 頭 鈴木悌介

副会頭 鈴木茂男、遠藤康弘、岩瀬忠司、生田久貴

専務理事 山本博文

###### (4) 議事録の作成に係る職務を行なった役員の氏名

鈴木悌介

###### (5) 法第33条に定める会計監査結果に関する報告の概要

報告事項なし

##### 4. 議 題 第1号議案 常議員選任の件

##### 5. 議事の概要

第1号議案を出席者に諮りたるところ、異議なく満場一致で承認された。

#### イ 通常議員総会

##### 1. 議員総会が開催された日時

令和7年6月25日（水） 14:45～16:20

##### 2. 開催場所 ザ・プリンス箱根芦ノ湖

オンライン会議

##### 3. 出席者数（または出席者名）

###### (1) 議員

実出席者数 34名

委任状行使者数 45名

合計 79名

議員定数 88名

###### (2) 議員総会の議長が存するときは、議長の氏名

鈴木悌介

###### (3) 議員総会に出席した会頭・副会頭又は専務理事

会 頭 鈴木悌介  
副会頭 岩瀬忠司  
専務理事 山本博文

(4) 議事録の作成に係る職務を行なった役員の氏名

鈴木悌介

(5) 法第33条に定める会計監査結果に関する報告の概要

令和7年6月3日、小田原箱根商工会議所において監事が山本専務理事、古川事務局長及び担当者立会いの上、令和6年度小田原箱根商工会議所事業報告並びに一般会計、特別会計、貸借対照表及び財産目録を綿密に監査し、その内容が適正であることを認めた。

4. 議 題 第1号議案 令和6年度補正予算(案)の件

第2号議案 令和6年度事業報告承認の件

第3号議案 令和6年度収支決算承認の件

(1) 一般会計収支決算

(2) 会館管理特別会計収支決算

(3) 共済事業特別会計収支決算

(4) 特定退職金共済事業特別会計収支決算

(5) 運営資金積立金特別会計収支決算

(6) 退職給与資金特別会計収支決算

(7) 会館建設資金特別会計収支決算

第4号議案 令和7年度補正予算(案)の件

5. 議事の概要

定刻(14:45)通り、山本専務理事の司会で定款第41条に基づいて、現在、出席者34名、委任状行使者45名、計79名で定款により定められている議員総会成立の定足数である総議員の3分の1を満たしていることを説明した。

鈴木会頭の挨拶後、山本専務理事から、定款第40条の規程により、議長は会頭が務めることが説明され、鈴木会頭が議長となった。

<議長、第1号議案を上程>

松下総務次長より、一般会計全体で生じた繰越金のうち、商工振興費、福利厚生費、委託費の各費目から、あわせて1,500万円を運営資金会計へ繰出す補正を行いたい旨を説明した。

議長は第1号議案について、出席者に諮りたるところ、賛成多数により異議無く承認された。

<議長、第2号議案・第3号議案を一括上程>

冒頭、映像にて令和6年度の事業を振り返った。その後、山本専務理事より令和6年度事業報告について、事業報告書に基づき諸規定の変更や役員議員の変更等説明をした。

続いて松下総務次長より、令和6年度収支決算について、一般会計・会館管理特別会計・共済事業特別会計・特定退職金共済事業特別会計・運営資金積立金特別会計・退職給与資金特別会計・会館建設資金特別会計について、別紙収支決算書に基づき説明した。

その後、監事を代表して、高田監事から令和7年6月3日、小田原箱根商工会議所において行われた監事会について報告。

高田監事、大田和監事の2名の監事が山本専務理事、古川事務局長及び担当者立会いのもと監査を行ない、令和6年度小田原箱根商工会議所事業報告並びに一般会計、特別会計、貸

借対照表及び財産目録を綿密に監査し、その内容が適正であったことを報告した。

議長は第2号議案ならびに第3号議案について出席者に諮りたるところ、異議なく賛成多数で承認された。

<議長、第4号議案を上程>

松下総務次長より、令和7年度補正予算（案）について、旧会館(城内)の解体工事費用を会館建設資金特別会計より支出する補正を行いたい旨説明。

その後、山本専務理事より建物解体に係る周辺住民等との調整、会館移転に伴う小田原市補助金の議会決議状況等を説明した。

議長は第4号議案について出席者に諮りたるところ、異議なく賛成多数で承認された。

以上、本日の議案は全て原案通り承認された。

#### ウ 臨時議員総会

##### 1. 議員総会が開催された日時

令和7年11月4日（木） 14:00:~15:15

##### 2. 開催場所 小田原箱根商工会議所 大会議室

オンライン会議

##### 3. 出席者数（または出席者名）

###### (1) 議員

実出席者数 41名

委任状行使者数 38名

合計 79名

議員定数 90名

###### (2) 議員総会の議長が存するときは、議長の氏名

遠藤 康弘（第1号議案における議長）

鈴木 悌介（第2号議案以降における議長）

###### (3) 議員総会に出席した会頭・副会頭又は専務理事

(旧) 会 頭 鈴木悌介

副会頭 遠藤康弘、岩瀬忠司、生田久貴

専務理事 山本博文

(新) 会 頭 鈴木悌介

副会頭 遠藤康弘、原正樹、秋元美里、西島庸吉

専務理事 山本博文

###### (4) 議事録の作成に係る職務を行なった役員の氏名

鈴木悌介（会頭）

###### (5) 法第33条に定める会計監査結果に関する報告の概要

報告事項なし

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 4. 議 題 | 第1号議案 | 会頭選任の件   |
|        | 第2号議案 | 副会頭選任の件  |
|        | 第3号議案 | 専務理事選任の件 |
|        | 第4号議案 | 常議員選任の件  |

第5号議案	監事選任の件
第6号議案	委員会設置の件
第7号議案	定款変更の件

## 5. 議事の概要

定刻（14：00）通り、生田副会頭の挨拶で開会された。その後古川事務局長の司会で定款第41条第1項に基づき、出席者41名、委任状行使者38名、計79名で定款により定められている議員総会成立の定足数である総議員の3分の1を満たしていることが報告された。鈴木会頭が挨拶を行った。

### <鈴木会頭の挨拶>

「皆様、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

ただ今、生田副会頭がおっしゃいました通り、この3年間はあっという間でした。

ひとえに皆様には、当会議所の運営につきまして、多大なご協力をいただきましたことに加え、様々な形で貴重なご意見を頂戴しながら進めてまいりましたこと、改めて心より感謝を申し上げます。

ここで一旦、新しい体制に切り替わることとなりますが、引き続き皆様には、当会議所に対してお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

どうぞよろしく願いいたします。」

司会者は議事進行にあたり、仮議長を選出する件について諮りたるところ、選出方法について会場から司会者一任との声があった。司会者は遠藤副会頭に依頼したい旨を諮ったところ、異議なく承認された。

遠藤副会頭が仮議長となり、本日の臨時議員総会について令和7年10月31日をもって任期を満了したことにより、役員を選任を行うものであると説明があった。また、本日の議事録署名人について鈴木会頭並びに新会頭を指名し、出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。

### <議長、第1号議案を上程>

仮議長から、会頭の選出方法について出席者に諮りたるところ、議長一任との声があり、仮議長は各部会から1名を指名し構成される「会頭選考委員会」を立ち上げ、選考委員会より会頭候補者を臨時議員総会に推薦する案を提案した。なお、この選出方法は10月23日の常議員会で承認を得ていることが報告された。仮議長は、選考委員の人選について一任戴けるか諮ったところ、満場一致により異議なく承認された。

これにより、選考委員会については商業部会 丸田議員、工業ものづくり部会 内田議員、観光飲食部会 飯沼議員、建設・不動産部会 瀬戸議員、金融庶業部会 原議員、交通運輸部会 水上議員の6名を各部会から指名した。

なお、委員長については互選とし、別室において選考委員会を開催する。

==<この間、暫時休憩>==

選考委員会が終了し、仮議長は本会議を再開した。

選考委員長となった飯沼議員から、会頭選考委員会を5階役員会議室にて開催し、慎重審議し、全会一致で鈴木悌介氏に会頭をお願いしたいと報告があった。

仮議長は出席者に諮り、満場一致により異議なく承認された。

仮議長は鈴木悌介氏に、会頭就任を承諾するか否か求めたところ、本人は即時承諾した。

なお、被選任者は続いて以下の挨拶をした。

<鈴木会頭の挨拶>

「引き続き、会頭職という重責に対しご信任をいただきましたこと、大変光栄に存じます。同時に、「もっとしっかりやれ」という、叱咤激励として受け取らせていただきたいと存じます。改めて、身の引き締まる思いでございます。

私事で恐縮ですが、おかげさまで、今年私は古稀を迎えました。なかなか腰が曲がりそうではありますが、背筋を伸ばしながら、引き続き職務に邁進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。」

仮議長は以後の議長を鈴木会頭に引き継ぎ、仮議長席より降壇し、鈴木会頭が議長となる。

<議長、第2号議案を上程>

議長から、副会頭の選任について、定款第33条第2項の規程により、議員総会の同意を得て会頭が会員のうちから選任することが定められていることを説明し、指名に同意を戴けるようお願いし、次の4名を指名する。

さがみ信用金庫 理事長	遠藤康弘氏
小田原ガス(株) 代表取締役社長	原 正樹氏
(株)まるだい運輸倉庫 代表取締役社長	秋元美里氏
箱根温泉旅館ホテル協同組合 理事長	西島庸吉氏

議長は以上の4名を出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。

<議長、第3号議案を上程>

議長から、専務理事の選任について定款第33条第3項の規程により議員総会の同意を得て、会頭が選任することが定められていることを説明し、指名に同意を戴けるようお願いし、山本博文氏を指名した。

議長は第3号議案を出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。

<議長、第4号議案を上程>

議長から、常議員の選任について、定款第33条第4項の規程により議員総会において、議員のうちから選任することが定められていると説明し、去る10月23日の常議員会において決定した各部会割当数に基づいた部会からの候補者の推薦届出を報告した。

議長は、候補者30名について出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。

<議長、第5号議案を上程>

議長は、監事の選任は定款第33条第6項の規程により、議員総会において、会員のうちから選任することが定められていることを説明し、選出方法を出席者に諮りたるところ、会場から議長一任との声が上がり、議長は次の3名を指名する。

(有)小田原保険サービス 代表取締役	高田喜好氏
岩瀬不動産(有) 代表取締役	岩瀬忠司氏
秋山勝税理士事務所 代表	秋山 勝氏

以上3名について出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。

<議長、第6号議案を上程>

議長は、事務局に説明を求め、古川事務局長より、委員会について定款第54条の規程より議員総会の承認を得て設置することが出来るとし、役割を諮問に対する答申と啓発、勉強

会の開催の2点であること、また、構成員は会頭を除く92名の役員・議員すべてが所属すること、設置期間は役員・議員任期と同じ3年とすることを説明した。設置する委員会の案は「会員増強委員会」「防災委員会」「地域経済循環委員会」「人財開発・雇用委員会」でその目的について説明した。

以上4つの委員会の設置について出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。

<議長、第7号議案を上程>

議長は、定款第47条(部会)の(5)「金融庶業部会」の名称を「金融・専門サービス部会」へ変更する案について事務局に説明を求め、古川事務局長より変更の理由として、専門性の高い広範なサービス業を営む事業所も多く所属しており、昨今の部会員の事業内容を名称に十分に反映させるためであると説明された。

議長は、定款変更について出席者に諮りたるところ、満場一致により異議なく承認された。以上、本日の議案は全て原案通り承認された。

## エ 臨時議員総会

### 1. 議員総会が開催された日時

令和8年1月22日(木) 15:45:~16:00

### 2. 開催場所 小田原箱根商工会議所 大会議室

オンライン会議

### 3. 出席者数(または出席者名)

#### (1) 議員

実出席者数	40名
委任状行使者数	32名
合計	72名
議員定数	90名

#### (2) 議員総会の議長が存するときは、議長の氏名

鈴木悌介

#### (3) 議員総会に出席した会頭・副会頭又は専務理事

会頭 鈴木悌介

副会頭 原正樹、西島庸吉

専務理事 山本博文

#### (4) 議事録の作成に係る職務を行なった役員の氏名

鈴木悌介

#### (5) 法第33条に定める会計監査結果に関する報告の概要

報告事項なし

### 4. 議題 第1号議案 令和7年度補正予算(案)承認の件

### 5. 議事の概要

定刻(15:45)通り、山本専務理事の司会で定款第41条に基づいて、現在、出席者40名、委任状行使者32名、計72名で定款により定められている議員総会成立の定足数である総議員の3分の1を満たしていることを説明した。

鈴木会頭の挨拶後、山本専務理事から、定款第40条の規程により、議長は会頭が務めることが説明され、鈴木会頭が議長となった。

<議長、第1号議案を上程>

古川事務局長より、第1号議案「令和7年度補正予算（案）」について、一般会計、運営資金積立金特別会計、会館建設資金特別会計の3会計に関する説明が行われた。

一般会計では、期中に採択された制度改正等の3つの補助金や省エネ診断事業による収入増への対応に加え、青年部収支の本予算への差替え（1,477万1,000円）や複合機リースに伴う科目振替等が計上された。また、運営資金積立金特別会計では一般会計からの繰入金増額による予備費の積み増しが行われ、会館建設資金特別会計では小田原市からの移転補助金（9,685万円）の受入や、旧会館解体における追加工事費等の支出計上が説明された。

議長は第1号議案について、出席者に諮りたるところ、賛成多数により異議無く承認された。

また、山本専務理事より旧会館解体工事が令和8年3月末までに完了し引き渡し予定である旨等の補足説明がされた。

## (2) 正副会頭会議

月 日	開催場所	出席者数	内 容
第1回 4月10日	商工会議所	3	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 新会員承認の件 第2号議案 委員委嘱推薦の件 (1) 小田原市防災会議 委員 (2) 湘南地域雇用対策推進協議会 委員 第3号議案 第53回景況調査結果（令和7年2月実施）の件 II. 報告事項 1. 職務執行者変更等について 1. 職務執行者変更について 2. 小田原箱根大博覧会2024報告について 3. 2025年度合同入社式報告について 4. その他
第2回 4月24日	商工会議所	6	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 新会員承認の件 第2号議案 常議員選任の件 第3号議案 臨時議員総会招集の件 第4号議案 委員委嘱推薦の件 (1) 小田原地区高等学校定時制教育振興会 役員 (協議事項) 第5号議案 小田原市優良産業勤労者表彰部会割当の件 第6号議案 神奈川県優良産業人表彰部会割当の件

月 日	開催場所	出席者数	内 容
			<p>II. 報告事項</p> <p>1. 令和7年度タスクフォースについて</p> <p>2. 令和6年度事業計画に対する自己評価について</p> <p>3. 令和7年度補助金情報について</p> <p>4. その他</p>
第3回 5月8日	商工会議所	4	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 委員委嘱推薦</p> <p>(1) 一般社団法人小田原市観光協会 常時誘客 まちづくり委員会 委員</p> <p>(2) 小田原市総合戦略有識者会議 出席者</p> <p>(3) 箱根ジオパーク推進協議会 役員</p> <p>(4) 共同募金会小田原市支会 委員</p> <p>II. 報告事項</p> <p>1. 令和7年度臨時議員総会 書面決議の結果について</p> <p>2. 旧会館について</p> <p>3. その他</p>
第4回 5月22日	商工会議所	5	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 新会員承認の件</p> <p>第2号議案 委員委嘱推薦の件</p> <p>(1) 社会福祉法人小田原市社会福祉協議会 理事 (追認)</p> <p>(2) 社会福祉法人小田原市社会福祉協議会 評議員 (追認)</p> <p>(3) 小田原市みどりの審議会 委員</p> <p>(4) 令和7年度城下町おだわらツーデーマーチ 実行委員会 委員</p> <p>(協議事項)</p> <p>第3号議案 小田原市長・副市長との懇談会の件</p> <p>第4号議案 第28期委員会設置(案)の件</p> <p>第5号議案 部会名変更の件</p> <p>II. 報告事項</p> <p>1. 神奈川県令和7年度予算・政策に関する要望(回答)について</p> <p>2. 小田原箱根商工会議所選挙管理委員会 委員予定者について</p> <p>3. その他</p>
第5回 6月12日	商工会議所	5	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 委員委嘱推薦の件</p> <p>(1) 県立吉田島高等学校 学校運営協議会 委員</p>

月 日	開催場所	出席者数	内 容
			(2) 神奈川県小田原警察署協議会 委員 (3) 小田原市人権施策推進委員会 委員 第2号議案 令和6年度補正予算(案)の件 第3号議案 令和6年度事業報告承認の件 第4号議案 令和6年度収支決算承認の件 第5号議案 令和7年度補正予算(案)の件 第6号議案 小田原市長・副市長との懇談会の件 II. 報告事項 1. 公的融資相談会について 2. 令和7年度会員大会について 3. その他
第6回 6月25日	商工会議所	3	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 新会員承認の件 (協議事項) 第2号議案 令和8年度神奈川県予算・政策に関する要望 (個別要望)の件 第3号議案 令和8年度小田原市予算・政策に関する要望の件 第4号議案 令和8年度箱根町予算・政策に関する要望の件
第7回 7月10日	商工会議所	4	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 委員委嘱推薦の件 (1) 小田原市市民活動推進委員会 委員 (2) 令和7年度地域の若者を対象とした未来を 考えるプロジェクト事業 審査員 (協議事項) 第2号議案 令和8年度神奈川県予算・政策に関する要望 (個別要望)の件 第3号議案 令和8年度小田原市予算・政策に関する要望の件 第4号議案 令和8年度箱根町予算・政策に関する要望の件 II. 報告事項 1. 議員職務執行者変更について 2. その他
7月10日	商工会議所	12	正副会頭・部会長合同会議
7月17日	商工会議所	13	小田原市長・副市長と正副会頭との懇談会
第8回 7月24日	商工会議所	5	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 新会員承認の件

月 日	開催場所	出席者数	内 容
			第2号議案 小田原市優良産業勤労者表彰推薦の件 第3号議案 令和8年度神奈川県予算・政策に関する要望 (個別要望) の件 第4号議案 令和8年度小田原市予算・政策に関する要望の件 第5号議案 令和8年度箱根町予算・政策に関する要望の件 第6号議案 コンプライアンス委員会設置規程(案) の件 第7号議案 株式会社タイミーとの包括連携協定の件 II. 報告事項 1. 会員満足度調査結果について 2. その他
第9回 9月11日	商工会議所	6	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 3号議員内諾の件 第2号議案 2号議員部会別割当数の件 第3号議案 神奈川県優良産業人表彰推薦の件 第4号議案 委員委嘱推薦の件 (1) おだわら男女共同参画プラン策定検討委員会 委員(追認) (協議事項) 第5号議案 令和7年度会員表彰式の件 第6号議案 箱根町長との懇談会の件 II. 報告事項 1. 旧商工会議所会館の解体工事について 2. 優良小売店舗表彰審査結果について 3. 第27期委員会の総括について 4. 第1回地域でがんばる若手顕彰について 5. 株式会社タイミーとの包括連携協定について 6. その他
9月11日	商工会議所	11	正副会頭・部会長合同会議
第10回 9月25日	商工会議所	5	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 新会員承認の件 第2号議案 第54回景況調査結果の件 第3号議案 箱根町長との懇談会の件 (協議事項) 第4号議案 第28期委員会設置(案) の件 II. 報告事項 1. 2号議員選任について 2. 箱根ゴルフフェスティバルについて 3. その他

月 日	開催場所	出席者数	内 容
10月3日	箱根町役場	7	箱根町長と正副会頭との懇談会
第11回 10月23日	商工会議所	4	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 新会員承認の件 第2号議案 常議員部会別割当方法の件 第3号議案 常議員の部会別割当数の件 第4号議案 臨時議員総会招集の件 第5号議案 会頭選考方法の件 第6号議案 顧問選任の件 第7号議案 第28期委員会設置(案)の件 第8号議案 定款変更の件(第47条 部会の名称変更) 第9号議案 会員表彰式被表彰者選考の件</p> <p>II. 報告事項</p> <p>1. 第28期議員改選結果について 2. 小田原箱根商工会議所大博覧会について 3. その他</p>
10月23日	商工会議所	9	正副会頭・部会長合同会議
第12回 11月4日	商工会議所	6	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 副会頭の職務代行順位・部会・委員会担当の件 第2号議案 会員表彰式役割分担の件 第3号議案 新役員議員の商工会議所事業説明会の件 第4号議案 委員委嘱推薦の件 (1) 箱根町総合計画審議会、 まち・ひと・しごと創生有識者会議 委員</p> <p>(協議事項)</p> <p>第5号議案 会員賀詞交歓会の件 第6号議案 小田原市長と副市長との懇談会の件</p> <p>II. 報告事項</p> <p>1. 今後のスケジュールについて 2. その他</p>
第13回 11月20日	商工会議所	5	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 新会員承認の件 第2号議案 地元選出の国会議員への税制改正に関する陳情の件 第3号議案 小田原市長・副市長との懇談会の件 第4号議案 臨時議員総会招集の件</p> <p>(協議事項)</p> <p>第5号議案 議員例会開催の件</p>

月 日	開催場所	出席者数	内 容
			II. 報告事項 1. 小規模事業者経営改善資金融資審査会 審査委員について 2. 令和8年度 小田原市予算・政策に関する要望の回答について 3. 地域でがんばる若手顕彰事業について 4. その他
11月20日	大 清 水	9	正副会頭と3号議員との懇談会
第14回 12月11日	商工会議所	6	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 議員例会開催の件 第2号議案 令和8年度事業計画(案)策定スケジュールの件 第3号議案 地元選出の自民党国会議員への税制改正に関する陳情の件(追認) II. 報告事項 1. 公的融資相談会報告について 2. 令和7年度政労使フォーラムについて 3. その他
12月24日	商工会議所	16	小田原市長・副市長と正副会頭との懇談会
第15回 1月9日	商工会議所	4	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 委員委嘱推薦の件 (1) 小田原市自殺対策計画に関する懇談会委員(追認) 第2号議案 関東経済産業局長表彰推薦の件 第3号議案 第28期役員議員 所属委員会の件 (協議事項) 第4号議案 令和8年度会頭所信の件 第5号議案 令和8年度会員大会の件 第6号議案 令和8年度タスクフォース設置の件 II. 報告事項 1. 第81回小田原市主要商店街流動客調査結果(速報)について 2. コンプライアンス基本方針について 3. その他
第16回 1月22日	商工会議所	5	I. 議 案 (審議事項) 第1号議案 新会員承認の件 第2号議案 委員委嘱推薦の件 (1) 小田原地区高等学校定時制教育振興会

月 日	開催場所	出席者数	内 容
			<p>第3号議案 令和7年度補正予算（案）承認の件  (1) 一般会計  (2) 運営資金積立金特別会計  (3) 会館建設資金特別会計</p> <p>第4号議案 令和8年度会頭所信の件  第5号議案 小田原箱根商工会議所大博覧会2026  実行委員会の件</p> <p>(協議事項)  第6号議案 令和8年度重点施策の件</p> <p>II. 報告事項  1. 職務執行者変更について  2. 第81回小田原市主要商店街流動客調査結果について  3. その他</p>
第17回 2月12日	商工会議所	6	<p>I. 議 案  (審議事項)  第1号議案 タスクフォース設置の件  (協議事項)  第2号議案 令和8年度事業計画（案）の件  第3号議案 小田原市長・副市長と正副会頭・部会長との  懇談会の件  第4号議案 箱根町長・副町長と正副会頭・部会長との  懇談会の件</p> <p>II. 報告事項  1. FMヨコハマ「箱根町観光展in みなとみらい」について  2. 全国商工会議所観光振興大会2026 in北海道について  3. 今後のスケジュールについて  4. その他</p>
第18回 2月26日	商工会議所	4	<p>I. 議 案  (審議事項)  第1号議案 新会員承認の件  第2号議案 委員委嘱推薦の件  (1) 酒匂川水系保全協議会 役員  (2) 神奈川県伝統的工芸品月間推進協議会  委員</p> <p>第3号議案 小田原市長・副市長と正副会頭・部会長との  懇談会の件  第4号議案 箱根町長・副町長と正副会頭との懇談会の件  第5号議案 令和8年度部会予算配分の件  (協議事項)  第6号議案 令和8年度事業計画（案）の件</p>

月 日	開催場所	出席者数	内 容
			<p>II. 報告事項</p> <p>1. FMヨコハマ「箱根町観光展in みなとみらい」について</p> <p>2. テクニカルショウヨコハマ2026について</p> <p>3. 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）について</p> <p>4. 箱根町令和8年度予算・政策に関する要望の回答について</p> <p>5. その他</p>
第19回 3月12日	商工会議所	5	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 令和8年度事業計画(案)承認の件</p> <p>第2号議案 令和8年度収支予算(案)承認の件</p> <p>第3号議案 令和8年度借入限度額(案)承認の件</p> <p>第4号議案 特定商工業者負担金賦課の許可申請の件</p> <p>II. 報告事項</p> <p>1. 日本商工会議所専門委員会 委員委嘱について</p> <p>2. 令和8年度会員大会について</p> <p>3. その他</p>
第20回 3月27日	商工会議所	5	<p>I. 議 案 (審議事項)</p> <p>第1号議案 新会員承認の件</p> <p>第2号議案 委員委嘱推薦の件</p> <p>(1) 公益財団法人小田原市体育協会 理事</p> <p>(2) 小田原市環境審議会 委員</p> <p>(3) 小田原市都市計画審議会 委員</p> <p>第3号議案 第55回景況調査結果の件</p> <p>II. 報告事項</p> <p>1. 地域でがんばる若手顕彰事業募集について</p> <p>2. 今後のスケジュールについて</p> <p>3. その他</p>
3月30日	商工会議所	24	小田原市長・副市長と小田原箱根商工会議所正副会頭・部会長との懇談会

### (3) 常議員会

#### ▽第1回常議員会

1. 開催日時 令和7年4月24日(木) 14:00~15:05
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 17名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件  
(1) 令和6年度(3月16日~3月31日)  
(2) 令和7年度(4月1日~4月15日)  
第2号議案 常議員選任の件  
第3号議案 臨時議員総会招集の件  
第4号議案 小田原市優良産業勤労者表彰部会割当の件  
第5号議案 神奈川県優良産業人表彰部会割当の件
5. 議事の概要 議案第1号~第5号は原案どおり承認された。

#### ▽第2回常議員会

1. 開催日時 令和7年5月22日(木) 14:00~14:40
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 15名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件
5. 議事の概要 議案第1号は原案どおり承認された。

#### ▽第3回常議員会

1. 開催日時 令和7年6月12日(木) 14:00~15:10
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 20名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 令和6年度補正予算(案)の件  
第2号議案 令和6年度事業報告承認の件  
第3号議案 令和6年度収支決算承認の件  
第4号議案 令和7年度補正予算(案)の件
5. 議事の概要 議案第1号~第4号は原案どおり承認された。

#### ▽第4回常議員会

1. 開催日時 令和7年6月25日(水) 14:05~14:35
2. 開催場所 ザ・プリンス箱根芦ノ湖・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 18名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件

5. 議事の概要 議案第1号は原案どおり承認された。

▽第5回常議員会

1. 開催日時 令和7年7月24日(木) 14:00～15:30

2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン

3. 出席者数 役員・議員 14名

4. 議案 【審議事項】

第1号議案 新会員承認の件

第2号議案 小田原市優良産業勤労者表彰推薦の件

第3号議案 令和8年度神奈川県予算・政策に関する要望  
(個別要望)の件

第4号議案 令和8年度小田原市予算・政策に関する要望の件

第5号議案 令和8年度箱根町予算・政策に関する要望の件

第6号議案 コンプライアンス委員会設置規程(案)の件

第7号議案 株式会社タイミーとの包括連携協定の件

5. 議事の概要 議案第1号～第7号は原案どおり承認された。

▽第6回常議員会

1. 開催日時 令和7年9月11日(木) 14:30～15:20

2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン

3. 出席者数 役員・議員 18名

4. 議案 【審議事項】

第1号議案 3号議員内諾の件

第2号議案 2号議員部会別割当数の件

第3号議案 神奈川県優良産業人表彰推薦の件

5. 議事の概要 議案第1号～第3号は原案どおり承認された。

▽第7回常議員会

1. 開催日時 令和7年9月25日(木) 14:00～14:45

2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン

3. 出席者数 役員・議員 15名

4. 議案 【審議事項】

第1号議案 新会員承認の件

【協議事項】

第2号議案 第28期委員会設置(案)の件

5. 議事の概要 議案第1号は原案どおり承認された。

#### ▽第8回常議員会

1. 開催日時 令和7年10月23日(木) 14:30～15:25
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 18名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件  
第2号議案 常議員の部会別割当数の件  
第3号議案 臨時議員総会招集の件  
第4号議案 会頭選考方法の件  
第5号議案 顧問選任の件  
第6号議案 第28期委員会設置(案)の件  
第7号議案 定款変更の件  
第8号議案 会員表彰式被表彰者選考の件
5. 議事の概要 議案第1号～第8号は原案どおり承認された。

#### ▽第9回常議員会

1. 開催日時 令和7年11月20日(木) 14:00～15:00
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 18名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件  
第2号議案 地元選出の国会議員への税制改正に関する陳情の件  
第3号議案 臨時議員総会招集の件
5. 議事の概要 議案第1号～第3号は原案どおり承認された。

#### ▽第10回常議員会

1. 開催日時 令和8年1月22日(木) 14:45～15:35
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 26名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件  
第2号議案 令和7年度補正予算(案)承認の件  
第3号議案 令和8年度会頭所信の件
5. 議事の概要 議案第1号～第3号は原案どおり承認された。

#### ▽第11回常議員会

1. 開催日時 令和8年2月26日(木) 14:00~14:55
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 18名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件  
第2号議案 令和8年度部会予算配分の件  
**【協議事項】**  
第3号議案 令和8年度事業計画(案)の件
5. 議事の概要 議案第1号~第2号は原案どおり承認された。

#### ▽第12回常議員会

1. 開催日時 令和8年3月27日(金) 15:00~15:30
2. 開催場所 湯本富士屋ホテル・オンライン
3. 出席者数 役員・議員 24名
4. 議案 **【審議事項】**  
第1号議案 新会員承認の件
5. 議事の概要 議案第1号は原案どおり承認された。

#### (4) 監事会

1. 開催日時 令和7年6月3日(火) 15:25~17:05
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所 特別会議室
3. 議題 (1) 令和6年度一般会計及び特別会計監査執行の件  
監事2名により令和6年度小田原箱根商工会議所事業報告並びに一般会計及び諸特別会計について、諸帳簿、諸証拠書類に対照して精密に審査が進められ、正当と認められた。

#### (5) コンプライアンス委員会

##### ア コンプライアンス委員会

1. 開催日時 令和7年12月11日(木) 14:00~14:40
2. 開催場所 小田原箱根商工会議所 特別会議室
3. 出席者数 7名
4. 議題 (1) 小田原箱根商工会議所のコンプライアンス体制について  
(2) コンプライアンス基本方針の策定について

##### イ 小委員会

実務的な検討および業務の実行を担う組織として、月初に定期開催。

#### (6) 選挙管理委員会

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
6/23	第1回 選挙管理	役員会議室	4	1. 選挙管理委員委嘱について

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
	委 員 会			2. 選挙施行について 3. 令和7年度議員選挙日程(案)について
9/25	第2回 選挙管理 委 員 会	役員会議室	4	1. 3号議員選任状況について 2. 2号議員選任状況について 3. 選挙関連状況報告について
10/9	第3回 選挙管理 委 員 会	役員会議室	4	1. 1号議員立候補届出状況について 2. 1号議員選挙立会人について 3. 選挙関連状況報告

### (7) 箱根支部会議

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
4/17	箱 根 町 商 店 連 絡 協 議 会 正 副 会 長 会 議	箱 根 支 部	3	1. 総会開催について 2. 副会長選任について 3. その他
6/10	箱 根 町 商 店 連 絡 協 議 会 定 時 総 会	箱 根 湯 寮	10	1. 令和6年度事業報告並びに収支決算 承認の件 2. 役員改選の件 3. 令和7年度事業計画(案)並びに収支 予算(案)審議の件 4. その他
10/28	箱 根 町 商 店 連 絡 協 議 会 正 副 会 長 会 議	箱 根 支 部	4	1. 視察会について 2. 役員会開催について 3. その他
11/12	箱 根 支 部 役 員 会	ホ テ ル 南 風 荘	13	1. 箱根支部長選任について 2. 箱根支部役員について 3. その他
12/9	箱 根 町 商 店 連 絡 協 議 会 役 員 会	金沢まいもん寿司 箱根強羅	8	1. 視察会について 2. その他
12/23	小田原箱根商工会議所 箱 根 支 部 活 性 化 プ ロ ジ ェ ク ト 会 議	箱 根 支 部	9	1. FMヨコハマ箱根観光展inみなとみら いについて 2. その他

### (8) 部会会議

#### ア 商業部会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
4/22	役 員 会	書 面 協 議	26	1. 常議員選任の件

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
5/9	役員会	商工会議所 オンライン	12	1. 令和6年度会議・事業報告について 2. 令和6年度決算報告について 3. 令和7年度収支予算（案）について 4. 神奈川県・小田原市・箱根町への 予算・政策に関する要望事項について 5. その他
5/14	定時総会	商工会議所	23	1. 令和6年度会議・事業報告並びに収支 決算報告の件 （監査報告） 2. 令和7年度事業計画（案）並びに収支 予算（案）承認の件 3. その他
7/10	会員委員会	商工会議所	3	1. 優良小売店舗表彰候補店について 2. 部会員親睦旅行会について 3. その他
7/17	役員会	商工会議所	11	1. 小田原市優良産業勤労者表彰について 2. 神奈川県優良産業人表彰について 3. 議員選挙について 4. その他
7/17	選挙対策委員会	商工会議所	4	1. 議員選挙について 2. 議員留任意向調査の結果について 3. その他
7/25	優良小売店舗表彰 審査会	商工会議所	4	以下7店舗の表彰を決定 ・MECIMO ・sweets WATANABE ・Guitar&Coffeeまほらま ・Marshmallow ・やきとり陽ちゃん ・食楽房 花菜 ・森メシ
8/18	選挙対策委員会	商工会議所	5	1. 議員選挙について 2. その他
9/19	臨時総会	商工会議所	12	1. 2号議員選出について 2. その他
10/6	選挙対策委員会	商工会議所	6	1. 議員選挙について 2. その他
10/28	役員会	商工会議所	12	1. 部会長選任について 2. 副部会長選任について 3. 委員長選任について

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
				4. 監事・顧問選任について 5. 常議員候補者推薦について 6. その他
12/5	役 員 会	KURAMA	13	1. 部会委員会所属について 2. 部会員新年懇親会について 3. その他
2/19	会 員 委 員 会	書 面 決 裁	17	1. 部会員新年懇親会の振り返りについて 2. 副委員長の選任について 3. 令和8年度会員委員会事業計画について
2/19	事 業 委 員 会	書 面 決 裁	16	1. 副委員長の選任について 2. 令和8年度事業委員会事業計画（案）について 3. 定時総会講師選定について 4. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025について 5. 部会員新年懇親会について
2/20	役 員 会	商工会議所 オンライン	9	1. 令和7年度会議・事業報告について 2. 令和8年度商業部会事業計画（案）について 3. 令和8年度 定時総会・講演会の開催について 4. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025について 5. その他

イ 工業ものづくり部会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
4/25	正 副 部 会 長 会 議	商工会議所	3	1. 議員改選について 2. 合同忘年パーティーについて 3. その他
4/25	役 員 会	商工会議所	17	1. 議員改選について 2. 令和7年定時総会について 3. 県・市・町への要望について 4. その他
5/16	定 時 総 会	商工会議所	29	1. 令和6年度会議・事業報告並びに収支決算承認の件 2. 令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件 3. その他

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
6/18	正副部会長会議	商工会議所	5	1. 議員改選について 2. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025 共同出店について 3. その他
7/3	役員会	商工会議所	12	1. 小田原市優良産業勤労者表彰推薦の件 2. 神奈川県優良産業人表彰推薦の件 3. 管内工場視察会について 4. 忘年会について 5. ものづくりガイドブック改訂・発行に ついて 6. テクニカルショウヨコハマ2026 共同出店について 7. 木工業PR事業について 8. 工芸エキスポについて 9. その他
7/28	正副部会長会議	商工会議所	4	1. 議員改選について 2. その他
8/27	正副部会長会議	商工会議所	4	1. 議員改選について 2. 役員選任について 3. テクニカルショウヨコハマ2026 出展者について 4. その他
9/17	臨時総会	商工会議所	14	1. 2号議員選任について 2. その他
9/17	正副部長会議	商工会議所	4	1. 役員について 2. 10月臨時総会 懇親会について
10/27	臨時総会	商工会議所	14	1. 正副部会長選任について 2. 常議員推選任について 3. 役員選任について 4. その他
10/27	正副部会長会議	グリル 木の实	3	1. 3年間の振り返りについて 2. 今後の進め方について 3. その他
11/19	テクニカルショウ ヨコハマ2026 共同出展事前 打ち合わせ	商工会議所	6	1. 出展者紹介 2. テクニカルショウヨコハマ2026 概要について 3. 出展者展示レイアウトについて 4. その他
2/19	役員会	商工会議所	14	1. 令和7年度事業進捗の件 2. 令和8年度事業計画(案)ならびに

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
				事業予算（案）について 3. 小田原箱根商工会議所大博覧会2026 実行委員の選任について 4. 県・市・町への要望について 5. その他

ウ 観光飲食部会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
5 / 12	役 員 会	萬翠楼福住	16	1. 令和6年度事業報告・決算について 2. 令和7年度事業計画（案）について 3. 定時総会について 4. 神奈川県・小田原市・箱根町への 予算・政策に関する要望事項について 5. 令和7年度小田原箱根商工会議所優良 小売店舗表彰推薦について 6. 小田原市優良産業勤労者表彰、神奈川 県優良産業人表彰について 7. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025に ついて
6 / 5	定 時 総 会	だるま料理店	32	1. 令和6年度事業報告・収支決算について 2. 令和7年度事業計画（案）・収支予算 （案）について 3. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025に ついて
7 / 25	優良小売店舗表彰 審 査 会	商工会議所	4	以下7店舗の表彰を決定 ・MECIMO ・sweets WATANABE ・Guitar & Coffeeまほらま ・Marshmallow ・やきとり陽ちゃん ・食楽房 花菜 ・森メシ
9 / 19	役 員 会	田むら銀かつ亭 HaRuNe小田原店	17	1. 2号議員選任について 2. 議員選挙について 3. その他
10 / 29	役 員 会	ホ テ ル 南 風 荘	16	1. 正副部会長・部会役員選任について 2. 常議員選任について 3. その他

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
2 / 17	役 員 会	ミナカ小田原 スカイ ダイニング	17	1. 令和7年度事業遂行状況について 2. 令和8年度事業計画(案)検討について 3. その他

エ 建設・不動産部会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
4 / 16	正 副 部 会 長 会 議	商工会議所	4	1. 議員改選について 2. 部会要望について 3. 定時総会・部会員親睦ゴルフ大会の 開催日時について 4. 親睦事業・ゴルフ同好会事業について
5 / 15	議 員 会 議	商工会議所	14	1. 議員選挙について 2. その他
5 / 15	役 員 会	商工会議所	8	1. 令和7年度定時総会について 2. 県・市・町への要望について 3. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025に ついて 4. その他
6 / 13	定 時 総 会	グ リ ル 木 の 実	24	1. 令和6年度事業報告並びに収支決算 承認の件について 2. 令和7年度事業計画並びに収支予算(案) 承認の件について 3. その他
6 / 16	正 副 部 会 長 会 議	商工会議所	3	1. 議員改選について 2. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025に ついて 3. その他
7 / 15	役 員 会	商工会議所	5	1. 小田原市優良産業勤労者表彰推薦に ついて 2. 神奈川県優良産業人表彰推薦について 3. その他
7 / 29	正 副 部 会 長 会 議	商工会議所	3	1. 議員改選について 2. 役員について 3. その他
9 / 9	まちづくり・ものづくり おしごとフェア 出 展 者 会 議	商工会議所	9	1. 出展者自己紹介 2. 開催内容について 3. 設営内容確認について 4. その他

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
9/16	臨時総会	商工会議所	12	1. 建設・不動産部会2号議員選任について 2. 「城下町小田原の発展と酒匂川徒歩渡」部会事業費支出について 3. その他
9/16	正副部会長会議	商工会議所	3	1. 役員について 2. 懇親会について
10/28	臨時総会	商工会議所	15	1. 正副部会長選任について 2. 常議員推薦について 3. 建設・不動産部会役員について 4. その他
10/28	懇談会	グリル木の実	10	1. 部会事業について 2. その他
2/13	役員会	商工会議所	16	1. 令和7年度事業進捗ならびに令和8年度事業計画(案)について 2. 行政への要望について 3. 次年度役員会・定時総会について 4. 小田原箱根商工会議所大博覧会2026実行委員推薦について 5. その他

オ 金融・専門サービス部会

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
5/7	役員会	商工会議所 オンライン	10	1. 令和7年度事業について (1) 定時総会について (2) 親睦事業について (3) その他 2. 神奈川県・小田原市・箱根町に対する要望について 3. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025について
6/11	定時総会	商工会議所	45	1. 令和6年度事業報告承認について 2. 令和7年度事業計画について 3. その他
7/2	役員会	商工会議所 オンライン	8	1. 小田原市優良産業勤労者表彰推薦について 2. 神奈川県優良産業人表彰推薦について 3. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025について

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
				4. 金融庶業部会名称について 5. その他
8/19	役 員 会	商工会議所 オンライン	10	1. 部会名称について 2. 小田原箱根商工会議所大博覧会 2025（なんでも経営相談会）に ついて 3. その他
9/16	臨 時 総 会	商工会議所	12	1. 2号議員選任の件 2. 部会名称の変更について 3. 次回臨時総会について 4. その他
10/29	臨 時 総 会	商工会議所 オンライン	18	1. 正副部会長選出について 2. 常議員選出について 3. 金融庶業部会役員選出について 4. その他
12/23	役 員 会	S Y Kitchen	12	1. 新年懇談（新会員歓迎）会について 2. その他
2/17	役 員 会	ミナカ小田原 コンベンション ホ ー ル	13	1. 令和7年度会議・事業報告（案）に ついて 2. 令和8年度会議・事業計画（案）に ついて 3. 小田原箱根商工会議所大博覧会2026 実行委員推薦について 4. その他

#### カ 交通運輸部会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
5/19	役 員 会	商工会議所	10	1. 定時総会（令和6年度事業報告、令和 7年度事業計画）について 2. 議員改選について 3. 視察研修会について 4. 行政（県・市・町）への要望について 5. その他
6/17	定 時 総 会 （はんだるクラブ合同）	だるま料理店	20	（部会議案） 1. 令和6年度会議・事業報告承認の件 2. 令和7年度事業計画の件 3. その他 （はんだるクラブ議案） 1. 令和6年度事業報告並びに収支決算

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
				承認の件 2. 令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件 3. その他
9/18	臨 時 総 会	C a f é & Restaurant K E I T O	11	1. 2号議員選任の件 2. その他
10/28	臨 時 総 会	サ カ ナ キュージーン R Y O	11	1. 正副部会長選任の件 2. 常議員推薦について 3. 役員選出について 4. その他
2/20	正 副 部 会 長 会 議	幸 繁	7	1. 令和8年度交通運輸部会事業計画(案)について 2. 小田原箱根商工会議所大博覧会2026 実行委員選出について 3. 令和8年度視察研修会の実施について 4. 行政（県・市・町）への要望について 5. その他

## (9) その他の会議

### ア 一般会議

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
8/6	第 1 回 雇 用 連 絡 協 議 会	小田原公共 職業安定所	7	1. 令和6年度年間行事実施状況について 2. 令和7年度年間行事予定について 3. その他
1/9	第 1 回 創 立 80 周 年 記 念 事 業 企 画 委 員 会	商工会議所 オンライン	12	1. 創立80周年記念事業テーマについて 2. 予算（案）について
1/19	第 2 回 雇 用 連 絡 協 議 会	小田原公共 職業安定所	10	1. 西湘地区就職面接会について 2. ジョブスタディについて 3. 小田原・箱根合同企業説明会について 4. その他
2/13	第 2 回 創 立 80 周 年 記 念 事 業 企 画 委 員 会	商工会議所 オンライン	11	1. 創立80周年記念事業企画(案)について 2. 記念式典催行について 3. 記念グッズ（ペットボトル）の検討
3/12	第 3 回 創 立 80 周 年 記 念 事 業 企 画 委 員 会	商工会議所 オンライン	9	1. 創立80周年記念事業企画(案)について 2. スケジュールについて

イ 小田原箱根商工会議所大博覧会会議

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
4 / 17	小田原箱根商工会議所 大博覧会 2025 企画運営委員会 打ち合わせ会	商工会議所	5	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
4 / 22	第 1 回実行委員会	商工会議所	16	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
5 / 13	企画運営委員会	商工会議所	5	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
5 / 27	第 2 回実行委員会	商工会議所 オンライン	11	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
6 / 10	企画運営委員会	商工会議所	7	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
6 / 24	第 3 回実行委員会	商工会議所 オンライン	13	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
7 / 1	企画運営委員会	おだわら 市民交流 センター UMECO	6	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
7 / 22	第 4 回実行委員会	商工会議所	11	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
8 / 5	企画運営委員会	商工会議所	8	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
8 / 26	第 5 回実行委員会	商工会議所	9	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
9 / 2	企画運営委員会	商工会議所	6	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
9 / 18	企画運営委員会	商工会議所	7	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
9 / 30	第 6 回実行委員会	商工会議所	9	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
10 / 7	企画運営委員会	商工会議所	9	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
10 / 21	企画運営委員会	商工会議所	8	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
10 / 28	第 7 回実行委員会	商工会議所	13	1. 大博覧会事業企画について 2. その他

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
11/25	第 8 回実行委員会	そば茶屋 正 庵	10	1. 大博覧会事業報告について 2. その他
12/2	企画運営委員会	商工会議所	9	1. 大博覧会 2025 事業について 2. その他
12/23	第 9 回実行委員会	商工会議所	7	1. 大博覧会事業企画について 2. その他
3/24	企画運営委員会	商工会議所	8	1. 大博覧会 2025 事業報告について 2. 大博覧会 2026 事業について 3. その他

## (10) 委員会

### ア 会員増強委員会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
7/29	委 員 会	商工会議所	6	1. 現在の会員状況について 2. 会員満足度調査結果について 3. 会員増強のための取り組みについて 4. その他

### イ 防災委員会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
7/9	正副委員長会議	C a f é & Restaurant K E I T O	3	1. 防災委員会事業の総括について 2. 視察会について 3. その他
7/18	防 災 セ ミ ナ ー	商工会議所	26	テーマ：「8割完成された事業継続力強化 計画のサンプルを活用した書き方と 作成について」 講 師：藤田千晴氏
8/4	委 員 会	商工会議所	6	1. 第 27 期防災委員会 総括について 2. 視察会について 3. その他
9/2	視 察 会	神奈川県 総合防災 センター	6	1. 地震体験 2. 強風体験 3. 災害体験 VR
1/16	災害時支援協定締結 3 商 工 会 議 所 情 報 交 換 会	商工会議所	6	1. 災害時支援協定について
3/3	正副委員長会議	C a f é & Restaurant K E I T O	5	1. 副委員長選任について 2. 令和 8 年度事業計画（案）について 3. その他

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
3 / 17	委 員 会	田むら銀かつ亭 HaRuNe小田原店	13	1. 副委員長選任について 2. 令和8年度事業計画（案）について 3. その他
3 / 1 ～31	災害時における協力 に関する会員向け アンケート調査	会員事業所	200	防災委員会より小田原市内会員事業所にアンケート調査を送信し、200事業所が回答

#### ウ 地域経済循環委員会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
9 / 3	講 演 会	商工会議所	40	テーマ：「小田原から始める地域経済好循環の未来！」 第1部「地域の稼ぐ力を高めるまちづくりについて～地域経済循環を“強く・太くする”ために～」 講 師：日本商工会議所 地域振興部長 宮澤 伸氏 第2部「小田原市地域経済好循環推進条例の意義」 講 師：小田原市議会議員 大川 裕氏 第3部「エネルギーの視点から見た小田原の地域循環分析」 講 師：小田原市環境部管理監 渡邊 聡氏
9 / 3	委 員 会	商工会議所	11	1. 地域経済循環委員会事業の総括について 2. その他

#### エ DX推進委員会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
6 / 5	D X セ ミ ナ ー	商工会議所 オンライン	81	テーマ：「ゼロ円で業務効率化セミナー」 講 師：㈱インターセクト 代表取締役 松本拓哉氏
7 / 24	委 員 会	商工会議所	5	1. 委員会総括について 2. その他

#### オ 人財開発・雇用委員会

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
3 / 5	委員長・副委員長 予定者会議	IL BACIO	3	1. 当所の人財開発・雇用委員会について 2. 委員会の進め方について 3. その他

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
3/12	委 員 会	商工会議所	6	1. 副委員長選任について 2. 当所の人財開発・雇用委員会について 3. 令和8年度委員会事業計画案について 4. 各社の雇用状況と課題について 5. その他

**(11) 創業・事業承継に関する会議・事業**

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
5/24	起 業 ス ク ー ル 第 1 回	商工会議所	36	経営者の心構え、ビジネスコミュニケーション
5/31	起 業 ス ク ー ル 第 2 回	商工会議所	36	マーケティング
6/14	起 業 ス ク ー ル 第 3 回	商工会議所	35	収支計画書の作成、必要資金の検討
6/28	起 業 ス ク ー ル 第 4 回	商工会議所	34	ビジネス展開
7/12	起 業 ス ク ー ル 第 5 回	商工会議所	34	ビジネス展開、個別相談
7/26	起 業 ス ク ー ル 第 6 回	A R U Y O O D A W A R A	32	ビジネスプランの発表会
10/18	個 別 相 談 会 ・ フォローアップセミナー	商工会議所	30	起業スクール卒業生向けに確定申告の基礎と事業改善を学び、理想の起業スタイルを描く実践セミナーを実施
11/26	小田原箱根事業承継 マッチング事業 ～樺をつなぐ～連絡会	商工会議所	6	各提携機関の事業承継に関する取り組みの報告と今後の展開について情報交換
2/7	プレ創業セミナー	おだわら イノベーション ラ ボ	3	創業に必要な基礎的な知識を得るため、講義とワークショップを行った
3/25	小田原箱根事業承継 マッチング事業 ～樺をつなぐ～連絡会	商工会議所	5	各提携機関の事業承継に関する取り組みの報告と今後の展開について情報交換

**(12) リカレントスクール**

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
8/20	リカレントスクール 第 1 回	商工会議所	8	企業とは、経営者の役割とは何かについて学ぶ
9/3	リカレントスクール 第 2 回	商工会議所	7	自社の財務内容を知り、課題について学ぶ

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
9/24	リカレントスクール 第3回	商工会議所	5	自社の経営戦略の立て方について学ぶ
10/15	リカレントスクール 第4回	商工会議所	7	仕事の基本的な取組み方について学ぶ
11/5	リカレントスクール 第5回	商工会議所	7	経営計画の立て方と取組み方について学ぶ
11/19	リカレントスクール 第6回	商工会議所	7	受講生発表
2/18	リカレントスクール アフターフォロー 懇談会	商工会議所	6	長期経営計画後の近況報告と交流

### (13) タスクフォース

#### ア 気候変動

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
6/6	委員会	商工会議所 オンライン	9	1. シンボリックアクションについて 2. 気候変動アワードについて 3. その他
8/28	委員会	商工会議所	7	1. シンボリックアクション「小田原おすそわけ便」について 2. 気候変動アワードについて 3. その他
10/15	委員会 情報交換会	商工会議所 小田原おでん 本店	5	1. シンボリックアクションについて 2. 気候変動アワードについて 3. 次回以降のスケジュールについて 4. その他
11/27	顕彰事業表彰	湯本富士屋 ホテル	239	会員表彰式内で顕彰事業（第4回小田原箱根気候変動アワード）の表彰を行った
1/27	委員会 情報交換会	おだわら 市民交流 センター UMECO 一膳飯屋 八起	25	1. シンボリックアクションについて 2. その他
3/25	委員会	商工会議所 オンライン	6	1. シンボリックアクションについて 2. その他

イ スポーツによるまちづくり

月 日	会 議 名	開催場所	出席者数	内 容
6/24	委 員 会	商工会議所	12	1. スポーツによるまちづくりタスクフォース事業について (1) 小田原箱根商工会議所大博覧会ファミリーゴルフフェスティバルについて (2) ラグビー・関東大学対抗戦の活用について (3) ベルマーレフットサルクラブとの社会貢献事業の連携について 2. スポーツコミッションの方向性について
7/22	委 員 会	商工会議所	9	1. スポーツによるまちづくりタスクフォース事業について (1) 小田原箱根商工会議所大博覧会ファミリーゴルフフェスティバルについて (2) ラグビー・関東大学対抗戦の活用について 2. スポーツコミッションの方向性について 3. その他
9/10	委 員 会	商工会議所	13	1. スポーツによるまちづくりタスクフォース事業について (1) ゴルフフェスティバルについて (2) ラグビー・関東大学対抗戦の活用について 2. スポーツコミッションの方向性について 3. その他
10/28	委 員 会	商工会議所	13	1. 関東大学ラグビー秋季公式戦の活用について 2. 小田原箱根商工会議所大博覧会2025箱根ゴルフフェスティバルについて 3. スポーツコミッションの方向性について 4. その他
11/15 ・16	スポーツイベントを 観戦&参加で小田原の お 店 を 回 ろ う	小田原市内 中心市街地	3,700部	市内で開催される「関東大学ラグビー秋季公式戦」観戦者および「城下町おだわらツデーマーチ」の参加者を対象に、駅前商店等で利用できる割引サービス実施店舗のマップを配布し、商店街への誘導、店舗

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
				の認知拡大と利用促進、まちなか回遊創出を目的に実施。 ・実施店舗52店舗
12/22	委員会	商工会議所	11	1. 関東大学ラグビー秋季公式戦の活用について 2. 箱根ゴルフフェスティバルについて 3. スポーツコミッションの方向性について 4. その他

ウ ECHO

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
4/15	第1回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン骨子(案)について 2. その他
5/21	第2回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン骨子(案)について 2. その他
6/27	第3回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン取りまとめについて 2. その他
8/13	第4回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン取りまとめについて 2. その他
8/18	委員会	商工会議所	7	1. 気候変動対策推進計画の見直しについて 2. エネルギーアクションプランワーキンググループの進捗について 3. 省エネ診断の状況について 4. 会員への啓発/情報提供について 5. その他
10/7	第5回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン取りまとめについて 2. その他

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
11/11	第6回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン取りまとめについて 2. その他
11/17	委員会	商工会議所	8	1. 気候変動対策推進計画の見直しについて 2. エネルギーアクションプランワーキンググループの進捗について 3. その他
12/25	第7回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン取りまとめについて 2. その他
2/16	第8回エネルギーアクションプランワーキンググループ	商工会議所	5	1. エネルギーアクションプラン取りまとめについて 2. その他

#### (14) 省エネお助け隊に関する会議・事業

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
—	省エネ診断事業	—	—	省エネ診断・支援実績11件

#### (15) 副業人財（人材）の活用事業

ア 人事制度改革プロジェクト

プロデューサー 木村 亮氏

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
4/14	第1回打合せ	商工会議所	8	・令和6年度最終評価の確認と確定 ・次年度評価に向けた論点の整理
9/3	第2回打合せ	商工会議所	3	・組織体制の現状についての課題整理 ・評価・等級・報酬制度の運用状況・課題 ・キャリアパス制度、教育制度設計
9/29	第3回打合せ	商工会議所	3	・令和7年度運用における論点の整理 ・キャリアパス制度
10/20	第4回打合せ	商工会議所	3	・1 on 1・評価システム（soda）開発に関する打合せ
11/17	第5回打合せ	商工会議所	7	・評価制度・1 on 1の運用を通じた改善点について議論 ・キャリアパス設計、初期教育プログラムについて議論

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
12/2	第6回打合せ	商工会議所	10	・評価制度、1on1等に対するヒアリング
12/8	第7回打合せ	商工会議所	7	・1on1システム(soda)利用方法説明会
12/15	第8回打合せ	商工会議所	3	・評価制度・1on1に関する管理職ヒアリングと職員ヒアリング結果をもとに、今後の方向性について議論
1/15	第9回打合せ	商工会議所	3	・評価制度運用上の課題(定量・定性目標の設定方法とバランス等)と対策 ・役職別期待役割の更新案、モデルキャリアパス設計(大卒モデル)、新人育成プログラム、1on1システム(soda)活用方法等について議論
2/4	第10回打合せ	商工会議所	6	・新人～若手育成の方針、進め方等について議論 ・これまでの人事制度策定～運用のプロセスを情報共有
3/23	第11回打合せ	商工会議所	5	・新人人材育成プログラムの設計について議論、全体像の整理 ・入社後、すぐ実施すべき内容、半年後までにOJTで実施する内容、現在実施しているものと新たに作成するものを整理

#### イ AI活用戦略プロジェクト

プロデューサー 堀内 大氏、宮本 順一氏

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
2/5	第1回打合せ	商工会議所	4	・AI活用状況ヒアリング ・AIによる事務効率化の検討
2/13	第2回打合せ	商工会議所	3	・AIによる事務効率化の検討 ・活用における所内ルールの検討
2/19	第3回打合せ	商工会議所	3	・所内共有プロンプト提供 ・Google社NotebookLM利用実態の把握
3/1	第4回打合せ	商工会議所	14	・AI活用事例の紹介 ・事業での活用方法検討
3/10	第5回打合せ	商工会議所	4	・議事録作成業務での活用検討 ・音声文字起こしプロンプトの共有
3/17	第6回打合せ	商工会議所	3	・アンケート集計業務での活用検討 ・当所ホームページ閲覧状況の解析
3/23	第7回打合せ	オンライン	3	・スライド資料の作成効率化検討 ・スライド生成試作プロンプト提供

(16) 教育旅行に関する会議・事業

月日	会議名	開催場所	出席者数	内容
7/8	西さがみ教育旅行誘致推進協議会	商工会議所	8	1. 令和6年度事業報告・収支決算報告について 2. 今後の進め方について 3. 情報共有 4. その他

6. 事業

(1) 各種事業活動

ア 一般事業

月日	事業名	開催場所	出席者数	内容
4/3	合同入社式	小田原お堀端 コンベンション ホール	130	1. 入社式 2. 新入社員セミナー・交流会
5/16 ～ 6/20	会員満足度調査 アンケート	会員事業所	—	会員事業所向けに会員満足度調査アンケートを実施
5/20	会員大会 ～知って、活かして、 つながるビジネス 交流フェア～	湯本富士屋 ホテル	167	1. 商工会議所を知って活かそう (1) 令和6年度の振り返り (2) 会頭所信と令和7年度事業計画の発表 (3) 会員支援事例 (ア)「創業からの伴走支援」 Creative unit-bon. 代表 瀧澤 光氏 (イ)「副業人財(人材)の活用」 2. 会員の活動を知って活かそう (1)「健康経営の取り組みについて」 株式会社デコリア代表取締役 小島健司氏 (2) 小田原箱根商工会議所青年部活動発表 会長 稲葉 潤氏 (3) 新入会員紹介 3. 会員交流会でつながろう
5/26	就職情報交換会	商工会議所	—	参加学校10校、参加事業所22社
6/11	合同企業説明会	小田原お堀端 コンベンション ホール	48	会員事業所37社が参加

月日	事業名	開催場所	出席者数	内 容
7/5	保護者のための 就活セミナー	おだわら 市民交流 センター UMECO	16	テーマ： （１）小田原地区の就職状況及びハロー ワーク小田原の活用方法について （２）保護者を対象とした子どもの就職活 動へのサポートと昨今の就職活動の 傾向・状況 講 師：ハローワーク小田原 学卒担当者 （株）インディードリクルートパート ナーズリサーチセンター 栗田貴祥氏
7/4 ～ 1/30	企業従事者 健康診断	小田原箱根 検 診 クリニック	439	企業従事者労働安全衛生規則法定検診及び 特別検診
7/7 ～8 8/6	企業従事者 健康診断	小田原卸 商業団地・ 仙石原文化 センター	524	企業従事者労働安全衛生規則法定検診及び 特別検診
7/5 ～ 9/15	福利厚生向上事業 会員割引チケット	—	—	大磯ロングビーチ 5月に募集し113事業所が利用
7/5 ～ 12/31	福利厚生向上事業 会員割引チケット	—	—	箱根小涌園 ユネッサン 5月に募集し70事業所が利用
8/23	第61回小田原 珠算競技大会	商工会議所	33	第61回小田原珠算競技大会を開催
9/25	タイミーとの 包括連携協定	商工会議所	—	人材確保と地域経済活性化に向け包括連携 協定を締結
10/1 ～ 2/28	福利厚生向上事業 会員割引チケット	—	—	伊豆・三津シーパラダイス 9月に募集し19事業所が利用
10/23	タイミー 人材確保対策 セミナー	商工会議所	41	テーマ：「スポットワークサービス（タイ ミー）の効果的な活用方法を徹底 解説」 講 師：（株）タイミー 辻道地紘氏
10/29	労働講座	おだわら 市民交流 センター UMECO	16	テーマ：「自分らしく働くために ～勤労 者・労務担当者、それぞれの視点 から～」 講 師：社会保険労務士・行政書士 近藤 剛氏

月日	事業名	開催場所	出席者数	内容
11/18	合同入社式同期会	小田原お堀端 コンベンション ホー ル	26	1. フォローアップ研修会 2. 交流会
11/27	会 員 表 彰 式	湯本富士屋 ホ テ ル	239	1. 会員表彰式 優良従業員表彰 58事業所260名 優良産業人表彰 3名 優良小売店舗表彰 7店 会員増強功労者表彰 3名 功労役員・議員特別表彰 18名 2. 祝賀会・抽選会
1/8	新 年 会 員 賀 詞 交 歓 会	小田原お堀端 コンベンション ホー ル	284	会員の招福と賀詞交歓会
1/22	議 員 例 会	商工会議所	45	テーマ：「中小企業のAIと副業の活用」 講 師：榊古川 イノベーションハブイノベーション ンダイレクター 柳澤裕治氏 講 師：榊みらいワークス 地方創生部 事業開発チーム 辻岡正典氏
1/22	議 員 新 年 会	だるま料理店	38	
2/9	小 田 原 政 労 使 フ ォ ー ラ ム	小田原お堀端 コンベンション ホー ル	63	テーマ：「人手不足時代を乗り切るには ～多様な働き方・生産性の向上・ 人材確保～」 講 師：労働政策研究・研修機構 副統括研究員 藤本 真氏
2/17 ～18	西湘地区就職面接会	小田原公共 職業安定所	67	16社が参加
3/3	合 同 企 業 説 明 会	小田原お堀端 コンベンション ホー ル	30	会員事業所34社が参加
3/10	ジ ョ ブ ス タ デ ィ	おだわら 市 民 交 流 セ ン タ ー UMECO	41	市内高校2年生を対象に採用担当者からの アドバイスの第1部と、企業人事担当者との 交流会を開催

イ 小田原箱根商工会議所大博覧会事業

月日	事業名	開催場所	出席者数	内容
7/27 ～	なりわい体験	市内・町内 各 所	1,200	小田原・箱根の産業の紹介（仕事の説明・ 事業所見学 等）を通じて、事業所の認知

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
8/31				度向上、利用促進などを目的に実施。 ・47事業所（54コース）
9/15	箱 根 ゴ ル フ フ ェ ス テ ィ バ ル	小田原湯本 カントリー ク ラ ブ	157	地域資源であるゴルフ場を、一日ファミ リィで楽しめる企画として実施。 ・チャリティコンペ（110名） ・家族向けスナッグゴルフ（47名） ・なりわい体験（小田原ちょうちん製作、 木製マーカー製作など）
11/8	まちづくり・ ものづくり おしごとフェア	ダイナシティ ウエスト広場	—	<b>【建設・不動産部会、工業ものづくり部会企画】</b> 建設業や不動産業、製造業の将来の担い手 となる子供たちに、現場の仕事に触れ合う 機会として実施。 ・小田原左官業組合（壁塗り体験） ・神奈川県宅地建物取引業協会小田原支部 （不動産屋のお仕事体験） ・（一社）湘南建設業協会、神奈川県西 土木事務所小田原土木センター（小型ユ ンボ体験） ・（株）露木木工所（寄木コースター作り体験） ・（有）川田製作所（3Dプリンターで遊ぶ ワークショップ）
11/10	なんでも相談会	商工会議所	25	<b>【金融・専門サービス部会企画】</b> 経営課題解決に向けた士業の業務内容、活 用方法を知ってもらい、実際の利用に繋げ ることを目的に、個別相談会を実施。 ・弁護士、社会保険労務士、税理士、行政 書士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、 不動産鑑定士、中小企業診断士、司法書 士、ファイナンシャルプランナー
11/15 ・16	スポーツイベントを 観戦&参加で小田原の お 店 を 回 ろ う	小田原市内 中心市街地	3,700部	<b>【スポーツによるまちづくりタスクフォース企画】</b> 市内で開催される「関東大学ラグビー秋季 公式戦」観戦者および「城下町おだわら ツーデーマーチ」の参加者を対象に、駅前 商店等で利用できる割引サービス実施店舗 のマップを配布し、商店街への誘導、店舗 の認知拡大と利用促進、まちなか回遊創出 を目的に実施。 ・実施店舗52店舗
11/18 ・19	ODAWARA GREEN Mizu LEMON BAR 2025	小田原市内 中心市街地	—	小田原駅周辺、宮小路の飲食店を、5枚綴 りのチケットを購入し、飲み歩きしていた

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
				だくことで、回遊性向上と飲食店の支援、インバウンド観光客を含む新規客層の開拓につなげることを目的に実施。 ・実施店舗68店舗
11/23	海で結ぶまちづくり	小田原漁港 魚 市 場	435	【青年部企画】 小田原の豊かな水産資源を活かし「海から食卓まで」をテーマにした体験事業を実施。 ・漁港見学、魚のさばき方、海鮮丼実食等を体験。

ウ 箱根支部事業

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
6/3	公的融資相談会	箱根支部	8	日本政策金融公庫・神奈川県信用保証協会による融資相談会を開催
11/13	公的融資相談会	箱根支部	12	日本政策金融公庫・神奈川県信用保証協会による融資相談会を開催
2/22	F M ヨ コ ハ マ 箱根町観光展 inみなとみらい	クイーンズ スクエア 横 浜	—	F M ヨ コ ハ マ箱根観光展inみなとみらいにて箱根観光をPR
3/20 ~21	交通会館マルシェ	東 京 交 通 会 館	—	交通会館マルシェにて、箱根ジオパーク認定特産品をPR

エ 部会事業

(ア)商業部会

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
5/14	講 演 会	商工会議所	23	テーマ：「未経験でも小規模でも出来る営業販売力強化の戦略作りと生産性向上」 講 師：中小企業診断士 湯山 隆氏
7/15 ~16	視 察 研 修 会	宇 都 宮	8	「宇都宮商工会議所」「宇都宮ライトレール」「オリオン通り商店街」での視察・研修を実施
10/2 ~3	部会員親睦旅行会	大阪・関西 万 博	中止	大阪・関西万博および大阪市内観光
10/28	小田原市優良産業 勤労者表彰並びに 技能者表彰表彰式	小 田 原 三 の 丸 ホ ー ル	8	部会推薦により8名受賞 小澤誠治（小田原中央青果(株)） 星野幸弘（(株)丸江） 田中裕良（箱根プレゼントサービス(株)） 樋口和道（(株)菜の花）

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
				田口克俊（万葉倶楽部(株)） 佐々木啓之（万葉倶楽部(株)） 工藤昌雄（万葉倶楽部(株)） 杉山英樹（万葉倶楽部(株)）
11/27	神奈川県 優良小売店舗表彰式	神奈川県庁	2	2店舗受賞 食楽房 花菜 s w e e t s W A T A N A B E
12/13	小田原市主要 商店街流動客調査	小田原駅 周辺各所	—	小田原駅周辺各所に12時～18時で流動客調査を実施
2/2	神奈川県 優良産業人表彰	横浜情報 文化センター	2	部会推薦により2名受賞 杉崎 岳（(株)小田原百貨店） 小野 譲（(株)小田原魚市場）
2/10	部 会 員 新 年 懇 親 会	商工会議所	52	部会員新年懇親会を開催 「柏木悦子氏」によるJAZZコンサート、福引き抽選を実施

(イ)工業ものづくり部会

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
10/28	小田原市優良産業 勤労者表彰並びに 技能者表彰表彰式	小 田 原 三 の 丸 ホ ー ル	11	部会推薦により11名表彰 小平 圭（(株)鈴廣蒲鉾本店） 石川菜穂子（ライオン(株)小田原工場） 田代政治（極東精機(株)） 坂井佳和（極東精機(株)） 木村善政（極東精機(株)） 本郷雅美（花王(株)小田原事業所） 高桑公喜（第一三共(株)テクノロジー本部 生産統括部 小田原工場） 青木 茂（小田原ガス(株)） 加藤順子（(株)古川） 清滝和泉（Meiji Seikaファルマテック(株)） 生田幸子（相日防災(株)）
11/8	まちづくり・ ものづくり おしごとフェア	ダイナシティ ウエスト広場	—	<b>【建設・不動産部会、工業ものづくり部会企画】</b> 建設業や不動産業、製造業の将来の担い手となる子供たちに、現場の仕事に触れ合う機会として実施。 ・小田原左官業組合（壁塗り体験） ・神奈川県宅地建物取引業協会小田原支部（不動産屋のお仕事体験） ・（一社）湘南建設業協会、神奈川県県西土木事務所小田原土木センター（小型ユ

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
				ンボ体験) ・(株)露木木工所 (寄木コースター作り体験) ・(有)川田製作所 (3Dプリンターで遊ぶワークショップ)
11/12	管 外 視 察 会	小田原紙器工業(株)神奈川県工芸技術所	7	紙器・紙加工品などの企画・製造・販売を手掛けるメーカーの小田原紙器工業と、伝統工芸産業の持続的発展を支える施設である、工芸技術所に訪問。
12/4	忘 年 パ ー テ ィ ー	小田原お堀端コンベンションホール	85	建設・不動産部会と工業ものづくり部会の相互の交流を図るための合同忘年会を実施
1 月	ものづくり企業ガイド発行	—	350部	ビジネスマッチングに寄与することを目的に当所会員の中小企業の技術紹介を行うガイドブックを発行
2/2	神 奈 川 県 優良産業人表彰	横浜情報文化センター	2	部会推薦により2名受賞 和田弘枝 (花王(株)小田原事業所) 石川 満 (石川漆器)
2/4 ~6	テクニカルショウ ヨコハマ2026 共 同 出 展	パシフィコ 横 浜	—	6社が共同出展を行い、管内製造業のPRを行った。

(ウ)観光飲食部会

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
6/5	新 入 会 員 懇 談 会	小田原お堀端コンベンションホール	32	新入部会員を総会懇親会に招待し、新入会員のPRを実施
10/28	小田原市優良産業勤労者表彰並びに技能者表彰表彰式	小 田 原 三 の 丸 ホール	4	部会推薦により4名受賞 栢沼哲也 (鈴廣かまぼこ(株)) 大島久美子 (株)しいの食品) 中村まゆみ (有)だるま料理店) 荒木拓郎 (株)東華軒)
11/27	神 奈 川 県 優良小売店舗表彰式	神奈川県庁	2	2店舗受賞 食楽房 花菜 s w e e t s WATANABE
2/2	神 奈 川 県 優良産業人表彰	横浜情報文化センター	1	部会推薦により1名受賞 川上千栄子 (有)ちもと)

## (エ)建設・不動産部会

月日	事業名	開催場所	出席者数	内容
6/26	親睦ゴルフ大会	大箱根 カントリー クラブ	6	優勝 平川博章氏 (瀬戸建設株) 準優勝 田中義明氏 (有)田中電気工業所) 3位 一藤木真史氏 (有)電々設備工業)
10/28	小田原市優良産業 勤労者表彰並びに 技能者表彰表彰式	小田原 三の丸 ホール	4	部会推薦により4名受賞 丸山茂年 (有)さくら不動産) 鶴井秀一 (有)鶴井材木店) 竹縄光生 (瀬戸建設株) 田中正巳 (株)東海ビルメンテナンス)
11/8	まちづくり・ ものづくり おしごとフェア	ダイナシティ ウエスト広場	—	【建設・不動産部会、工業ものづくり部会 企画】 建設業や不動産業、製造業の将来の担い手 となる子供たちに、現場の仕事に触れ合う 機会として実施。 ・小田原左官業組合 (壁塗り体験) ・神奈川県宅地建物取引業協会小田原支部 (不動産屋のお仕事体験) ・(一社)湘南建設業協会、神奈川県西 土木事務所小田原土木センター(小型ユ ンボ体験) ・(株)露木木工所 (寄木コースター作り体験) ・(有)川田製作所 (3Dプリンターで遊ぶ ワークショップ)
12/4	忘年パーティー	小田原お堀端 コンベンション ホール	85	建設・不動産部会と工業ものづくり部会の 相互の交流を図るための合同忘年会を実施
2/2	神奈川県 優良産業人表彰	横浜情報 文化センター	1	部会推薦により1名受賞 宮代康史 (株)勝俣組)
3/13	親睦ゴルフ大会	小田原湯本 カントリー クラブ	11	優勝 中村正実 (株)ダイトー建設不動産) 準優勝 山本博文 (小田原箱根商工会議所) 3位 宮島尚行 (株)フジタ)

## (オ)金融・専門サービス部会

月日	事業名	開催場所	出席者数	内容
6/11	講演会	商工会議所	49	テーマ:「健康経営からウェルビーイング 経営へ 人が生き生きと働く職場 づくりの新常識」 講師: Happy Harmony 代表 坂田淳子氏

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
7/16	親睦ボウリング大会	小田原コロナ キャット ボウリング	56	団体 優 勝 (株)みずほ銀行Bチーム 準優勝 学校法人国際学園 3 位 野村証券(株) 個人 優 勝 石原充輝 (株)みずほ銀行) 準優勝 富永裕樹 (小田原第一信用組合) 3 位 大谷 功 (税理士法人エナリ)
10/28	小田原市優良産業 勤労者表彰並びに 技能者表彰表彰式	小 田 原 三 の 丸 ホ ー ル	3	部会推薦により3名受賞 嘉味田明子 (株)横浜銀行小田原支店) 吉田 拓 (吉田治療院) 星野恒夫 (株)ブレイン・スタッフ)
11/10	なんでも相談会	商工会議所	25	【金融・専門サービス部会企画】 経営課題解決に向けた士業の業務内容、活 用方法を知ってもらい、実際の利用に繋げ ることを目的に、個別相談会を実施。 ・弁護士、社会保険労務士、税理士、行政 書士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、 不動産鑑定士、中小企業診断士、司法書 士、ファイナンシャルプランナー
2/2	神 奈 川 県 優 良 産 業 人 表 彰	横 浜 情 報 文 化 セ ン タ ー	1	部会推薦により1名受賞 奈良賢次(奈良治療院)
2/17	新 年 懇 親 会	ミナカ小田原 コンベンション ホ ー ル	34	門松みゆき氏によるコンサート及び新年懇 親会を実施

(カ)交通運輸部会

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
10/5 ~6	視 察 研 修 会	大 阪 方 面	12	大阪・関西万博を視察
10/30	は ん ど る ク ラ ブ 合 同 コ ン ペ	富 士 屋 ホ テ ル 仙石ゴルフ コ ー ス	12	優 勝 服部純一 (ブリヂストンタイヤ サービス東日本(株)) 準優勝 長峯昭彦 (箱根登山バス(株)) 3 位 秋山 実 (株)小田原ドライビング スクール)
10/28	小田原市優良産業 勤労者表彰並びに 技能者表彰表彰式	小 田 原 三 の 丸 ホ ー ル	5	部会推薦により4名受賞 木目田浩一 (株)まるだい運輸倉庫) 加藤秀之 (株)小田急箱根) 瀬戸政幸 (株)小田急箱根) 山口由香利 (相原興業(株)) 重田 一 (相原興業(株))

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
2 / 2	神奈川県 優良産業人表彰	横浜情報 文化センター	1	部会推薦により1名受賞 星崎千晴（進星流通サポート㈱）
2 / 20	新年懇談会	幸 繁	21	新年懇談会を実施

オ 青年部

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
4 / 24	通 常 総 会	報 徳 二宮神社 報徳会館	57 委任状 19	1. 令和6年度事業報告（案）承認の件 2. 令和6年度収支決算（案）承認の件 監査報告 3. 令和7年度事業計画（案）承認の件 4. 令和7年度収支予算（案）承認の件
5 / 15	5 月 例 会 Y E G 式 交 流 会 ～伝統と新たなる 進 化 ～	川東タウン センター マロニエ	47	伝統文化から先人の知恵を学び、武道を通じて礼節や道徳心を養い、仲間との絆をY E G活動のさらなる真価を見出すことを目的として実施。
6 / 19	6 月 例 会 風 会 議 i n 小 田 原 ・ 箱 根	おだわら 市民交流 センター UMECO	45	Y E Gメンバーと行政（小田原市・箱根町）、商工会議所職員による意見交換の場を設け、地域の課題やビジョンを改めて共通認識とし、小田原・箱根のまちづくりを考えてみることに、また普段は顔を合わせる機会があまりない三者が関係構築を進め、将来のまちづくり事業で連携していく機運を醸成しようという目的として実施。
7 / 17	7 月 例 会 小田原箱根Y E G マスター会合同例会 ～あの時のT R Y から学ぶ進化への 一 歩 ～	小 田 原 お 堀 端 万 葉 の 湯	65	参加者一人ひとりが小田原箱根Y E Gの経験を深く理解し、そこで得た学びから次世代のリーダーとしての成長を促すことを目的として実施。
8 / 21	8 月 例 会 小田原箱根Y E G 総 選 挙 ～みんなで創る 新たなストーリー～	おだわら 市民交流 センター UMECO	41	関東ブロック大会を開催する意味を会員全員で共有し、準備への意欲を高めることを目的として実施。
9 / 15	小 田 原 箱 根 商 工 会 議 所 大 博 覧 会 箱 根 ゴ ル フ フ ェ ス テ ィ バ ル	小田原湯本 カントリー ク ラ ブ	157	「スポーツをテーマにしたまちづくり」の一環として、箱根の地域資源であるゴルフ場にて開催。チャリティコンペ（110名）や、子ども向けスナッグゴルフ（47名）、小田原ちょうちん製作等のなりわい体験を実施。多世代がゴルフ場に集い、楽しみながら地

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
				域産業に触れる機会を提供し、ゴルフ人口の増加を通じた交流人口の拡大による地域活性化に繋げた。
9/29	9 月 合 同 例 会 平 塚 Y E G × 小 田 原 箱 根 Y E G まずは知ることから ～ 交 流 が 生 む 新 し い 一 歩 ～	平塚競輪場	51	合同例会を通じて生まれた出会いが種となり、今回の事業を通じて平塚YEGとのさらなる連携強化への意識が芽吹き始めることを目的として実施。
10/16	1 0 月 例 会 Y E G ブ ラ ッ シ ュ ア ッ プ バ ト ル ～ 過 去 の 例 会 に 挑 む 今 の 俺 た ち ～	小 田 原 コ ロ ナ ワ ー ル ド	63	今の自分たちならどう設計するか」という視点で、各委員会が過去のYEG例会をブラッシュアップ型プレゼンオーディション形式で検討・発表。目的は議案書作成力と事業構想力を高め、内容の質で相互評価し合いながら、実践的な改善提案力を養成することを目的として実施。
10/18	第 4 5 回 関 東 ブ ロ ッ ク 大 会 さいたま川口大会	さいたま市 文化センター 他	14	大会への参加を通じて会員同士の結束力を高めることを主たる目的として実施。
11/23	1 1 月 例 会 小 田 原 箱 根 商 工 会 議 所 大 博 覧 会 2 0 2 5 海で結ぶまちづくり	小田原漁港	435	「海から食卓まで」をテーマに、地域の漁業・食文化・ものづくりの価値を体験的に伝え、観光と地元事業者の連携強化を図ることを目的として実施。
12/18	1 2 月 例 会 今日から全力Try!!! する ため の モチベーション ア ッ プ !	小 田 原 三 の 丸 ホ ー ル 小 ホ ー ル	55	青年部会員および一般参加者に対し、講師によるメンタルトレーニング講演を通じて、日々の業務や人間関係、仕事への向き合い方を改めて見つめ直す機会を提供することを目的として実施。
1/15	臨 時 総 会 賀 詞 交 歓 会	鈴 廣 かまぼこの里 (鈴の音ホール)	61 委任状 41	1. 令和8年度会長選任（案）の件 2. 令和8年度役員選任（案）の件
2/15	2 月 例 会 Y E G 式 健 康 交 流 会 ～ 食 と 歴 史 と 絶 景 ～	上府中公園 他	39	事業経営に最も必要な要素の一つである「健康」をテーマにYEG支えていただいている家族や会社関係者と共に学び、体験と感動を見せることで日頃の感謝を伝える目的として実施。
2/26 ～27	第 4 5 回 全 国 大 会 つ る 舞 う 形 の G U N M A	群 馬 県 内 各 地	36	全国各地から集結したYEGメンバーとの多様な交流機会を創出することで、会員同士の絆を一層深め、単会内における連帯感

月 日	事 業 名	開催場所	出席者数	内 容
	いせさき大会			を強固なものにすることを目的に参加。
3/6	3 月 例 会 卒 業 式・ 納 会 “ 進 む ” ～ 真 価 を 刻 ん だ 者 た ち へ ～	報 徳 二 宮 神 社 報 徳 会 館	68	令和7年度卒業生の卒業式と、今年度を締めくくる納会を開催。
5月より 3月まで	THE 青年「Try!! ～進化を恐れず、 真 価 を 発 揮 ～」	—	11回 発行	青年部活動の周知に向け広報誌を発行。
6/5 ～ 7/14	市 内 小 学 校 ～ 小 田 原 ち ょ う ち ん 製 作 教 室 運 営 支 援	市 内 各 小 学 校	31	小田原の伝統文化である小田原ちょうちんの魅力を体験する活動を支援。

## (2) 意見活動

令和7年度 小田原市予算・政策に関する要望について  
(小田原市へ9月2日提出)

### 【個社支援・経営基盤強化】

項 目	理 由
1. 工芸技術所の更なる機能強化と展示室の受け入れ態勢強化の県への働きかけについて	<p>木工業に対する更なる支援と、木工振興の取り組みに則した観光客の受け入れ態勢の強化について、以下の通り要望いたします。</p> <p>(1) 工芸技術所の専門的知識や実務に精通した県職員配置により「雑木囃子」や「いぶき会」などの次代を担う若手育成にもご尽力いただいておりますが、2～3年単位での県職員の異動が多く、その度にまた一から関係構築を進める必要が生じております。つきましては、継続的な支援を引き続きお願いするとともに、関係構築を念頭に専門的知識や実務に精通した県職員の安定的な配置について、県に働き掛けてくださいますよう要望いたします。</p> <p>(2) 県は、工芸技術所において当地域の物産をPRするため、展示室を設けホームページで周知を行っていることは承知しておりますが、照明や展示方法など改善の余地があるように思います。より魅力的な展示にさせていただくことを期待します。また、展示室の存在そのものを来場して初めて知る人が多く、まだ広く知られている状況にないと認識しております。つきましては、展示している旨の広報を積極的に行うとともに、県民や観光客に対し更に当地域の物産の魅力を伝えられるような見せ方の工夫を施すなど受け入れ態勢の強化に</p>

項 目	理 由
	<p>ついて県に働き掛けてくださいますよう要望いたします。</p> <p>(3) 令和8年11月に伝統的工芸品月間国民会議全国会議（工芸エキスポ）が神奈川県で開催されます。全国の伝統工芸の職人のほか、伝統工芸に興味のある方、初めて触れる方も国内外問わず多数訪れると想定されます。つきましては当イベントの広報を積極的に行い、県を挙げて伝統文化の魅力を国内外に発信し、今後の伝統工芸、ひいては木工業の振興につなげるべく県に働き掛けてくださいますよう要望いたします。</p>
<p>2. 事業用等EV導入費補助金の創設について</p>	<p>現在、交通事業者（バス・タクシー）の多くは、燃料価格の高騰や人件費の上昇等のコストが増加しており、その経営環境は厳しさを増しています。</p> <p>地域の交通インフラを維持することは、交通事業者の責務であると考えますが、こうした昨今の状況が続いた場合には、その維持が厳しくなることも想定されます。</p> <p>そうした状況化の中で、交通事業者は、燃料コスト削減や脱炭素社会の実現に向け電気自動車等の導入を推進しています。しかしながら、車両の導入にあたっては、コスト面で課題があり、新規の導入について積極的に推進しづらい現状があります。</p> <p>既に、神奈川県では、事業用等EV導入費補助金が創設されていますが、昨今のEV車両価格の高騰等もある中で、一部の近隣市町村では創設されている事業用等EV導入費補助金を小田原市でも創設していただきたく要望いたします。</p>
<p>3. 創業支援事業ならびに事業承継への支援について</p>	<p>当所では、地域のステークホルダーと連携し創業支援事業ならびに事業承継への支援を強化しております。代表的な事業としては、小田原箱根起業スクール、小田原・箱根リカレントスクール、オープンネームでの事業承継支援「r e l a y」との連携などを実施しておりますが、運営には事業経費が必要になります。</p> <p>つきましては、現状としても、小田原市から補助を受けて実施をしておりますが、地域経済の拡大・維持のために引き続き予算措置をいただきたく要望いたします。</p>
<p>4. 副業人材活用支援事業について</p>	<p>当所では、地域事業者の人材不足に対する課題に対応するため、様々な副業人材活用支援を展開しております。</p> <p>若年層やフリーランスが登録する副業人材マッチングプラットフォームの「Skill Shift」、地域大手企業である「ライオン㈱」従事者との副業マッチング、商社や金融機関OBが所属</p>

項 目	理 由
	<p>する「A B I C」との副業マッチングなど事業者のニーズに応じて副業人材活用を支援しております。</p> <p>つきましては、既に「S k i l l S h i f t」との連携事業については市から補助を受けて事業を実施しておりますが、地域の人材不足に対する課題解決に対応できるよう引き続き予算措置をいただく要望いたします。</p>
<p>5. 公共工事の物価変動への柔軟な対応について</p>	<p>公共工事の請負契約において、賃金水準や物価水準の変動に対応するため、スライド制度を設けられております。同制度は受注者が適正な利益を確保しやすくなり、発注者である小田原市は受注者が安心して応札できるため、入札が不調になりにくいというメリットがあると認識しております。</p> <p>つきましては、昨今の物価変動等の状況を鑑みますと、想定外の資材高騰により円滑な施工の確保に支障をきたすことも考えられますので、スライド条項を柔軟に適用していただきますよう要望いたします。</p>
<p>6. 小田原市における大型工事・建設設計業務の発注、公募型プロポーザルについて</p>	<p>市の大型工事・建設設計業務の発注、公募型プロポーザルについて、「小田原市地域経済好循環推進条例」が施行されておりますが、域内経済循環の確立のためにも、あらためて以下のとおり要望いたします。</p> <p>(1) 大型工事・建設設計業務の発注について</p> <p>市は、「小田原市市内事業者優先発注に係る実施方針」を定めており、全ての公共調達において、地域経済の好循環に資するため、市内事業者でできるものはできる限り市内業者に発注するよう努めておられることと認識しておりますが、地域経済の活性化と地元企業育成のためにも市内業者の対応が難しい大型事業であっても、分離・分割発注を行うなど地元企業ができうる限り受注できますよう、引き続き取り組んでくださいよう要望いたします。</p> <p>(2) 公募型プロポーザルの地元加点の一層の充実について</p> <p>市では、「小田原市市内事業者優先発注に係る実施方針」に基づく、各所管課が実施するプロポーザル方式の手続きを定めたガイドラインにより、市内業者の受注機会確保に向けた内容を明記していただいていること認識しておりますが、公平性、透明性及び客観性を担保しつつも、地元企業の更なる受注機会の確保と市内事業者の育成を更に強く推進するため、プロポーザルの地元加点の一層の充実を図られることを引き続き要望いたします。</p>

【まちづくり等】

項 目	理 由
7. 小田原地下街の民間移管について	<p>小田原地下街につきましては、令和8年には建設から50年を迎え老朽化が進む中、今後多額の修繕費がかかると聞いております。また、売上が減少傾向にあり、テナント空き区画が増加しているとも聞いております。</p> <p>このような状況に加え、ミナカ小田原の開業や駅周辺のマンションの増加など中心市街地の人流に大きな影響を与える事象がございました。また、今後も小田原駅東口、西口ともに大型の再開発案件があり、ますます中心市街地を取り巻く環境は変化していくと考えております。</p> <p>これらの変化を踏まえ、小田原地下街の民間事業者への経営移管も含めた将来の経営体制の展望につきまして、時間軸も含めたスケジュールをあらためてお示ししていただきたく要望いたします。</p>
8. 防災連携協定の更なる推進について	<p>市では、小田原市自治会総連合及び小田原箱根商工会議所の三者間において、平常時の災害への備えにより、災害発生時において相互に連携を滞りなく行えるよう、包括的な連携協定を締結しております。</p> <p>この締結により市内各所で防災連携協定の締結が進んでおりますが、未だ数多くの地域で協定を締結していない空白地域が存在しております。災害発生時には地域ごとに異なる条件を勘案したアクションプランが必要になることと併せ、市内全域が被災することも予想されることから地域間の連携と協力も必要となります。</p> <p>つきましては、協定の空白地域の解消に向けて、地域別の協定締結の実現のための三者間の連携強化と実務を主体的かつ迅速に推進していただくよう要望いたします。</p>
9. 海を活かしたまちづくりについて	<p>市では、早川エリア周辺の関連する詳細施策の「地域特性を生かしたまちづくり」として「水産市場の再整備」等の事業化を見据え2040年における多様な主体や関係者で対象エリアの将来イメージを描かれ、その実現に必要なまちづくりの方針を示す「エリアブランディング構想」を令和6年3月に公表されました。</p> <p>その中の「水産市場の再整備」につきましては、小田原市卸売市場審議会において水産市場再整備基本構想（素案）を取りまとめられておられるなど、水産市場の再整備は独立して進められていることと存じます。</p> <p>老朽化が進んでいる水産市場の早期再整備は差し迫った課題とは存じますが、地域の様々なステークホルダーで策定した同構想を実現することは早川地区のみならず市内の経済振興に大きく寄与すると考えております。</p>

項 目	理 由
	<p>つきましては、水産市場単独の計画ではなく、同構想の実現に向け今後どのような体制やスケジュールで事業を進めていただけるのかお示しくくださいますようお願いいたします。</p>
<p>10. スポーツによるまちづくり・地域活性化について</p>	<p>小田原箱根商工会議所では令和4年度に小田原市体育協会及び小田原市観光協会と共に「地域スポーツコミッション調査・研究事業」を実施し、令和5年3月には調査報告書を取りまとめております。また現在は「スポーツによるまちづくりタスクフォース」を組織しスポーツ振興による地域経済活性化、まちづくりにおけるプラットフォームとしてのスポーツコミッション設立を目的とした調査研究を推進しております。</p> <p>つきましては、既存のスポーツ関連団体の枠組みを超えた今後地域経済の活性化に資するスポーツコミッション設立に向けた各種取り組みに対し、小田原市としても主体的かつ具体的に推進していただきますようお願いいたします。</p> <p>また、スポーツによるまちづくり推進には各種スポーツの拠点となる施設が重要です。市におかれましては令和7年3月に策定された「小田原市スポーツ施設整備基本計画」にて、スポーツ施策推進の拠点となるスポーツ施設の今後の整備の方向性を示されておられます。その基本計画では、課題として施設の老朽化対策や機能や利便性の向上があげられております。各種施設の整備は短期、中長期の事業計画に基づき推進されることとは存じますが、より具体的なスケジュールをお示しいただくとともに、予算スケジュールについてもお示しいただきたく要望いたします。</p>
<p>11. エネルギー政策における地域経済循環について</p>	<p>市におかれましては、環境省の「脱炭素先行地域」へ選定され、その計画において太陽光発電の導入推進、市内の電力地産地消プラットフォーム（AEMS）構築、EV充電器導入による「EV宿場町」の推進といった事業を進められ、各事業においてはその適性にあった小田原市内外の民間事業者が選定されていると存じます。</p> <p>その中で市内の電力地産地消プラットフォーム（AEMS）構築については、令和6年9月に東京電力パワーグリッド株式会社、東京電力ホールディングス株式会社及び湘南電力株式会社と「小田原市・電力地産地消プラットフォームの構築及び運営に関する連携協定」を締結されております。</p> <p>現時点では全てを地元事業者では担いきれない事業もあることは承知しておりますが、今後は大手事業者の有するノウハウや施設等の地元移管により、将来的には地元事業者が主体となる経営体制の実現し、エネルギーによる地域経済循環を実現できるよう、主導的に推進していただくことを要望いたします。</p>

項 目	理 由
<p>12. 伊豆湘南道路の早期具現化等について</p>	<p>当所は平成10年発足当時から伊豆湘南道路建設促進期成同盟会に参加し、また、昭和56年に発足した小田原真鶴道路建設促進協議会、令和3年7月に名称改称された「伊豆湘南道路神奈川県西湘地区建設促進協議会」などを通じ、伊豆湘南道路の早期事業化に向けた要望活動等を行っております。</p> <p>令和6年度は1月に「全国街道交流会議」第14回全国大会のプレシンポジウムが、「道と地方再生～箱根八里から伊豆湘南道路まで」をサブタイトルとして小田原市で開催され、促進期成同盟会の一員としてこれに参加し、多くの聴衆が集まったところでございます。</p> <p>また、県の協議会は、令和7年3月17日に開催され、今後の進め方として広域的な視点も含めた地域の現状と課題を整理し、新たに設定した政策目標について、住民意見聴取を行うこと、ルートの絞り込みに向けた今後の課題等について、学識経験者からなる委員会に諮り進めていくことなどを確認したとしています。</p> <p>つきましては、これらの課題等を早急に整理し、国に対し早期具現化を働きかけるよう要望いたします。</p> <p>また、勃発的に発生する災害に対し、一刻も早くその整備効果を上げていく必要があることから、並行する「広域農道小田原湯河原線」などの整備も合わせ、部分開通などの手法も引き続きご検討くださるよう要望いたします。</p>
<p>13. 足柄幹線林道のハード面の整備及び冬期閉鎖期間の短縮について</p>	<p>足柄幹線林道は林業従事者、林業沿線の住民が使用する生活道路以外にも、小田原市並びに箱根町の通勤路として様々な方が利用しております。県では冬期閉鎖期間については短縮化に尽力いただいていることは認識しておりますが、上記の観点から道路の凍結が見込まれる場合のみゲートの閉鎖を行うなどの柔軟な運用を県に働き掛けていただくよう要望いたします。</p> <p>また、県においてハード面の整備を行っていることも認識しておりますが、災害時の迂回路確保の観点からも更なる整備、並びに県道への昇格の検討について県へ働き掛けていただくよう要望いたします。</p>
<p>14. PPP／PFIなど民間提案の手法を活用した官民一体の取り組みの一層の推進について</p>	<p>公共施設等の整備等に関する事業について、民間事業者の側から公共施設等の管理者等に対し提案できる制度がPFI法において設けられております。</p> <p>PFIなどPPPのスキームを活用した官民連携手法は、市にとっては公共施設等（含む前述10の小田原市スポーツ施設整備基本計画に基づく施設の更新）の有効活用やコストの削減が期待でき、事業者にとっては事業機会の確保、地域への主体的な貢献に繋がるなど、今後の地域経済の持続的な発展に資するものと考えますの</p>

項 目	理 由
	<p>で、公共施設の整備等を実施する際、積極的な本スキームの活用のご検討いただきますよう要望いたします。</p> <p>また、小田原市におかれましては、令和4年度に行われたPPPの一種である包括管理業務委託のプロポーザルの際にも、事前のサウンディング調査やプロポーザル参加資格の設定、業務委託仕様書に地域貢献として本業務遂行にあたり市内事業者の積極的な活用についての記載を盛り込む等、市内事業者・団体に対し多くの配慮を行っていただいております。</p> <p>つきましては、今後の地域経済の持続的な発展のため、他業務の委託や現契約の期間満了時の再委託の際等にも、現在の方針に基づき、地域経済循環にご配慮くださいますよう要望いたします。</p>

令和7年度 箱根町予算・政策に関する要望について  
(箱根町へ8月7日提出)

項 目	理 由
<p>1. 工芸技術所の更なる機能強化と展示室の受け入れ態勢強化の県への働きかけについて</p>	<p>木工業に対する更なる支援と、木工振興の取り組みに則した観光客の受け入れ態勢の強化について、以下の通り要望いたします。</p> <p>(1) 工芸技術所の専門的知識や実務に精通した県職員配置により、「雑木囃子」や「いぶき会」などの次代を担う若手育成にもご尽力いただいておりますが、2～3年単位での県職員の異動が多く、その度にまた一から関係構築を進める必要が生じております。つきましては、継続的な支援を引き続きお願いするとともに、関係構築を念頭に専門的知識や実務に精通した県職員の安定的な配置について、県に働き掛けてくださいますよう要望いたします。</p> <p>(2) 県は、工芸技術所において当地域の物産をPRするため、展示室を設けホームページで周知を行っていることは承知しておりますが、照明や展示方法など改善の余地があるように思います。より魅力的な展示にさせていただくことを期待します。また、展示室の存在そのものを来場して初めて知る人が多く、まだ広く知られている状況にないと認識しております。つきましては、展示している旨の広報を積極的に行うとともに、県民や観光客に対し更に当地域の物産の魅力を伝えられるような見せ方の工夫を施すなど受け入れ態勢の強化に</p>

項 目	理 由
	<p>ついて県に働き掛けてくださいますよう要望いたします。</p> <p>(3) 令和8年11月に伝統的工芸品月間国民会議全国会議（工芸エキスポ）が神奈川県で開催されます。全国の伝統工芸の職人のほか、伝統工芸に興味のある方、初めて触れる方も国内外問わず多数訪れると想定されます。つきましては当イベントの広報を積極的に行い、県を挙げて伝統文化の魅力を国内外に発信し、今後の伝統工芸、ひいては木工業の振興につなげるべく県に働き掛けてくださいますよう要望いたします。</p>
<p>2. 伊豆湘南道路の早期具現化等について</p>	<p>当所は平成10年発足当時から伊豆湘南道路建設促進期成同盟会に参加し、また、昭和56年に発足した小田原真鶴道路建設促進協議会、令和3年7月に名称改称された「伊豆湘南道路神奈川県西湘地区建設促進協議会」などを通じ、伊豆湘南道路の早期事業化に向けた要望活動等を行っております。</p> <p>令和6年度は1月に「全国街道交流会議」第14回全国大会のプレシンポジウムが、「道と地方再生～箱根八里から伊豆湘南道路まで」をサブタイトルとして小田原市で開催され、促進期成同盟会の一員としてこれに参加し、多くの聴衆が集まったところでございます。</p> <p>また、県の協議会は、令和7年3月17日に開催され、今後の進め方として広域的な視点も含めた地域の現状と課題を整理し、新たに設定した政策目標について、住民意見聴取を行うこと、ルートの絞り込みに向けた今後の課題等について、学識経験者からなる委員会に諮り進めていくことなどを確認したとしています。</p> <p>つきましては、これらの課題等を早急に整理し、国に対し早期具現化を働きかけるよう要望いたします。</p> <p>また、勃発的に発生する災害に対し、一刻も早くその整備効果を上げていく必要があることから、並行する「広域農道小田原湯河原線」などの整備も合わせ、部分開通などの手法も引き続きご検討くださるよう要望いたします。</p>
<p>3. 足柄幹線林道のハード面の整備及び冬期閉鎖期間の短縮について</p>	<p>足柄幹線林道は林業従事者、林業沿線の住民が使用する生活道路以外にも、小田原市並びに箱根町の通勤路や箱根湯本駅前の渋滞回避のための迂回路として様々な方が利用しております。冬期閉鎖期間については短縮化に尽力いただいていることは認識しておりますが、上記の観点から道路の凍結が見込まれる場合のみゲートの閉鎖を行うなどの柔軟な運用を県に働き掛けていただくよう要望いたします。</p> <p>また、県においてハード面の整備を行っていることも認識してお</p>

項 目	理 由
	<p>りますが、災害時の迂回路確保の観点からも更なる整備、並びに県道への昇格の検討について県へ働き掛けていただくよう要望いたします。</p>
<p>4. 公共工事に係る地元業者受注機会の確保及び地元業者育成について</p>	<p>町は地元業者受注機会の確保に格段の配慮をいただいておりますが、地域経済の活性化と地元企業育成のために以下のとおり引き続き要望いたします。</p> <p>(1) 大型案件等の対応につきましては、第二次的事業者ではなく、分離・分割発注など発注方式の工夫により地元業者の受注機会の確保を図っていただくとともに事業量を拡大していただきたい。</p> <p>(2) ここ数年の極めて厳しい物価高騰のなか、工事における物品等に影響があった場合、柔軟な物価高騰対策について進めていただきたい。</p> <p>(3) 地域の担い手確保のため、箱根町におかれましては、一部工事に週休2日制モデル工事を実施するなど、担い手の育成・確保に寄与していただいておりますが、引き続き人口減少を防ぐ様々な対策を進め、地元企業の人材が確保できるよう、ご協力いただきたい。</p>
<p>5. 事業用等EV導入費補助金の創設について</p>	<p>現在、交通事業者（バス・タクシー）の多くは、燃料価格の高騰や人件費の上昇等のコストが増加しており、その経営環境は厳しさを増しています。</p> <p>地域の交通インフラを維持することは、交通事業者の責務であると考えますが、こうした昨今の状況が続いた場合には、その維持が厳しくなることも想定されます。</p> <p>そうした状況化の中で、交通事業者は、燃料コスト削減や脱炭素社会の実現に向け電気自動車等の導入を推進しています。しかしながら、車両の導入にあたっては、コスト面で課題があり、新規の導入について積極的に推進しづらい現状があります。</p> <p>既に、神奈川県では、事業用等EV導入費補助金が創設されていますが、昨今のEV車両価格の高騰等もある中で、一部の近隣市町村では創設されている事業用等EV導入費補助金を箱根町でも創設していただきたく要望いたします。</p>

項 目	理 由
<p>6. 宿泊税導入に係る進め方について</p>	<p>「箱根町観光まちづくりの充実・維持に係る財源のあり方に関する検討会議」にて、宿泊税導入を検討するということになり、また、町長からも2028年に宿泊税導入を目指すという方向性が示されました。</p> <p>しかし、税額、徴収方法、税の目的・使い道など、現段階では詳細な制度設計はできていないと伺っております。特に、宿泊税導入にあたり、宿泊税の目的・使い道については非常に重要な事項であります。</p> <p>つきましては、今後制度設計を進めていくにあたり、当所を含めより広く意見を集約して制度設計を進めていただくことを要望いたします。</p>

令和7年度神奈川県予算・政策に関する要望  
(神奈川県商工会議所連合会を通じて神奈川県に9月24日提出)

【共通要望】

1. 小規模事業者支援体制の拡充
  - 1-1 小規模事業者への経営支援体制の充実・強化
    - (1) 地域振興事業費補助金の拡充と安定化
    - (2) 商工会館の設備費等の拡充
2. 人手不足等に直面する中小企業等の付加価値拡大への挑戦支援
  - 2-1 中小企業等の付加価値創出・拡大への支援
    - (1) 成長志向型の中小企業等への支援
    - (2) 地域に貢献する企業の事業承継と引継ぎの推進
    - (3) 地域に新たな付加価値を生む創業の促進
  - 2-2 中小企業の人手不足対策と業務効率化
    - (1) 人材確保に向けた支援
    - (2) 多様な人材の活躍に関する支援
    - (3) デジタル活用等による業務効率化・省力化への支援
3. 価格転嫁など、取引適正化に向けたビジネス環境整備
  - 3-1 適正利潤を得られる取引環境の整備
4. 国内外の経済状況への対応
  - 4-1 脱炭素社会の実現に向けた対応

- 4-2 米国関税への対応強化
- 4-3 日産自動車（株）県内2工場生産終了等への対応

5. GREEN×EXPO 2027開催に向けた機運醸成

- 5-1 認知度向上の取組推進と経済波及効果の促進

6. KOUGEI EXPO実施に向けた取組みの推進

- 6-1 認知度向上の取組推進

7. 地域経済の活性化に向けた取組みの推進

- 7-1 「相模湾からの経済活性化会議」への協力・支援と海洋ツーリズムの推進について

【個別要望】

項 目	理 由
<p>1. 小田原・箱根の木工業に対する支援と、観光客の受け入れ態勢の強化について</p>	<p>県の木工業に対する更なる支援と、木工振興の取り組みに則した観光客の受け入れ態勢の強化について、以下の通り要望いたします。</p> <p>(1) 工芸技術所の専門的知識や実務に精通した県職員配置により、「雑木囃子」や「いぶき会」などの次代を担う若手育成にもご尽力いただいておりますが、2～3年単位での県職員の異動が多く、その度にまた一から関係構築を進める必要が生じております。つきましては、継続的な支援を引き続きお願いするとともに、関係構築を念頭に専門的知識や実務に精通した県職員の安定的な配置についてご高配いただけるよう要望いたします。</p> <p>(2) 県は、工芸技術所において当地域の物産をPRするため、展示室を設けホームページで周知を行っていることは承知しておりますが、照明や展示方法など改善の余地があるように思っています。より魅力的な展示にさせていただくことを期待します。また、展示室の存在そのものを来場して初めて知る人が多く、まだ広く知られている状況にないと認識しております。つきましては、展示している旨の広報を積極的に行うとともに、県民や観光客に対し更に当地域の物産の魅力を伝えられるような見せ方の工夫を施すなど受け入れ態勢の強化を要望いたします。</p> <p>(3) 令和8年11月に伝統的工芸品月間国民会議全国会議（工芸エキスポ）が神奈川県で開催されます。全国の伝統工芸の職人のほか、伝統工芸に興味のある方、初めて触れる方も国内外問わず多数訪れると想定されます。つきましては当イベン</p>

項 目	理 由
	<p>トの広報を積極的に行い、県を挙げて伝統文化の魅力を国内外に発信し、今後の伝統工芸、ひいては木工業の振興につなげられますよう要望いたします。</p>
<p>2. 伊豆湘南道路の早期具現化等について</p>	<p>当所は平成10年発足当時から伊豆湘南道路建設促進期成同盟会に参加し、また、昭和56年に発足した小田原真鶴道路建設促進協議会、令和3年7月に名称改称された「伊豆湘南道路神奈川県西湘地区建設促進協議会」などを通じ、伊豆湘南道路の早期事業化に向けた要望活動等を行っております。</p> <p>令和6年度は1月に「全国街道交流会議」第14回全国大会のプレシンポジウムが、「道と地方再生～箱根八里から伊豆湘南道路まで」をサブタイトルとして小田原市で開催され、促進期成同盟会の一員としてこれに参加し、多くの聴衆が集まったところでございます。</p> <p>また、県の協議会は、令和7年3月17日に開催され、今後の進め方として広域的な視点も含めた地域の現状と課題を整理し、新たに設定した政策目標について、住民意見聴取を行うこと、ルートの絞り込みに向けた今後の課題等について、学識経験者からなる委員会に諮り進めていくことなどを確認したとしています。</p> <p>つきましては、これらの課題等を早急に整理し、国に対し早期具現化を働きかけるよう要望いたします。</p> <p>また、勃発的に発生する災害に対し、一刻も早くその整備効果を上げていく必要があることから、並行する「広域農道小田原湯河原線」などの整備も合わせ、部分開通などの手法も引き続きご検討くださるよう要望いたします。</p>
<p>3. 足柄幹線林道のハード面の整備及び冬期閉鎖期間の短縮について</p>	<p>足柄幹線林道は林業従事者、林業沿線の住民が使用する生活道路以外にも、小田原市並びに箱根町の通勤路や箱根湯本駅前の渋滞回避のための迂回路として様々な方が利用しております。冬期閉鎖期間については短縮化に尽力いただいていることは認識しておりますが、上記の観点から道路の凍結が見込まれる場合のみゲートの閉鎖を行うなどの柔軟な運用を要望いたします。</p> <p>また、ハード面の整備を行っていることも認識しておりますが、災害時の迂回路確保の観点からも更なる整備をお願いするとともに、県道への昇格も検討いただくよう要望いたします。</p>
<p>4. 小田原土木センターでの県西土木事務所の事務全般の取り扱いについて</p>	<p>県内5土木事務所に県所管区域全ての建築計画概要書と台帳記載事項証明書の閲覧と交付が自動で行えるシステムを導入しておりますが、まだ小田原土木センターでは導入されておられません。令和8年度の導入を目指すとの回答をいただいておりますが、先述の関</p>

項 目	理 由
	<p>覧・交付のほか、同センターにて各種申請や許可等の事務全般の取り扱いを検討いただくとともに、支払時のキャッシュレス決済含め、できる限り速やかな導入を要望いたします。</p> <p>また、宅地造成法等の改正があり、県職員の現場確認作業が増えていくと想定されます。距離的・時間的な観点からも小田原土木センターに許認可等の拠点を設けることを併せて要望いたします。</p>

令和7年度税制改正に関する要望  
(牧島かれん衆議院議員へ11月20日提出)

中小企業の「稼ぐ力」の強化に向けた税財政支援を！

2025年11月  
小田原箱根商工会議所  
日本商工会議所

わが国が経済の好循環を実現する好機を迎える一方、多くの中小企業は最低賃金の大幅な引上げや円安によるコスト上昇、人手不足など厳しい状況に直面。

中小企業が持続的な賃上げに取り組むことができるよう、中小企業の「稼ぐ力」の強化に向けた強力な後押しが必要不可欠。

なお、税込減や歳出増の代替財源確保策としての中小企業への課税強化は、中小企業の賃上げや投資の取り組みを大いに減退させることから、断固反対。

1. 中小企業の円滑な事業承継

事業承継税制の特例措置は、中小企業の円滑な事業承継や事業承継を契機とした生産性向上に貢献してきたが、計画提出期限が今年度末に迫り、2026年4月以降、事業承継が大いに停滞する懸念がある。もとより中小企業の事業承継は永続的な課題であり、期限を設けるべきではないことから、特例措置は恒久化すべき。

**➤事業承継税制の特例措置の恒久化を**

(一般措置の対象株式制限(2/3)の撤廃、猶予割合の100%への引上げ等)

**➤すぐに実現が難しい場合は、特例承継計画の提出期限を最大限延長すること**

(2027年12月末まで1年9か月)

2. 消費税インボイス制度の見直し

消費税インボイス制度は、中小企業の事務負担・税負担の増加に加え、地域を支える免税事業者の取引排除を招き、地域と中小・小規模事業者を疲弊させている。

➤インボイス制度は廃止の声が強いため、「区分記載請求書等保存方式」に戻すべき

➤廃止実現までの間、少なくとも以下の負担軽減措置を延長すること

- ・免税事業者等からの仕入に係る負担軽減措置（8割控除の特例）
- ・免税事業者が課税転換した際の負担軽減措置（2割特例）

### 3. 中小企業の研究開発投資の後押し

中小企業の「稼ぐ力」を生み出す研究開発投資への強力な後押しが必要不可欠。

➤研究開発税制・中小企業技術基盤強化税制の延長・拡充を

（繰越控除措置の復活、控除率・控除上限の引上げ、中堅企業向け税制の創設等）

### 4. 中小企業の事務負担軽減、IT化促進

深刻な人手不足に苦しむ中小企業の生産性向上に向けた税制措置が不可欠。

➤少額減価償却資産の損金算入特例の拡充・本則化を

（1点30万円未満、年間合計300万円以下とする金額基準の引上げ）

➤IT機器やソフトウェアを対象に、全額即時償却を認める“IT導入枠”の創設を

---

令和7年度税制改正に関する要望

（牧島かれん衆議院議員へ12月3日提出）

中小企業が継続的に賃上げできる環境整備に向けた税制を！

（インボイス制度に係る負担軽減措置の延長、中小企業向け賃上げ促進税制の維持・継続）

2025年12月

小田原箱根商工会議所

日本商工会議所

### 1. 消費税インボイス制度に係る負担軽減措置の延長を

➤インボイス制度は、事務負担・税負担を増加させ、賃上げ原資を棄損するほか、地域の小規模事業者の取引排除をもたらす制度であり、制度導入時に講じられた2つの負担軽減措置によって、何とか混乱や反発を押さえ込んでいるのが実情です。

➤会員企業からはインボイス制度の廃止の声も多く寄せられるなか、この負担軽減措置が2026年9月に廃止・縮小となれば、大きな混乱や反発は避けられないと懸念しています。

➤したがって、以下2つの負担軽減措置については、現行措置のまま確実に延長するようお願いいたします。

- ・免税事業者等からの仕入に係る負担軽減措置（8割控除の特例）
- ・免税事業者が課税転換した際の負担軽減措置（2割特例）

➤なお、制度の悪質な利用に対しては、別途対策を講じればよく、負担軽減措置を終了させる理由にはならないと考えます。

2. 中小企業が継続的に賃上げできる環境整備に向けた税制の維持・継続を

- 「中小企業向け賃上げ促進税制」は、最低賃金の大幅な引上げやコスト上昇など厳しい状況に直面し、業績の改善を伴わない“防衛的賃上げ”に取り組みながらも、必死の思いで賃上げを行う中小企業を支える極めて重要な税制です。
- そもそもこの税制は、令和6年度改正で拡充され、3年間延長されている最中であり、その途中で見直しを行えば、予見可能性を低下させ、複数年で賃上げを計画している中小企業の取り組みを阻害します。また、見直しとなれば、「中小企業・小規模事業者を切り捨てた」というメッセージになりかねません。
- 今はまさに、賃上げ機運を継続できるかの正念場であり、物価高に負けない実質賃金1%上昇の政府目標に向け、高市総理が掲げる「中小企業が継続的に賃上げできる環境整備」を徹底的に実行すべき局面です。賃上げ促進税制による後押しは一層重要であり、見直しは絶対に行うべきではありません。
- したがって、中小企業が継続的に賃上げできる環境整備に向け、中小企業向け賃上げ促進税制の見直しは行わず、維持・継続いただくよう、ぜひお願いいたします。

---

(3) 調査・研究

ア	件名	第54回・第55回景況調査
	実施期間	令和7年8月、令和8年2月
	内容の概要	管内商工業者の景況状況を把握するための資料とする (1) 景況感についての調査 (2) 経営状況についての調査 (3) 経営上の問題点についての調査
	調査発表	当所会報令和7年10月号同封物にて発表（第54回） 当所会報令和8年4月号同封物にて発表（第55回）
イ	件名	第81回小田原市主要商店街流動客調査
	実施期間	令和7年12月13日（土）
	内容の概要	小田原市中心部主要商店街及び小田原駅東西自由連絡通路の流動客の状況を把握し、商業施設及び中小商業の経営改善対策の資料とする (1) 市内主要地点における時間帯別流動状況の調査
	調査発表	調査の集計・分布結果を関係機関・団体等に配布する他、 当所会報令和8年2月号付録にて発表
ウ	件名	LOBO調査
	実施期間	毎月（7業種7事業所）
	内容の概要	業況・売上・採算・仕入単価・販売単価・従業員・資金繰りの状況などを調査

#### (4) 広 報

##### ア 刊 行

- (ア) 定期刊行
- ・会報「商工小田原箱根」発行  
刊行期日 毎月1回20日発行／1月15日新春特別号  
掲載内容 経済問題、諸制度、諸事業、経営指導など  
発行部数 3,200部  
配付先 会員、特定商工業者、関係諸団体、各地商工会議所等に配付
  - ・PRペーパー「商工会議所通信」発行  
刊行期日 毎月1回1日発行  
掲載内容 セミナー、講習会、イベントなど  
発行部数 500部  
配布先 税務署、県、市等に配布
  - ・メールマガジン  
刊行期日 毎月第2・第4月曜日配信  
掲載内容 セミナー、講習会、イベントなど  
配信数 1,100件  
配信先 会員に配信

- イ 会頭記者会見 会頭による記者会見  
令和7年4月10日

#### (5) 証明・鑑定・検査

##### ア 証 明

###### (ア) 貿易関係証明（該当国のみ）

国名	品名	食 料 品	食料品以外	合 計
中華人民共和国		0	9	9
台湾		54	0	54
タイ		0	3	3
マレーシア		0	7	7
アラブ首長国連邦 (UAE)		0	3	3
カナダ		1	0	1
合 計		55	22	77

- (イ) 衛生証明 22件  
(ウ) サイン証明 0件  
(エ) その他貿易関係証明書 29件  
(オ) 国内取引関係証明 0件  
(カ) 会員証明 0件  
(キ) 特定退職金共済制度加入証明 43件

## (6) 信用調査

ア 信用調査	他商工会議所より当地方業者に対する調査	なし
	当所より他商工会議所に対する調査	なし

## (7) 各種行事

### ア 一般行事

行事の名称	主催者	開催日	会場等	
からくり箱フェスタ2025	からくり創作研究会	4 / 1 ~ 3 / 31	小田原市内・箱根町内	後援
小田原おでんサミット2025	小田原おでん会	4 / 5 ~ 6	小田原城二の丸広場	後援
珠算指導者講習会	日本珠算連盟小田原支部	4 / 13	小田原箱根商工会議所	後援
日本男声合唱協会「JAMCA小田原」演奏会	JAMCA小田原演奏会実行委員会	4 / 20	小田原三の丸ホール	後援
第67回全日本こけしコンクール	宮城県白石市、白石商工会議所	5 / 3 ~ 5	白石市文化体育活動センター	協賛
神静民報社ゴルフ大会	(株)神静民報社	5 / 12	富士屋ホテル 仙石ゴルフコース	協賛
5Sの極意習得セミナー	中栄信用金庫	5 / 14	オンライン	後援
箱根路森林浴ウォーク2025大会	箱根路森林浴ウォーク実行委員会	5 / 18	箱根町	後援
第12回ビジネスマッチングwithかながわ8信金	神奈川信用金庫協会 他	6 / 5	大さん橋ホール	後援
第28回「園児たちの夢の七夕2025」	お堀端商店街振興組合	6 / 28 ~ 7 / 8	お堀端通り	後援
第19回西さがみ俳句大会	(株)神静民報社	7月 ~ 9月	公募・表彰	協賛
若年者雇用支援事業「保護者のための就活セミナー」	小田原市	7 / 5	おだわら市民交流センターUMECO	共催
第40回箱根馬子唄日本一全国大会	箱根馬子唄保存会	7 / 6	保土ヶ谷公会堂	後援
中小企業シンポジウム	神奈川県弁護士会	7 / 23	神奈川県弁護士会館 オンライン	後援
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 For Future巡回公演シリーズ 小田原公演	公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団	7 / 26	小田原三の丸ホール	後援
第62回小田原地方官公庁親睦野球大会	(株)神静民報社	8 / 23 ~ 11 / 22	小田原球場 酒匂スポーツ広場 中井中央公園野球場	後援

行事の名称 主催者	開催日	会場等	
第21回外郎売の口上まつり 外郎売の口上研究会	8/24	小田原三の丸ホール	協賛
特定課題講座 パートで働くときに知っておきたい社会保険 と労働保険 神奈川県かながわ労働センター湘南支所 小田原市	8/25	おだわら市民交流 センターUMECO	後援
ODAWARAえっさホイおどり2025 ODAWARAえっさホイおどり実行委員会	9/13~14	小田原三の丸ホール ミナカ小田原 小田原駅周辺	後援
オール神奈川オンライン商談会2025 公益財団法人神奈川産業振興センター	9/22~10/3	オンライン	後援
第3回OUR KANAGAWA '25私たちの神奈川 展示・商談会 OUR KANAGAWA実行委員会	9/25	横浜産貿ホール	後援
小田原北ロータリークラブ60周年記念事業 [若者が考えるロータリークラブの可能性] 小田原北ロータリークラブ	10/上旬~ 3/22	小田原お堀端 コンベンションホール	後援
第23回小田原おでん祭り 第23回小田原おでん祭り実行委員会	10/4~5	小田原城二の丸広場	後援
第58回氷彫刻技術コンクール小田原大会 (一社)全日本司厨士協会関東総合地方本部 神奈川県本部小田原支部	10/13	お堀端通り	後援
おだわら 子どもハロウィン2025 小田原市商店街連合会	10/26	HaRuNe 小田原内 うめまる広場	後援
てらとわ てらとわ実行委員会	11/1	潮音寺	後援
2025仙石原商店街 金時山スタンプラリー 仙石原商店街	11/1~1/6	仙石原エリア	後援
星槎箱根フェスティバル2025 星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ	11/15~16	星槎箱根キャンパス	後援
第1回「マルハン×シント＝トロイデンW カップ」小田原(U10)大会 小田原サッカー協会	11/22	小田原城山陸上競技場	後援
第6回LOVE OCEAN (特非)リビエラ未来創りプロジェクト	12/13~1/31	御幸の浜 リビエラ逗子マリーナ	後援
冬巡業 大相撲小田原場所 全栄企画株式会社	12/19	小田原アリーナ	後援
小田原Lエール認定企業×学生 就活バスツアー 株式会社アベストミヤケ	12/22 【中止】	小田原市内各企業	共催
令和8年箱根町20歳を祝う会 令和8年箱根町20歳を祝う会実行委員会	1/13	湯本富士屋ホテル	後援

行 事 の 名 称 主 催 者	開催日	会 場 等	
エスカレーターマナーアップキャンペーン (有)足柄リハビリテーションサービス (一社)神奈川県西地区リハビリテーション協議会 (株)湘南ベルマーレフットサルクラブ	1 / 12	アークロード H a R u N e 小田原	後援
国際シンポジウム 小田原市海外市民交流会	1 / 24	小田原三の丸ホール	共催
第62回小田原梅まつり俳句大会 小田原俳句協会	2 / 8	おだわら市民交流 センターUMECO	協賛
令和7年度女性活躍推進講演会 小田原市	2 / 20	オンライン	共催
第39回小田原尊徳マラソン大会 公益財団法人小田原市体育協会	3 / 8	小田原アリーナ周辺	協賛
令和7年度若年者雇用支援事業「ジョブスタディ」 小田原市	3 / 10	おだわら市民交流 センターUMECO	共催
U12 CHAMPION SHIP IN 箱根 星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ	3 / 14~15	星槎箱根キャンパス	後援
第30回小田原かまぼこ桜まつり 小田原蒲鉾協同組合	3 / 28~29	小田原城二の丸広場	後援

#### イ 観光関係

行 事 の 名 称 主 催 者	開催日	会 場 等	
第61回小田原北條五代祭り (一社)小田原市観光協会	5 / 3	小田原城址公園 市内パレード	後援
第36回小田原酒匂川花火大会 (一社)小田原市観光協会	8 / 2	酒匂川スポーツ広場	後援
第34回小田原ちょうちんまつり (一社)小田原市観光協会	10 / 13	小田原城址公園 小田原市観光交流センター	後援
第41回一夜城祭り 北條氏ゆかりの戦国武将サミット実行委員会	11 / 2	石垣山一夜城 小田原城二の丸広場	後援
第75回小田原城菊花展 (一社)小田原市観光協会 小田原清香会	11 / 2~16	小田原城址公園 本丸広場	後援
第56回小田原梅まつり (一社)小田原市観光協会 曾我別所梅まつり観光協会	2 / 7~3 / 1	曾我梅林 小田原城址公園	後援

(8) 技術・技能の普及検定

ア 検 定

(ア) 珠 算

回 数	期日・会場	級別										合計
		人数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級・10級	
234回	R7. 6. 22 商工会議所	受験者数	10	8	2	1	7	3	5	5	5	46
		合格者数	1	0	1	0	3	2	4	5	5	21
235回	R7. 10. 26 商工会議所	受験者数	4	4	1	4	4	4	3	3	3	30
		合格者数	0	1	0	3	1	3	3	3	3	17
236回	R8. 2. 8 商工会議所	受験者数	6	3	5	2	6	3	3	5	2	35
		合格者数	1	1	3	1	3	1	3	5	2	20
合 計		受験者数	20	15	8	7	17	10	11	13	10	111
		合格者数	2	2	4	4	7	6	10	13	10	58

(イ) 簿 記

回 数	期日・会場	級別			合計	
		人数	1級	2級		3級
170回	R7. 6. 8 商工会議所	受 験 者 数	4	10	43	57
		合 格 者 数	0	3	20	23
171回	R7. 11. 16 商工会議所	受 験 者 数	6	8	39	53
		合 格 者 数	0	2	14	16
172回	R8. 2. 22 商工会議所	受 験 者 数		11	35	46
		合 格 者 数		2	15	17
合 計		受 験 者 数	10	29	117	156
		合 格 者 数	0	7	49	56
		合 格 率	0	24.1	41.8	35.8

(ウ) 日商ネット試験

回数・期日	試 験 名	受験者数	合格者数
随 時	日商P C	3	2
	原価計算初級	0	0
	簿記初級	359	140
	リテールマーケティング	12	5

認定会場：パソコン教室 岸、資格アリーナ小田原テストセンター、  
小田原駅前テストセンター

(9) 取引紹介（照会を含む）あつせん

ア 国内取引 90件  
イ 国外取引 なし

(10) 取引紛争のあつせん

ア 取引紛争のあつせん なし  
イ 調停 なし  
ウ 仲裁 なし

(11) 相談・指導・あつせん等

下請あつせん相談（相談機関・公益財団法人神奈川県産業振興センター） なし

(12) 会員の増強対策

会員増強委員会で実施計画・目標数を設定し、役員・議員・会員挙げて会員増強運動を展開した  
年度中増強実績 160件

(13) 経営改善普及事業（経営支援部）

ア 巡回指導

業種別	対象 企業数	経営 革新	経営 一般	情報化	創業	金融	税務	労働	取引	環境 対策	その他	計
製造業	67	116	0	0	0	5	0	0	0	1	0	122
建設業	56	84	0	1	0	15	0	0	0	1	0	101
小売業	108	181	0	0	0	17	5	0	1	0	0	204
卸売業	28	32	0	0	0	6	0	0	1	0	0	39
サービス業	248	378	0	5	0	34	6	0	8	1	1	433
その他	11	20	0	0	0	1	0	0	2	0	0	23
計	518	811	0	6	0	78	11	0	12	3	1	922

イ 窓口指導

業種別	対象 企業数	経営 革新	経営 一般	情報化	創業	金融	税務	労働	取引	環境 対策	その他	計
製造業	78	180	0	1	0	15	0	2	4	7	0	209
建設業	94	240	0	1	0	53	0	5	2	0	0	301
小売業	112	254	0	1	0	39	0	2	5	1	0	302
卸売業	38	91	0	0	0	14	0	0	2	0	0	107
サービス業	378	945	1	5	0	156	10	12	20	1	0	1,150
その他	15	40	0	0	0	3	0	0	1	0	0	44
計	715	1,750	1	8	0	280	10	21	34	9	0	2,113

ウ 講習会の開催による指導

(ア) 集団指導

区分	経営革新	経営一般	情報化	創業	金融	税務	労働	環境対策	取引	その他	計
回数	13	0	0	8	0	0	4	0	0	0	25
人数	169	0	0	255	0	0	83	0	0	0	507

(イ) 個別指導

区分	経営革新	経営一般	情報化	創業	金融	税務	労働	環境対策	取引	その他	計
回数	19	0	0	0	4	0	0	0	0	0	23
人数	68	0	0	0	35	0	0	0	0	0	103

(ウ) 講習会開催状況表（青年部・女性会を除く）

月日	場所	参加人員	講演テーマ	講師		講演内容	種別
				職業	氏名		
4/7	商工会議所	38	新入社員安全衛生セミナー	労働安全コンサルタント	竹内春樹	安全衛生の基本の習得とグループワーク	労働
4/8	商工会議所	23	新入社員安全衛生セミナー	労働安全コンサルタント	竹内春樹	安全衛生の基本の習得とグループワーク	労働
5/24	商工会議所	44	起業スクール	税理士 中小企業診断士 中小企業診断士	黒石陽子 伊藤裕美 天満正俊	経営者の心構え・ビジネスコミュニケーション	創業
5/31	商工会議所	41	起業スクール	税理士 中小企業診断士 中小企業診断士	猪熊正美 伊藤裕美 天満正俊	マーケティング	創業
6/4	商工会議所	11	雇用関係等助成金セミナー	神奈川県労働局職員	—	雇用助成金の概要と活用 のポイント説明	労働
6/9	商工会議所	11	補助金対策セミナー	中小企業診断士	高久 広	事業計画書の作成方法、 事業報告の考え方	経営革新
6/14	商工会議所	35	起業スクール	税理士 税理士	猪熊正美 黒石陽子	収支計画書の作成 必要資金の検討	創業
6/28	商工会議所	36	起業スクール	ホームページ コンサルタント	永友一朗	ビジネス展開	創業
7/12	商工会議所	34	起業スクール	中小企業診断士 ホームページコンサルタント	伊藤裕美 永友一朗	ビジネス展開 個別相談	創業
7/18	商工会議所	34	防災セミナー	中小企業診断士	藤田千春	大地震対策と事業継続力 強化計画について	経営革新

月日	場所	参加 人員	講 演 テ ー マ	講 師		講演内容	種別
				職 業	氏 名		
7/26	商工会議所	37	起業スクール	税 理 士 税 理 士 中小企業診断士 中小企業診断士	猪熊正美 黒石陽子 伊藤裕美 天満正俊	ビジネスプラン発表	創業
7/28	商工会議所	11	変わる労働環境・ 変える人材活用 セミナー	経 営 コンサルタント	島田義也	働き方改革関連法概要と 人手不測の対応策	労働
8/20	商工会議所	8	小田原・箱根 ビジネス リカレントスクール	中小企業診断士	佐々木文安	経営管理	経営 革新
9/3	商工会議所	40	地域経済循環 講演会	日本商工会議所 小田原市議会議員 小田原市	宮澤伸 大川裕 渡邊聡	小田原から始める地域経 済好循環の未来	経営 革新
9/3	商工会議所	7	小田原・箱根 ビジネス リカレントスクール	中小企業診断士	佐々木文安	財務管理	経営 革新
9/24	商工会議所	5	小田原・箱根 ビジネス リカレントスクール	中小企業診断士	佐々木文安	経営戦略	経営 革新
10/15	商工会議所	7	小田原・箱根 ビジネス リカレントスクール	中小企業診断士	佐々木文安	仕事の基本的なスキル	経営 革新
10/17	商工会議所	22	生産性向上 セミナー	中小企業診断士	幸田年雄	生産性向上に向けた補助 金の周知	経営 革新
10/18	商工会議所	25	起業スクール フォローアップ セミナー	税 理 士 税 理 士 中小企業診断士	猪熊正美 黒石陽子 伊藤裕美	確定申告の基礎 事業改善	創業
11/5	商工会議所	7	小田原・箱根 ビジネス リカレントスクール	中小企業診断士	佐々木文安	実行計画書の実行の仕方 リーダーシップの発揮の 仕方	経営 革新
11/6	商工会議所	25	ビジネス変革 セミナー	経 営 コンサルタント	小泉佳一	各種制度改正、デジタル 化・省力化への対応	経営 革新
11/19	商工会議所	6	小田原・箱根 ビジネス リカレントスクール	中小企業診断士	佐々木文安	長期経営計画発表会	経営 革新
1/13	商工会議所	11	人件費対策と 利益確保 セミナー	中小企業診断士	湯山隆	利益を確保し人件費を引 き上げるための戦略	経営 革新
2/7	商工会議所	3	創業準備 セミナー	中小企業診断士 中小企業診断士	伊藤裕美 天満正俊	ビジネスを立ち上げるた めのヒント	創業

月日	場所	参加 人員	講 演 テ ー マ	講 師		講演内容	種別
				職 業	氏 名		
3/19	商工会議所	28	小規模事業者 持続化補助金 採択率を高める 実践セミナー	中小企業診断士	高久 広	事業計画書の作成方法	経営 革新

エ 巡回・個別指導

月 日	時 間	参加 人数	内 容	講師・担当等	
				職 業	氏 名
4/9	9:00～ 16:00	7	東 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
4/15	10:00～ 16:00	8	浜 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	高 橋 進
4/17	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	有 松 竜 文
4/18	13:00～ 17:00	7	栄 町 2 丁 目 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	井 上 経
4/21	11:00～ 14:00	7	早 川 ・ 南 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
4/22	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	天 満 正 俊
4/23	13:00～ 16:30	7	補 助 金 等 申 請 支 援 先 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
4/23	14:00～ 17:15	7	湖 尻 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	内 田 信 也
4/24	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	片 桐 新 悟
4/25	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	門 馬 秀 憲
4/30	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	有 松 竜 文
5/8	9:00～ 17:30	4	補 助 金 等 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	古 木 直 人
5/12	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	天 満 正 俊
5/15	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	片 桐 新 悟
5/16	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	門 馬 秀 憲
5/19	9:00～ 17:30	4	補 助 金 等 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	古 木 直 人

月 日	時 間	参加 人数	内 容	講師・担当等	
				職 業	氏 名
5/19	13:00～ 18:00	7	鴨 宮 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
5/21	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	有 松 竜 文
5/23	9:00～ 17:30	3	補 助 金 等 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	古 木 直 人
5/23	13:30～ 16:30	7	南 町・栄 町 1 丁 目 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
5/28	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	門 馬 秀 憲
5/29	10:00～ 16:00	7	栢 山 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	高 橋 進
5/30	14:00～ 17:00	8	仙 石 原 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	内 田 信 也
6/3	10:00～ 16:00	6	公 的 融 資 相 談 会 (小 田 原)	商 工 会 議 所 日 本 政 策 金 融 公 庫 信 用 保 証 協 会 小 田 原 市	—
6/4	10:00～ 16:00	8	公 的 融 資 相 談 会 (箱 根)	商 工 会 議 所 日 本 政 策 金 融 公 庫 信 用 保 証 協 会	—
6/4	12:00～ 15:30	7	飯 泉 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
6/6	9:00～ 17:30	4	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	古 木 直 人
6/11	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	門 馬 秀 憲
6/13	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	有 松 竜 文
6/16	9:00～ 17:00	7	本 町 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	井 上 経
6/17	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	片 桐 新 悟
6/20	9:00～ 17:30	2	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	鎌 田 敦 之
6/20	13:30～ 16:30	7	南 町・栄 町 1 丁 目 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
6/24	9:00～ 17:30	3	補 助 金 個 別 相 談 会	中 小 企 業 診 断 士	天 満 正 俊
7/9	10:00～ 15:00	7	栢 山 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
7/11	9:00～ 17:00	7	早 川 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	井 上 経

月 日	時 間	参加 人数	内 容	講師・担当等	
				職 業	氏 名
7/11	10:00～ 17:00	7	寿 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
7/14	10:00～ 15:00	7	本 町 地 区 等 巡 回 報 告	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
7/18	13:30～ 16:30	7	南 鴨 宮 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
8/5	9:00～ 14:00	8	久 野 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
8/20	9:00～ 17:00	7	栄 町 2 丁 目 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	井 上 経
8/22	9:00～ 12:00	7	扇 町 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	東 佑 典
8/22	13:30～ 16:30	7	板 橋 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
8/27	10:00～ 15:00	7	小 田 原 市 内 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
9/2	9:30～ 14:30	7	寿 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
9/8	9:00～ 17:00	7	事 業 承 継 関 連 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	井 上 経
9/8	13:00～ 16:00	7	宮 ノ 下 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	内 田 信 也
9/12	11:00～ 16:00	7	南 鴨 宮 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
9/26	13:30～ 16:30	7	板 橋 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
10/10	9:00～ 17:00	7	飯 泉 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	井 上 経
10/16	13:00～ 16:00	7	宮 ノ 下 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	内 田 信 也
10/23	9:00～ 12:00	7	国 府 津 地 区 他 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	東 佑 典
10/23	10:00～ 17:00	3	事 業 承 継 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	岡 部 龍 一 郎
10/24	11:00～ 16:00	7	本 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
10/24	13:30～ 16:30	7	栄 町 地 区 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
10/27	9:00～ 12:00	7	中 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	東 佑 典
10/30	13:00～ 17:00	7	寿 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟

月 日	時 間	参加 人数	内 容	講師・担当等	
				職 業	氏 名
11/6	9:30～ 12:00	7	北ノ窪地区等 巡回指	商工会議所	東 佑 典
11/7	13:30～ 16:30	7	早川地区等 巡回指	商工会議所	大 川 修 平
11/13	10:00～ 16:00	12	公的融資相談会（箱根）	商工会議所 日本政策金融公庫 信用保証協会	—
11/18	13:00～ 17:00	7	栄町地区等 巡回指	商工会議所	井 上 経
11/21	10:00～ 16:00	9	公的融資相談会（小田原）	商工会議所 日本政策金融公庫 信用保証協会 小 田 原 市	—
11/25	13:00～ 18:00	7	湯本地区等 巡回指	商工会議所	内 田 信 也
11/26	11:00～ 15:00	8	永塚地区等 巡回指	商工会議所	小 林 大 悟
12/12	13:00～ 16:00	7	飯泉地区等 巡回指	商工会議所	飯 田 順 彦
12/16	10:00～ 17:00	7	栄町2丁目地区等 巡回指	商工会議所	井 上 経
12/16	9:00～ 12:00	7	飯田岡地区等 巡回指	商工会議所	東 佑 典
12/17	9:30～ 14:00	7	畑宿地区等 巡回指	商工会議所	内 田 信 也
12/18	10:00～ 17:00	8	寿町地区等 巡回指	商工会議所	小 林 大 悟
12/24	13:30～ 16:30	7	扇町地区等 巡回指	商工会議所	大 川 修 平
1/16	9:30～ 12:30	7	本町地区等 巡回指	商工会議所	小 林 大 悟
1/23	13:00～ 16:00	7	鴨宮地区等 巡回指	商工会議所	飯 田 順 彦
1/23	13:00～ 17:00	7	仙石原地区等 巡回指	商工会議所	内 田 信 也
1/30	9:00～ 12:00	7	鬼柳地区等 巡回指	商工会議所	東 佑 典
1/30	13:30～ 16:30	7	南町地区等 巡回指	商工会議所	大 川 修 平
2/19	13:00～ 17:00	7	畑宿地区等 巡回指	商工会議所	内 田 信 也

月 日	時 間	参加 人数	内 容	講師・担当等	
				職 業	氏 名
2/20	13:30～ 16:30	7	田 島 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
2/25	9:00～ 12:00	7	本 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	東 佑 典
2/27	10:30～ 13:30	7	寿 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
2/27	11:00～ 15:00	7	城 山 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦
3/17	12:30～ 18:30	7	飯 泉 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	小 林 大 悟
3/25	13:30～ 16:30	7	本 町 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	大 川 修 平
3/30	14:00～ 17:00	7	飯 泉 地 区 等 巡 回 指 導	商 工 会 議 所	飯 田 順 彦

オ 金融のあっせん

単位：千円

金 融 機 関 名	あっせん延件数	貸付決定延件数	あっせん総額	貸付決定総額
日本政策金融公庫	28	28	105,700	105,700
小規模事業者 経営改善資金	87	87	645,300	645,300
神奈川県 <small>の</small> 資金	11	11	71,800	71,800
小田原市 <small>の</small> 資金	0	0	0	0
その他金融機関	0	0	0	0
計	126	126	822,800	822,800

カ 小規模企業専門相談員

(ア) 窓口指導

相 談 件 数									
指 導 対 象 企 業 数	窓 口 指 導 (通 信、通 話 等 に よ る も の を 含 む)								
	金 融	税 務	経 理	経 営	労 働	取 引	特 許	法 律	計
指 導 件 数	0	0	0	0	0	0	17	3	20

(イ) 派遣（巡回）指導

相 談 件 数									
指 導 対 象 企 業 数	派 遣（ 巡 回 ） 指 導								
	金 融	税 務	経 理	経 営	労 働	取 引	特 許	法 律	計
指 導 件 数	0	0	0	3	0	0	0	0	3

キ 社会保険、共済制度等に関する事務代行

- (ア) 労働保険事務組合 委託事業者数 168事業所 対象従業員数 994名
- (イ) 小規模企業共済制度 対象者数 234名
- (ウ) 特定退職金共済制度 加入事業者数 242事業所 対象従業員数 1,518名
- (エ) 中小企業倒産防止共済制度 加入件数 79件
- (オ) 神奈川県民共済 加入者数 1,785名
- (カ) 情報漏えい賠償責任保険制度 加入件数 12件
- (キ) 休業補償プラン 加入件数 193件
- (ク) 業務災害補償プラン 加入件数 380件
- (ケ) 中小企業海外P L保険制度 加入件数 15件
- (コ) ビジネス総合保険制度 加入件数 378件
- (サ) 生命共済制度 加入事業者数 39事業所 対象従業員数 153名

## 7. 登 録

### (1) 法定台帳

- ア 作 成 年 月 日 令和7年4月1日
- イ 登 録 業 者 数 1,900事業所
- ウ 負担金賦課の許可 令和6年4月10日・神奈川県指令企支第1073号をもって次のとおり負担金の賦課について神奈川県知事より許可を得た。  
負担金 1,500円（1業者）
- エ 管 理 運 用 特定商工業者より登録した法定台帳は、既登録業者分については内容の点検・修正を行い、新規登録業者分については法定台帳調査表の提出を求め随時補正を行い、地区別に収録し利用の便宜を計っている。管理運用に当っては常に善良な管理者の注意をもって対処している。
- オ 利 用 の 周 知 当所会報への利用勧奨記事の掲載、一般広報（情報関係誌）への掲示などにより周知を図っている。

### (2) 任意台帳

当所会員の所在を明らかにし、取引や事業面に利用するため、地区別に事業所名、営業種目等の事項につき台帳の整備を行い活用を図っている。

## 8. 会館・事務所等

### (1) 会館

ア 土地

(ア) 所在地 小田原市本町4丁目2番39号

(イ) 面積 敷地面積 697.38㎡

(ウ) 所有状況 当所所有

イ 建物

(ア) 構造 鉄筋コンクリート地上6階

(イ) 延床面積 2,166.92㎡

(ウ) 事務室 115.64㎡

(エ) 入館団体機関

階層	入居団体名	面積(坪)
3	日本政策金融公庫	94.51
4	神奈川県信用保証協会小田原支店	51.30
4	公益財団法人神奈川産業振興センター	6.08
6	小田原市商店街連合会	10.90
6	アクサ生命保険株式会社	24.50
6	東京地方税理士会小田原支部	10.04

ウ 設備

(ア) 貸室 大会議室 198.28㎡ 収容人数117人

## 9. 関係団体への加入及び連携

### (1) 日本商工会議所

ア 当所の地位 会員

イ 所属委員会名

観光委員会、中小企業委員会、情報化委員会

ウ 会議・事業等出席状況

月日	会議等の名称	場所	出席者
4/17~18	第746回常議員会・第308回議員総会	帝国ホテル大阪	鈴木会頭 山本専務理事
5/15~16	第77回全国商工会議所専務理事・事務局長会議	城山ホテル 鹿児島	山本専務理事
9/18	第141回通常会員総会	帝国ホテル東京	鈴木会頭 山本専務理事
10/22	観光・インバウンド専門委員会	オンライン	鈴木会頭
1/14	全国専務理事研修会	J P タワー	山本専務理事
1/15	第754回常議員会・第313回議員総会	オンライン	山本専務理事
2/19	全国新任役員・議員研修会	東京会館	鈴木会頭 原副会頭 秋元副会頭 西島副会頭 山本専務理事

月 日	会 議 等 の 名 称	場 所	出席者
3 / 6	観光・インバウンド専門委員会	トラストシティ カンファレンス・ 丸 の 内	鈴木 会 頭
3 / 19	第140回通常会員総会	オンライ ン 帝国ホテル東京	鈴木 会 頭 山本専務理事

## (2) 関東商工会議所連合会

ア 当所の地位 会員

イ 会議・事業等出席状況

月 日	会 議 等 の 名 称	場 所	出席者
5 / 29～30	総会・理事会	埼 玉 県 さいたま市	鈴木 会 頭 山本専務理事
2 / 6～7	視察研修会	三 重 県 伊 勢	山本専務理事
3 / 5～6	運営研究会	レンブラント ホテル厚木	山本専務理事

## (3) 神奈川県商工会議所連合会

ア 当所の地位 会員

イ 会議・事業等出席状況

月 日	会 議 等 の 名 称	場 所	出席者
4 / 22～23	4月専務理事会議	箱根緑樹山荘	山本専務理事
5 / 27	5月専務理事会議	オンライ ン	古川事務局長
6 / 5～6	専務理事会議県外視察	大 阪 市 神 戸 市	山本専務理事
6 / 18	事務局長会議	横浜商工会議所	古川事務局長
6 / 23	令和7年度定時総会 トップセミナー・懇談会	ロイヤルホール ヨ コ ハ マ	鈴木 会 頭 山本専務理事
7 / 22	7月専務理事会議・政策委員会	横浜商工会議所	山本専務理事
8 / 14	臨時中小企業相談部（所）長会議	横浜商工会議所	井 上 部 長
9 / 9	臨時中小企業相談部（所）長会議	横浜商工会議所	井 上 部 長
9 / 12	事務局長会議	小 田 原 箱 根 商 工 会 議 所	古川事務局長
9 / 24	9月専務理事会議・政策委員会	横浜商工会議所	山本専務理事
10 / 28	10月専務理事会議	横浜商工会議所	山本専務理事
11 / 10	令和7年度臨時総会 会頭会議 県予算要望・意見交換会	ロイヤルホール ヨ コ ハ マ	鈴木 会 頭 山本専務理事

月 日	会 議 等 の 名 称	場 所	出席者
11/27	神奈川県優良小売店舗表彰式	神奈川県庁	山本専務理事
12/11	中小企業相談部（所）長会議	横浜商工会議所	井上部長
1/27	1月専務理事会議	ローズホテル 横浜	山本専務理事
2/2	神奈川県優良産業人表彰	横浜情報文化 センター	山本専務理事
2/10	中小企業相談部（所）長会議	中小企業共済会館	井上部長
2/27	中小企業相談部（所）長会議	オンライン	井上部長
3/26	令和7年度臨時総会	ロイヤルホール ヨコハマ	鈴木会頭 山本専務理事

## 10. 研修

### (1) 経営指導員

月 日	研 修 内 容	主 催	出席者
6/11	中小企業における人材育成のポイント 創業支援の進め方 伴走支援に活用できる中小機構の支援ツール	神奈川県 商工会議所連合会	井上
6/16 6/23	小規模事業者のIT導入支援の進め方	中小企業大学校 東京校	内田
6/30 ～ 7/25	中小企業支援担当者等研修 基礎研修「税務・財務診断」	中小企業大学校 東京校	東
7/4	神奈川県中小企業活性化協議会の取組 神奈川県事業承継・引継ぎ支援センターの取組 事業承継の進め方	神奈川県 商工会議所連合会	飯田 小林
7/30	2025 中小企業白書・小規模企業白書の概要 最新のITツール紹介と、実際の活用ポイント	神奈川県 商工会議所連合会	内田 大川
8/8	最新の経済・金融情勢と中小企業への影響 情報セキュリティ対策について サイバーセキュリティについて	神奈川県 商工会議所連合会	小林
8/22	事業継続支援・資金繰り支援のための財務管理の基本	神奈川県 商工会議所連合会	飯田 小林
10/9	人手不足対策のための人材活用支援	神奈川県 商工会議所連合会	井上 飯田
11/11	商工会議所における他機関との連携 ～1人で解決できない課題をチームで解決しよう～ 他機関への理解と連携による経営課題対応力の強化	神奈川県 商工会議所連合会	大川
11/19	勝ち筋を見つける新事業開発・改良研修	神奈川県 商工会議所連合会	井上 大川
12/5	財務の基本と経営分析の進め方	神奈川県 商工会議所連合会	大川

月 日	研 修 内 容	主 催	出席者
12/10	事業継続力強化計画策定支援のポイントを学ぶ	神奈川県 商工会議所連合会	井 上
2/4 ～6	第47回工業技術見本市 「テクニカルショウヨコハマ2026」	神奈川県 振興センター	内 田 小 林 飯 田

## (2) 職員研修等

月 日	研 修 内 容	主 催	出席者
4/11	令和7年度総コンシステム年度更新説明会	(社)全国労働保険 事務組合連合会 神奈川県支部	門 松 長 田
5/13 ～14	令和7年度商工会議所会報編集担当者研修会	日本商工会議所	田 中
9/4	令和7年度年金制度研修会	小田原年金事務所	門 松 佐々木
10/3	労働保険事務組合連合会神奈川県支部 令和6年度「労働保険未手続事業一掃推進員」研修会	(社)全国労働保険 事務組合連合会 神奈川県支部	長 田
10/22	持続可能な地域社会のデザイン 第7回～小田原ものづくり未来会議～	小 田 原 市	藤 田 岡 部
10/27	生成AIを活用した商工会議所HPの情報検索セミナー	日本商工会議所	松 下 田 中 植 本
11/6	WEB入会申込受付導入マニュアルの提供 およびオンライン説明会	日本商工会議所	松 下 植 本
11/25	基本的な商工会議所業務を最低限のツールでデジタル化 しよう!「業務支援パッケージ」実演セミナー	日本商工会議所	松 下 植 本
11/19 ～20	新 入 職 員 研 修 会	関東商工会議所 連 合 会	植 本
12/8	「事業者向け原価計算セミナー(仮称)」に関する説明会	日本商工会議所	門 松
1/20 ～21	令和7年度全国商工会議所中堅職員研修会	日本商工会議所	田 中
1/30	「Web法定台帳(企業データ)更新フォーム」の マニュアル・オンライン説明会	日本商工会議所	植 本
2/4	全国労保事務組合連合会神奈川県支部 西 湘 地 区 協 議 会 研 修 会	(社)全国労働保険 事務組合連合会 神奈川県支部 西湘地区協議会	長 田
3/19	全国労保事務組合連合会神奈川県支部 労働保険事務組合 令和8年度年度更新説明会	(社)全国労働保険 事務組合連合会 神奈川県支部	門 松 長 田

## 11. 関係団体

小田原箱根商工会議所内に事務所を有し、事務代行を行っている団体は次の通り。

1. 小田原箱根商工会議所労働保険事務組合
2. 小田原市地場産業振興協議会
3. 箱根町商店連絡協議会
4. 小田原地区産業廃棄物対策協議会
5. 小田原市大型店連絡協議会
6. 西湘異業種研究会
7. 日本珠算連盟小田原支部
8. 西さがみ教育旅行誘致推進協議会
9. 県西地域経済懇話会
10. 相模湾からの経済活性化会議



令和7年度

収支決算書



# 令和7年度収支決算書総括表

(単位=円)

会 計 別	繰越金 (A)	収 入 (B)	支 出 (C)	収支残高 (A+B-C)= (D)	会計間の振替額 (支出は△印) (E)	差引収支 残 高 (D+E) = (F)	備 考
一 般 会 計	15,213,876	236,171,817	203,332,154	48,053,539	△ 29,512,196	18,541,343	収支剰余金 次年度へ繰越
会 館 管 理 特 別 会 計	6,691,375	35,497,301	33,943,563	8,245,113	△ 301,104	7,944,009	〃
共 済 事 業 特 別 会 計	2,953,632	28,128,933	31,960,725	△ 878,160	1,107,296	229,136	〃
特 定 退 職 金 共 済 事 業 特 別 会 計	477,131	277,345,901	276,825,607	997,425	△ 197,064	800,361	〃
運 営 資 金 積 立 金 特 別 会 計	152,035,249	278,700	0	152,313,949	2,500,000	154,813,949	〃
退 職 給 与 資 金 特 別 会 計	20,926,914	7,721,859	13,726,837	14,921,936	5,403,068	20,325,004	〃
会 館 建 設 資 金 特 別 会 計	241,479,663	97,210,588	243,099,840	95,590,411	21,000,000	116,590,411	〃
<b>合 計</b>	<b>439,777,840</b>	<b>682,355,099</b>	<b>802,888,726</b>	<b>319,244,213</b>	<b>0</b>	<b>319,244,213</b>	

- ・ (A) ……前年度からの繰越金
- ・ (B) ……収支決算書の収入の部の合計から前年度繰越額・他会計からの繰入金を除いた額
- ・ (C) ……収支決算書の支出の部の合計から他会計への繰出金・次年度への繰越金を除いた額
- ・ 差引収支残高と収支剰余金は同額となり次年度へ繰越

# 令和7年度 一般会計収支決算書

収入の部

(単位=円 以下同じ)

勘 定 科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減 (△)	備 考
款 項 目				
<b>1 会 費</b>	<b>76,684,000</b>	<b>76,488,000</b>	<b>196,000</b>	
1 会 費	73,424,000	73,228,000	196,000	
2 特 別 会 費	3,260,000	3,260,000	0	役員特別会費
<b>2 負 担 金</b>	<b>2,839,500</b>	<b>2,850,000</b>	<b>△ 10,500</b>	
1 負 担 金	2,839,500	2,850,000	△ 10,500	特定商工業者負担金
<b>3 議員選挙負担金</b>	<b>3,840,000</b>	<b>3,840,000</b>	<b>0</b>	
1 負 担 金	3,840,000	3,840,000	0	議員選挙負担金
<b>4 事 業 収 入</b>	<b>44,756,509</b>	<b>44,571,000</b>	<b>185,509</b>	
1 検 定 事 業 収 入	1,473,158	1,600,000	△ 126,842	珠算・簿記・PC検定
2 部 会 事 業 収 入	4,233,976	0	4,233,976	6部会事業収入
3 使 用 料 手 数 料	521,735	700,000	△ 178,265	事務機器使用料他
4 受 講 料 収 入	11,676,100	13,500,000	△ 1,823,900	パソコン教室受講料
5 青 年 部 収 入	12,353,969	14,771,000	△ 2,417,031	
6 そ の 他 の 事 業 収 入	14,497,571	14,000,000	497,571	従業員健康診断、会報広告料、事業参加費他
<b>5 交 付 金</b>	<b>106,876,677</b>	<b>107,227,400</b>	<b>△ 350,723</b>	
1 県 補 助 金	72,147,000	72,147,000	0	神奈川県
2 市 補 助 金	15,420,000	15,420,000	0	小田原市
3 町 補 助 金	1,641,000	1,641,000	0	箱根町
4 県 連 補 助 金	6,323,195	6,759,400	△ 436,205	神奈川県商工会議所連合会、流動客調査負担金
5 委 託 金	8,868,417	9,470,000	△ 601,583	日本商工会議所、事業環境変化、制度改正
6 負 担 金	937,191	290,000	647,191	流動客調査負担金、箱根ジオパーク
7 そ の 他 補 助 金	1,539,874	1,500,000	39,874	省エネお助け事業
<b>6 雑 収 入</b>	<b>1,175,131</b>	<b>650,600</b>	<b>524,531</b>	
1 雑 収 入	1,175,131	650,600	524,531	原産地証明書発行手数料他
<b>7 繰 越 金</b>	<b>15,213,876</b>	<b>16,000,000</b>	<b>△ 786,124</b>	
1 繰 越 金	15,213,876	16,000,000	△ 786,124	令和6年度より
<b>合 計</b>	<b>251,385,693</b>	<b>251,627,000</b>	<b>△ 241,307</b>	

支出の部

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目				
<b>1 事業費</b>	<b>171,585,542</b>	<b>186,587,000</b>	<b>△ 15,001,458</b>	
1 一般事業費	88,789,336	95,521,000	△ 6,731,664	
1 選挙事務費	2,275,844	2,000,000	275,844	
2 商工振興費	37,907,550	41,070,000	△ 3,162,450	会員大会、会員表彰式、産業まつり、まちづくり、地域振興対策他
3 調査広報費	7,932,122	8,000,000	△ 67,878	会報発行他
4 検定事業費	529,609	600,000	△ 70,391	珠算・簿記検定
5 部会事業費	9,418,188	6,080,000	3,338,188	6部会事業費
6 議員活動費	3,550,903	3,400,000	150,903	議員総会、議員例会、石垣購読料他
7 会員福祉振興事業費	5,458,151	7,100,000	△ 1,641,849	従業員健康診断他
8 パソコン教室運営費	11,224,295	12,500,000	△ 1,275,705	パソコン教室運営費
9 青年部事業費	10,492,674	14,771,000	△ 4,278,326	
2 法定台帳作成管理運用費	4,162,768	4,517,000	△ 354,232	
1 管理運用費	503,880	800,000	△ 296,120	管理費、印刷費、通信費、車両1台維持費他
2 俸給	2,880,000	2,880,000	0	契約職員1名
3 諸手当	279,686	276,000	3,686	通勤費他
4 福利厚生費	499,202	561,000	△ 61,798	法定・一般福利厚生費
3 経営支援事業費	77,036,777	85,049,000	△ 8,012,223	
1 指導事業費	9,483,465	11,898,000	△ 2,414,535	景気対策、講習会、金融指導、創業相談、専門家相談他
2 俸給	33,087,071	35,699,000	△ 2,611,929	職員12名
3 諸手当	10,724,096	10,770,000	△ 45,904	調整・通勤費他
4 賞与	14,719,600	16,310,000	△ 1,590,400	年2回
5 福利厚生費	9,022,545	10,372,000	△ 1,349,455	法定・一般福利厚生費
4 会議費	1,596,661	1,500,000	96,661	正副会頭会議、常議員会、委員会、タスクフォース他
<b>2 管理費</b>	<b>29,387,105</b>	<b>30,457,000</b>	<b>△ 1,069,895</b>	
1 給与	13,083,265	12,567,000	516,265	
1 俸給	10,344,872	10,322,000	22,872	役員1名、職員1名
2 諸手当	1,075,893	1,068,000	7,893	調整・通勤費他
3 賞与	1,662,500	1,177,000	485,500	年2回
2 福利厚生費	1,587,296	840,000	747,296	法定・一般福利厚生費

勘定科目		決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目					
3	旅費交通費	331,048	500,000	△ 168,952	役職員出張旅費
4	事務費	9,397,936	10,800,000	△ 1,402,064	
	1 通信運搬費	922,203	1,400,000	△ 477,797	電話、FAX、郵送料他
	2 什器備品費	29,982	300,000	△ 270,018	職員用事務ワゴン
	3 修繕費	0	300,000	△ 300,000	
	4 消耗品費	1,218,057	800,000	418,057	事務消耗品代
	5 印刷費	1,103,593	1,400,000	△ 296,407	印刷費
	6 車輛維持費	235,054	400,000	△ 164,946	維持費、保険料他
	7 電算機事務費	2,942,979	3,500,000	△ 557,021	処理料、保守料他
	8 賃借料	94,546	200,000	△ 105,454	パソコン他再リース料
	9 委託料	458,537	1,000,000	△ 541,463	副業人財活用事業
	10 事務諸費	2,392,985	1,500,000	892,985	職員採用、支払手数料他
5	渉外費	1,172,860	1,300,000	△ 127,140	
	1 一般渉外費	602,840	700,000	△ 97,160	慶弔費他
	2 役員渉外費	570,020	600,000	△ 29,980	役員・議員慶弔費他
6	公課分担金	3,814,700	4,450,000	△ 635,300	
	1 公課	84,700	650,000	△ 565,300	消費税他
	2 分担金	3,730,000	3,800,000	△ 70,000	日商、県連、関商連他
3	繰出金	29,512,196	29,793,000	△ 280,804	
	1 運営資金会計繰出金	26,500,000	26,500,000	0	
	2 退職給与会計繰出金	3,012,196	3,293,000	△ 280,804	
4	リース債務返済支出	2,359,507	2,790,000	△ 430,493	
	1 リース債務返済支出	2,359,507	2,790,000	△ 430,493	印刷機、パソコン他リース料
5	予備費	0	2,000,000	△ 2,000,000	
	1 予備費	0	2,000,000	△ 2,000,000	
5	繰越金	18,541,343	0	18,541,343	
	1 繰越金	18,541,343		18,541,343	令和8年度へ
	合計	251,385,693	251,627,000	△ 241,307	

# 令和7年度 会館管理特別会計収支決算書

## 収入の部

(単位=円 以下同じ)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目				
<b>1 貸室収入</b>	<b>30,082,901</b>	<b>29,154,000</b>	<b>928,901</b>	
1 貸室使用料	24,154,044	24,154,000	44	入居6団体
2 会議室使用料	1,111,820	1,000,000	111,820	会議室使用料
3 その他付帯収入	4,817,037	4,000,000	817,037	入居団体より電気使用料、 携帯基地局設置料
<b>2 共益費収入</b>	<b>4,941,696</b>	<b>4,941,000</b>	<b>696</b>	
1 共益費収入	4,941,696	4,941,000	696	入居団体より
<b>3 雑収入</b>	<b>472,704</b>	<b>348,520</b>	<b>124,184</b>	
1 雑収入	472,704	348,520	124,184	自販機手数料、駐車場管理費他
<b>4 繰越金</b>	<b>6,691,375</b>	<b>6,930,480</b>	<b>△ 239,105</b>	
1 繰越金	6,691,375	6,930,480	△ 239,105	令和6年度より
<b>合計</b>	<b>42,188,676</b>	<b>41,374,000</b>	<b>814,676</b>	

## 支出の部

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目				
<b>1 維持費</b>	<b>14,539,494</b>	<b>16,220,000</b>	<b>△ 1,680,506</b>	
1 保守料	2,283,050	2,200,000	83,050	会館整備保守
2 委託費	660,000	660,000	0	警備委託料
3 保険料	349,620	500,000	△ 150,380	火災共済、施設賠償責任保険
4 水道光熱費	4,430,764	5,400,000	△ 969,236	電気、水道
5 清掃料	5,557,200	5,680,000	△ 122,800	貸室・会議室等清掃他
6 修繕費	178,860	700,000	△ 521,140	6階テナントエアコン修理
7 使用料	1,080,000	1,080,000	0	来館者用駐車場使用料

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目				
2 管理費	17,253,172	17,344,000	△ 90,828	
1 給与	5,713,246	5,592,000	121,246	職員1名、パート2名
2 諸手当	1,529,309	1,390,000	139,309	調整・通勤費他
3 賞与	1,521,000	1,510,000	11,000	年2回
4 福利厚生費	1,469,849	1,607,000	△ 137,151	法定・一般福利厚生費
5 通信運搬費	226,856	300,000	△ 73,144	電話料、郵送料、貸室Wi-Fi回線料
6 什器備品費	746,182	500,000	246,182	トイレ窓ブラインド、電話機
7 消耗品費	208,592	500,000	△ 291,408	貸室用備品、トイレ用品他
8 公課分担金	5,553,000	5,670,000	△ 117,000	消費税、法人税、固定資産税
9 事務諸費	285,138	275,000	10,138	振込手数料他
3 繰出金	301,104	290,000	11,104	
1 退職給与会計繰出金	301,104	290,000	11,104	
4 リース債務返済支出	150,897	239,520	△ 88,623	
1 リース債務返済支出	150,897	239,520	△ 88,623	パソコン他リース料
5 積立預金支出	2,000,000	2,000,000	0	
1 積立預金支出	2,000,000	2,000,000	0	修繕積立金
6 繰越金	7,944,009	5,280,480	2,663,529	
1 繰越金	7,944,009	5,280,480	2,663,529	令和8年度へ
合計	42,188,676	41,374,000	814,676	

# 令和7年度 共済事業特別会計収支決算書

収入の部

(単位=円 以下同じ)

勘 定 科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減 (△)	備 考
款 項 目				
<b>1 取扱手数料</b>	<b>25,835,829</b>	<b>25,425,000</b>	<b>410,829</b>	
1 県連生命共済	1,039,675	1,275,000	△ 235,325	
1 制度運営費収入	981,626	1,200,000	△ 218,374	39事業所153人
2 取扱手数料	58,049	75,000	△ 16,951	
2 県民共済	1,654,212	1,800,000	△ 145,788	1,494件
3 経営者共済	567,527	600,000	△ 32,473	福祉共済協同組合
4 企業・個人保険	5,400,062	6,000,000	△ 599,938	アクサ生命保険
5 日商保険制度	10,950,976	9,500,000	1,450,976	業務災害補償、ビジネス総合保険他
6 火災共済	667,405	750,000	△ 82,595	175件
7 労働保険手数料	3,165,910	2,850,000	315,910	168事業所
8 その他手数料	2,390,062	2,650,000	△ 259,938	容器包装リサイクル、県民共済雑収他
<b>2 交付金</b>	<b>2,275,200</b>	<b>2,100,000</b>	<b>175,200</b>	
1 報奨金	2,275,200	2,100,000	175,200	労働保険事務組合
<b>3 雑収入</b>	<b>17,904</b>	<b>10,000</b>	<b>7,904</b>	
1 雑収入	17,904	10,000	7,904	預金利息他
<b>4 繰入金</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>0</b>	
1 運営資金会計繰入金	2,000,000	2,000,000	0	
<b>5 繰越金</b>	<b>2,953,632</b>	<b>3,400,000</b>	<b>△ 446,368</b>	
1 繰越金	2,953,632	3,400,000	△ 446,368	令和6年度より
<b>合 計</b>	<b>33,082,565</b>	<b>32,935,000</b>	<b>147,565</b>	

支出の部

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款 項 目				
<b>1 事業費</b>	<b>861,372</b>	<b>1,600,000</b>	<b>△ 738,628</b>	
1 事業推進費	216,573	800,000	△ 583,427	広報費用他
2 労働保険事業推進費	618,799	700,000	△ 81,201	電算処理料、郵送料他
3 見舞金等給付金	26,000	100,000	△ 74,000	
<b>2 管理費</b>	<b>30,802,227</b>	<b>30,251,000</b>	<b>551,227</b>	
1 給与	15,522,258	14,369,000	1,153,258	
1 俸給	13,722,258	12,469,000	1,253,258	職員4名、嘱託1名、パート1名
2 労働保険俸給	1,800,000	1,900,000	△ 100,000	労働保険事務人件費
2 諸手当	3,485,749	3,121,000	364,749	調整・通勤費他
3 賞与	4,476,400	4,813,000	△ 336,600	年2回
4 福利厚生費	3,987,733	3,873,000	114,733	法定・一般福利厚生費
5 旅費交通費	26,316	50,000	△ 23,684	会議旅費
6 通信運搬費	130,883	300,000	△ 169,117	電話料、郵送料
7 印刷費	51,700	120,000	△ 68,300	コピー代
8 消耗品費	29,518	10,000	19,518	事務消耗品代、什器
9 会議費	0	50,000	△ 50,000	
10 車輛維持費	517,511	400,000	117,511	1台、保険料、燃料費
11 公課分担金	2,220,200	2,500,000	△ 279,800	消費税、法人税
12 事務諸費	353,959	645,000	△ 291,041	振込手数料、掛金回収手数料他
<b>3 繰出金</b>	<b>892,704</b>	<b>797,000</b>	<b>95,704</b>	
1 退職給与会計繰出金	892,704	797,000	95,704	
<b>4 リース債務返済支出</b>	<b>297,126</b>	<b>287,000</b>	<b>10,126</b>	
1 リース債務返済支出	297,126	287,000	10,126	パソコン他リース料
<b>5 繰越金</b>	<b>229,136</b>	<b>0</b>	<b>229,136</b>	
1 繰越金	229,136	0	229,136	令和8年度へ
<b>合計</b>	<b>33,082,565</b>	<b>32,935,000</b>	<b>147,565</b>	

# 令和7年度 特定退職金共済事業特別会計収支決算書

収入の部

(単位=円 以下同じ)

勘 定 科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減 (△)	備 考
款 項 目				
1 共済事業掛金収入	135,526,200	137,724,000	△ 2,197,800	
1 掛 金	135,526,200	137,724,000	△ 2,197,800	242事業所11,032口
2 共済事業 事務費収入	6,808,170	6,886,000	△ 77,830	
1 事務費収入	6,808,170	6,886,000	△ 77,830	
3 企業年金契約 給付金受入	135,001,894	140,000,000	△ 4,998,106	
1 給付金受入	135,001,894	140,000,000	△ 4,998,106	
4 雑 収 入	9,637	1,000	8,637	
1 雑 収 入	9,637	1,000	8,637	預金利息他
5 繰 越 金	477,131	1,989,000	△ 1,511,869	
1 繰 越 金	477,131	1,989,000	△ 1,511,869	令和6年度より
合 計	277,823,032	286,600,000	△ 8,776,968	

支出の部

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款 項 目				
1 事業費	125,400	250,000	△ 124,600	
1 事業推進費	125,400	250,000	△ 124,600	広報費用他
2 共済事業給付金	135,001,894	140,000,000	△ 4,998,106	
1 退職金	135,001,894	140,000,000	△ 4,998,106	
3 管理費	6,172,113	8,426,000	△ 2,253,887	
1 給与	3,444,192	3,447,000	△ 2,808	職員1名、パート1名
2 諸手当	633,962	591,000	42,962	調整・通勤費他
3 賞与	1,012,500	1,001,000	11,500	年1回
4 福利厚生費	574,441	685,000	△ 110,559	法定・一般福利厚生費
5 通信運搬費	61,600	100,000	△ 38,400	郵送料
6 消耗品費	0	50,000	△ 50,000	
7 印刷費	36,000	30,000	6,000	コピー代
8 公課分担金	2,000	30,000	△ 28,000	消費税
9 事務諸費	407,418	2,492,000	△ 2,084,582	振込手数料、掛金回収手数料他
4 積立金	135,526,200	137,724,000	△ 2,197,800	
1 保険料積立金	135,526,200	137,724,000	△ 2,197,800	
5 繰出金	197,064	200,000	△ 2,936	
1 退職給与会計繰出金	197,064	200,000	△ 2,936	
6 繰越金	800,361	0	800,361	
1 繰越金	800,361	0	800,361	令和8年度へ
合計	277,823,032	286,600,000	△ 8,776,968	

## 令和7年度 運営資金積立金特別会計収支決算書

### 収入の部

(単位＝円 以下同じ)

勘 定 科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減 (△)	備 考
款 項 目				
1 雑 収 入	278,700	120,000	158,700	
1 雑 収 入	278,700	120,000	158,700	預金利息
2 繰 入 金	26,500,000	26,500,000	0	
1 一 般 会 計 繰 入 金	26,500,000	26,500,000	0	
3 繰 越 金	152,035,249	121,950,000	30,085,249	
1 繰 越 金	152,035,249	121,950,000	30,085,249	令和6年度より
合 計	178,813,949	148,570,000	30,243,949	

### 支出の部

勘 定 科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減 (△)	備 考
款 項 目				
1 繰 出 金	24,000,000	24,000,000	0	
1 共 済 事 業 会 計 繰 出 金	2,000,000	2,000,000	0	
2 退 職 給 与 会 計 繰 出 金	1,000,000	1,000,000	0	
3 会 館 建 設 会 計 繰 出 金	21,000,000	21,000,000	0	
2 予 備 費	0	124,570,000	△ 124,570,000	
1 予 備 費	0	124,570,000	△ 124,570,000	
3 繰 越 金	154,813,949	0	154,813,949	
1 繰 越 金	154,813,949	0	154,813,949	令和8年度へ
合 計	178,813,949	148,570,000	30,243,949	

## 令和7年度 退職給与資金特別会計収支決算書

収入の部

(単位=円 以下同じ)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款 項 目				
<b>1 退職共済金収入</b>	7,677,846	0	7,677,846	
1 退職共済金収入	7,677,846	0	7,677,846	全国商工会議所共済会
<b>2 雑収入</b>	44,013	18,000	26,013	
1 雑収入	44,013	18,000	26,013	預金利息
<b>3 繰入金</b>	5,403,068	5,580,000	△ 176,932	
1 一般会計繰入金	3,012,196	3,293,000	△ 280,804	
2 会館管理会計繰入金	301,104	290,000	11,104	
3 共済事業会計繰入金	892,704	797,000	95,704	
4 特定退職金共済事業会計繰入金	197,064	200,000	△ 2,936	
5 運営資金会計繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
<b>4 繰越金</b>	20,926,914	14,706,000	6,220,914	
1 繰越金	20,926,914	14,706,000	6,220,914	令和6年度より
<b>合 計</b>	<b>34,051,841</b>	<b>20,304,000</b>	<b>13,747,841</b>	

支出の部

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款 項 目				
<b>1 退職給与金</b>	9,323,769	0	9,323,769	
1 退職給与金	9,323,769	0	9,323,769	職員2名
<b>2 退職共済掛金</b>	4,403,068	4,580,000	△ 176,932	
1 退職共済掛金	4,403,068	4,580,000	△ 176,932	全国商工会議所共済会
<b>3 予備費</b>	0	15,724,000	△ 15,724,000	
1 予備費	0	15,724,000	△ 15,724,000	振込手数料
<b>4 繰越金</b>	20,325,004	0	20,325,004	
1 繰越金	20,325,004	0	20,325,004	令和8年度へ
<b>合 計</b>	<b>34,051,841</b>	<b>20,304,000</b>	<b>13,747,841</b>	

# 令和7年度 会館建設資金特別会計収支決算書

収入の部

(単位=円 以下同じ)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目				
1 雑収入	360,588	50,000	310,588	
1 雑収入	360,588	50,000	310,588	預金利息
2 交付金	96,850,000	96,850,000	0	
1 市補助金	96,850,000	96,850,000	0	会館移転補助金
3 繰入金	21,000,000	21,000,000	0	
1 運営資金会計繰入金	21,000,000	21,000,000	0	
4 繰越金	241,479,663	219,451,000	22,028,663	
1 繰越金	241,479,663	219,451,000	22,028,663	令和6年度より
合計	359,690,251	337,351,000	22,339,251	

支出の部

勘定科目	決算額	予算額	比較増減(△)	備考
款項目				
1 管理費	243,099,840	243,186,000	△ 86,160	
1 事務費	243,039,640	243,125,000	△ 85,360	
1 建物解体工事費	241,230,000	241,300,000	△ 70,000	旧会館
2 事務諸費	1,809,640	1,825,000	△ 15,360	家屋調査
2 公課分担金	60,200	61,000	△ 800	
2 繰越金	116,590,411	94,165,000	22,425,411	
1 繰越金	116,590,411	94,165,000	22,425,411	令和8年度へ
合計	359,690,251	337,351,000	22,339,251	

## 貸借対照表

令和8年3月31日現在

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
<b>〔資産の部〕</b>	円	<b>〔負債の部〕</b>	円
<b>流動資産</b>	<b>419,671,963</b>	<b>流動負債</b>	<b>100,427,750</b>
現金及び預金	326,473,544	未払金	88,797,822
未収金	91,776,967	前受金	11,542,676
前払金	1,421,452	預り金	87,252
<b>固定資産</b>	<b>2,311,295,168</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,862,953,050</b>
(有形固定資産)	438,636,796	預り保証金	5,280,480
土地	144,399,494	退職給与引当金	50,994,544
建物	212,474,077	退職給付金準備金	1,796,237,266
建物付属設備	61,930,409	リース債務	10,440,760
構築物	2,102,518	<b>負債計</b>	<b>1,963,380,800</b>
車両運搬具	986,380		
什器備品	6,303,158	<b>〔正味財産の部〕</b>	
リース資産	10,440,760	<b>積立金</b>	<b>22,000,000</b>
(無形固定資産)	0	修繕費積立金	22,000,000
ソフトウェア	0	<b>剰余金</b>	<b>745,586,331</b>
(その他の固定資産)	1,872,658,372	固定財産	426,342,118
投資有価証券・出資金	3,376,562	一般会計収支剰余金	18,541,343
保証金	50,000	会館管理特別会計収支剰余金	7,944,009
退職給与資金特別会計資産	50,994,544	共済事業特別会計収支剰余金	229,136
保険料積立金	1,796,237,266	特定退職金共済特別会計収支剰余金	800,361
会館管理特別会計修繕費積立金	22,000,000	運営資金積立金特別会計収支剰余金	154,813,949
		退職給与資金特別会計収支剰余金	20,325,004
		会館建設資金特別会計収支剰余金	116,590,411
		<b>正味財産計</b>	<b>767,586,331</b>
<b>合 計</b>	<b>2,730,967,131</b>	<b>合 計</b>	<b>2,730,967,131</b>

[注1] 固定資産の減価償却累計額 156,937,347円

[注2] 一般会計収支剰余金のうち青年部の額 3,621,606円

特定退職金共済事業特別会計 貸借対照表

令和8年3月31日現在

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
	円		円
<b>流 動 資 産</b>	<b>22,920,379</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>22,120,018</b>
現金及び預金	584,002	未払金	11,034,418
未収金	22,336,377	前受金	11,085,600
<b>固 定 資 産</b>	<b>1,796,237,266</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>1,796,237,266</b>
保険料積立金	1,796,237,266	退職給付金準備金	1,796,237,266
		<b>剰 余 金</b>	<b>800,361</b>
		本年度剰余金	800,361
<b>合 計</b>	<b>1,819,157,645</b>	<b>合 計</b>	<b>1,819,157,645</b>

〔注〕 保険年度(令和7年1月1日～令和7年12月31日)における保険料積立金等の状況

1. 保険年度 期首残高	1,800,885,049
2. 本年度払込	129,848,090 (共済掛金収入相当額)
3. 本年度取崩	△ 128,391,112 (共済給付金支払相当額)
4. 運用実績	11,242,212
5. 保険年度 期末残高	1,813,584,239
6. 保険年度 期末要支給残高	1,763,322,255
7. 差 引(5-6)	50,261,984

付 属 明 細 表 ( 固 定 財 産 明 細 表 )

令和8年3月31日現在

勘定科目	期首残高 (A)	当期増加額 (B)	当期減少額 (C)	当期減価 償却額 (D)	期末残高 (A+B-C-D)	備 考
<b>一般会計</b>						
<b>I 固定資産</b>						
車 両 運 搬 具	1,040,081			346,346	693,735	
什 器 備 品	109,527			25,054	84,473	
リ ー ス 資 産	3,229,087	8,865,120	2,359,507	2,359,507	9,734,700	
ソ フ ト ウ ェ ア	1,677,500			1,677,500	0	
投資有価証券・出資金	3,376,562				3,376,562	
保 証 金	50,000				50,000	
<b>II 固定負債</b>						
リ ー ス 債 務	3,229,087	8,865,120	2,359,507	2,359,507	9,734,700	
固定財産計(① = I - II)	6,253,670	0	0	2,048,900	4,204,770	
<b>会館管理特別会計</b>						
<b>I 固定資産</b>						
土 地	144,399,494				144,399,494	
建 物	245,770,248		27,196,438	6,099,733	212,474,077	旧会館除却
建 物 付 属 設 備	74,491,271		5,473,375	7,087,487	61,930,409	旧会館除却
構 築 物	2,537,519			435,001	2,102,518	
什 器 備 品	11,340,812		201,436	4,963,900	6,175,476	旧会館除却
リ ー ス 資 産	361,629			150,897	210,732	
ソ フ ト ウ ェ ア	50,000			50,000	0	
<b>II 固定負債</b>						
預 り 保 証 金	5,280,480				5,280,480	
リ ー ス 債 務	361,629			150,897	210,732	
固定財産計(② = I - II)	473,308,864	0	32,871,249	18,636,121	421,801,494	
<b>共済事業特別会計</b>						
<b>I 固定資産</b>						
車 両 運 搬 具	585,289			292,644	292,645	
什 器 備 品	76,953			33,744	43,209	
リ ー ス 資 産	792,454			297,126	495,328	
<b>II 固定負債</b>						
リ ー ス 債 務	792,454			297,126	495,328	
固定財産計(③ = I - II)	662,242	0	0	326,388	335,854	
<b>特定退職金共済事業特別会計</b>						
<b>I 固定資産</b>						
保 険 料 積 立 金	1,803,671,795	127,567,365	135,001,894		1,796,237,266	
<b>II 固定負債</b>						
退 職 給 付 金 準 備 金	1,803,671,795	127,567,365	135,001,894		1,796,237,266	
固定財産計(④ = I - II)	0	0	0	0	0	
<b>退職給与資金特別会計</b>						
<b>I 固定資産</b>						
退 職 給 与 積 立 金	54,092,472		3,097,928		50,994,544	
<b>II 固定負債</b>						
退 職 給 与 引 当 金	54,092,472	△ 3,097,928			50,994,544	
固定財産計(⑤ = I - II)	0	3,097,928	3,097,928	0	0	
合 計 ( ① ~ ⑤ )	480,224,776	3,097,928	35,969,177	21,011,409	426,342,118	

## 付 属 明 細 表 ( 積 立 金 明 細 表 )

令和8年3月31日現在

勘定科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	備 考
			目的使用	その他		
<b>会館管理特別会計</b>						
修 繕 費 積 立 預 金	20,000,000	2,000,000	0	0	22,000,000	
合 計	20,000,000	2,000,000	0	0	22,000,000	

### 1. 重要な会計方針

①資金の範囲

流動資産及び流動負債を資金の範囲としています。

②有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債権・・・移動平均法による原価法を採用しております。

その他の有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法を採用しております。

③有形固定資産の減価償却の方法

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物については定額法によっております。

④退職給与引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当該年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

⑤消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

## 財 産 目 録

令和8年3月31日現在

勘定科目	摘要		金額
〔資産の部〕		円	円
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	現金手許有高	37,626	
	当座預金	24,296,601	
	普通預金	182,748,287	
	定期預金	119,391,030	326,473,544
未収金	小田原市補助金他		91,776,967
前払金	ICカード保証料他		1,421,452
<b>固定資産</b>			
(有形固定資産)			
土地建物	697.38㎡(小田原市本町4-2-39) 取得価額	243,989,363	144,399,494
	償却累計額	△ 31,515,286	212,474,077
建物付属設備	取得価額	98,531,988	
	償却累計額	△ 36,601,579	61,930,409
構築物	取得価額	4,350,022	
	償却累計額	△ 2,247,504	2,102,518
車両運搬具	乗用車4台 取得価額	5,918,859	
	償却累計額	△ 4,932,479	986,380
什器備品	事務機器、空調設備他 取得価額	60,403,361	
	償却累計額	△ 54,100,203	6,303,158
リース資産	コピー機、パソコン他 取得価額	28,111,056	
	償却累計額	△ 17,670,296	10,440,760
(無形固定資産)			
ソフトウェア	グループウェア他 取得価額	9,870,000	
	償却累計額	△ 9,870,000	0
(その他の固定資産)			
投資有価証券・出資金	アクサ保険ホールディングス(株) 株式	48,562	
	サンネット(株) 株式	1,228,000	
	FM小田原(株) 株式	2,000,000	
	神奈川県福祉共済協同組合 出資金	100,000	3,376,562
保証金	箱根支部借室保証金		50,000
退職給与積立金	全国商工会議所役職員退職年金共済		50,994,544
保険料積立金			1,796,237,266
会館管理特別会計修繕費積立預金			22,000,000
<b>資産の部合計</b>			<b>2,730,967,131</b>
<b>〔負債の部〕</b>			
<b>流動負債</b>			
未払金	消費税他		88,797,822
前受金	特定退職金共済掛金他		11,542,676
預り金	労働保険料		87,252
<b>固定負債</b>			
預り保証金	貸室保証金		5,280,480
退職給与引当金			50,994,544
退職給付金準備金			1,796,237,266
リース債務	コピー機、パソコン他		10,440,760
<b>負債の部合計</b>			<b>1,963,380,800</b>
<b>差引正味財産</b>			<b>767,586,331</b>

# 監 査 依 頼 書

令和7年度小田原箱根商工会議所事業報告書並びに一般会計、特別会計、貸借対照表及び財産目録について監査願いたく、関係書類を添えて提出いたします。

令和8年6月5日

小田原箱根商工会議所

監事 秋山 勝 殿

監事 岩瀬 忠司 殿

監事 高田 喜好 殿

小田原箱根商工会議所

会 頭 鈴木 悌 介

# 監 査 報 告 書

令和7年度小田原箱根商工会議所事業報告書並びに一般会計、特別会計、貸借対照表及び財産目録を監査したところ、その内容は適正であると認めます。

令和8年6月5日

小田原箱根商工会議所

会 頭 鈴木 悌 介 殿

小田原箱根商工会議所

監 事 秋 山 勝



監 事 岩 瀬 忠 司



監 事 高 田 喜 好





